

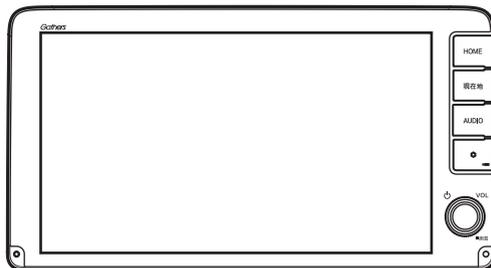
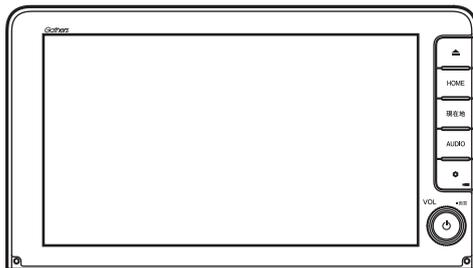
**HONDA**  
Honda Access Corp.

# Gathers

## 取扱説明書

9インチHonda CONNECTナビ

# LXU-242NBi LXM-242ZFNi



「用品使い方サポート」  
お困りの症状への対処方法を  
ウェブサイトでご案内しています



「ナビゲーション&  
オーディオ取扱説明書」  
取扱説明書はウェブサイト  
に掲載しています

# HONDA

Honda Access Corp.

このたびは、Honda純正の商品を  
お買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は、  
ご使用のまえによくお読みいただき  
大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。適用車種以外の車に取り付けた場合は一切の責任を負えませんのでご承知おきください。（商品の適用車種はHonda販売店にご確認ください。）
- Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い上げのHonda販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書とセキュリティカードも一緒にお渡しください。

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

#### ■お客様のプライバシー保護のために…

・メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、本書に記載した内容に従って初期化（データの消去）するようにしてください。

#### ■著作権保護のために…

・本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡（有償、及び無償）・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

#### ■個人情報のお取り扱いについて

・個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いにつきましては弊社ホームページをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/ACCESS/news/0401/>

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点は  
お買い求めのHonda販売店へご相談ください。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

## 目次

<b>はじめに</b> .....	<b>9</b>	測位が正確にできない場合 .....	29
安全にお使いいただくために .....	10	誤差について .....	29
安全に関する表示 .....	10	3次元測位について .....	29
お手入れ .....	13	2次元測位について .....	29
本体のお手入れ .....	13	非測位について .....	29
お使いになる前に .....	14	ルートの探索方法について .....	29
各部の名前 .....	15	ルートの案内について .....	30
本体（操作パネル開） .....	17	ナビゲーションを操作するときの注意 .....	30
電源を入れる .....	18	マルチインフォメーションディスプレイの 交差点案内表示 .....	30
セキュリティコード入力画面について .....	18	<b>ナビ画面について</b> .....	31
起動画面を変更する .....	19	地図表示内容について .....	31
ユーザーセットアップを行う .....	19	現在地画面（ルートなし） .....	31
タッチパネルの使いかた .....	20	現在地画面（ルートあり） .....	32
タッチ .....	20	現在地画面（Honda Total Careプレミアム加入時） .....	33
フリック/スワイプ .....	20	スクロール画面 .....	33
ジェスチャー操作 .....	21	2画面地図表示 .....	34
ピンチアウト/イン .....	21	行程ガイド .....	34
<b>Apple CarPlayを利用する</b> .....	<b>22</b>	高速道路走行中 .....	34
iPhoneを接続する .....	22	その他のアイコンについて .....	34
USB接続する .....	22	ナビゲーションメニュー画面について .....	35
Wi-Fi接続する .....	23	ショートカットメニューについて .....	36
Apple CarPlay画面を表示する .....	23	<b>地図画面を設定する</b> .....	<b>36</b>
Siriを使う .....	23	地図画面を選択する .....	36
Apple CarPlayのマップを表示する .....	23	画面分割について .....	37
Apple CarPlayを終了する .....	23	1画面 .....	37
<b>Android Autoを利用する</b> .....	<b>24</b>	2画面 .....	37
Android Auto対応機器を接続する .....	24	2画面（地図+オーディオ画面） .....	37
Android Auto画面を表示する .....	25	地図向きについて .....	37
Googleアシスタントを使う .....	25	自車基準 .....	37
Android Autoマップを表示する .....	25	北基準 .....	37
Android Autoを終了する .....	25	地図の種類について .....	38
		2Dマップ .....	38
		3Dビューマップ .....	38
		ランドマークの表示を個別に設定する .....	38
		地図色を設定する .....	39
		地図の文字サイズを設定する .....	39
		現在地を修正する .....	39
		<b>案内表示について</b> .....	<b>40</b>
		交差点案内図 .....	40
		一般道方面看板表示 .....	40
		リアル交差点案内図 .....	40
<b>NAVIの基本操作</b> .....	<b>27</b>		
ナビゲーション機能について .....	28		
ナビゲーションとは .....	28		
GNSS（Global Navigation Satellite System） .....	28		
QZSS（Quasi-Zenith Satellite System） .....	28		
マップマッチング .....	28		
GPSアンテナについて .....	28		
地図データについて .....	28		
測位について .....	29		

## 目次

分岐表示	40
高速出入口イラストマップ	41
料金所案内図	41
レーン案内	41
合流案内	41
踏切案内	41
ETCレーン案内	42
ゾーン30案内	42
高速道路逆走防止案内	42
地図を操作する	42
縮尺の切り替え	42
市街地地図について	42
地図をスクロールする	43
ハイウェイモード表示について	44
表示内容について	44
施設の情報について	45
地点メニューからの操作	46
目的地に設定する	46
経由地に設定する	46
周辺の施設を探す	47

## 目的地の設定 ..... 49

自宅を目的地に設定する	50
地図画面から目的地を設定する	50
目的地を検索する	51
検索画面を表示する	51
オンライン検索	51
名称	52
住所	52
Myスポット	52
登録地点	52
目的地履歴	52
ジャンル	53
周辺	53
前回の検索地点	53
電話番号	53
郵便番号	53
マップコード	54
緯度・経度	54
NaviConを使う	54
対応機能について	54
目的地を送信する	55
友達マップを表示する	55

## ルートの設定・編集 ..... 57

新規ルートの設定	58
ルート探索画面について	58
新規ルートを設定する	59
ルートを編集する	59
ルート編集メニューを表示する	59
ルート編集	60
新規ルート設定	61
ルート全体	61
ルート情報	61
案内停止／案内再開	61
保存ルート一覧	61
ルート消去	61
経由地を編集する	62
ルート編集画面から経由地を編集する	62
経由地を追加する	62
経由地の順番を入れ替える	62
通過道路を設定する	63
並走道路の切り替え	63
デモ走行を確認する	64

## 地点の登録・編集 ..... 65

登録地点を設定する	66
地点を登録する	66
自宅を登録する	66
登録地点を編集する	67
登録地点情報を編集する	67
よく行く地点を設定する	67
登録地点を消去する	68

## VICS機能 ..... 69

VICSについて	70
VICSのメディアと特徴	70
FM多重放送	70
ETC2.0	70
インターネットナビ交通情報	70
VICS情報のレベル	70
レベル1 (文字)	70
レベル2 (簡易図形)	70
レベル3 (地図)	70
音声情報	71
VICSメニューを表示する	71

表示内容について	72
VICSメニューについて	72
VICS記号について	73
VICSセンターへのお問い合わせ	73
VICSセンター お客様相談窓口	73
交通情報を調べる	74
文字・図形情報を見る	74
受信履歴を見る	74
VICSによる自動処理	75
緊急情報の割り込み表示	75
再表示するには	75
ルート自動更新	75
図形／文字情報の割り込み表示	76
VICS局を選ぶ	76

## オーディオ／ビジュアル ……77

### オーディオ／ビジュアルの基本的な使いかた

オーディオソース一覧から再生（視聴）する	78
ソースを選ぶ	78
オーディオをON/OFFする	79
オーディオの音量を調整する	79
オーディオ画面／地図画面を切り替える	79
地図画面をオーディオ画面に切り替える	79
オーディオ画面を地図画面に切り替える	79
ディスクを挿入する／取り出す	80
ディスクの挿入	80
ディスクの取り出し	80
SDカードを挿入する／取り出す	81
SDカードの挿入	81
SDカードの取り出し	81
USBメモリーを本機と接続する	82
iPodを本機と接続する	82
CD、音楽データディスクの音楽を聴く	83
操作画面	83
ディスク再生時の操作	83
早戻し／早送りする	83
前／次の曲を再生する	83
前／次のフォルダを再生する	84
（音楽データディスク再生時）	84
スキャンして曲を探す	84
ランダム・リピート再生をする	84
タイトルリストから再生する	85
録音の設定をする（CDのみ）	85

DVDを見る	86
走行中の画面について	86
操作画面	86
DVD再生時の操作	86
再生を停止する	86
一時停止する	86
早戻し／早送りする	87
前／次のCHAPTERを再生する	87
前／次のタイトルを再生する	87
リピート再生する	87
オーディオメニュー画面（DVDビデオ）	87
オーディオメニュー画面（DVD-VR）	88
DVDの設定をする	88
音声言語、字幕言語、メニュー言語を切り替える	88
テレビを見る	90
走行中の画面について	90
はじめて見る場合	90
操作画面	91
テレビの選局をする	91
自動で選局する	91
手動で選局する	91
スキャンして放送局を探す	91
エリア選局する	92
オーディオメニュー画面	92
機能メニュー画面	93
ラジオを聴く	94
操作画面	94
ラジオ受信時の操作	95
自動で選局する	95
手動で選局する	95
スキャンして放送局を探す	95
エリア選局する	95
交通情報を聴く	95
iPodを聴く	96
操作画面	96
iPod再生時の操作	97
一時停止する	97
早戻し／早送りする	97
前／次の曲を再生する	97
シャッフル・リピート再生をする	97
曲を探す	98
Bluetoothオーディオを聴く	99
操作画面	100
Bluetoothオーディオ再生時の操作	100
一時停止する	100

## 目次

早戻し／早送りする	100	Music Rackに録音する	114
前／次の曲を再生する	100	録音する前にお読みください	114
シャッフル・リピート再生をする	101	録音についてのご注意	114
曲を探す	101	録音の設定をする	114
<b>SDカードの音楽を聴く</b>	<b>102</b>	自動で録音する	115
SDカードの音楽を再生する	102	手動で録音する	115
操作画面	102	Music Rackについて	115
オーディオファイル再生時の操作	103	タイトル表示について	115
早戻し／早送りする	103	録音した音楽データについて	116
前／次の曲を再生する	103	操作画面	116
前／次のフォルダを再生する	103	Music Rack再生時の操作	117
SDカード内をスキャンして曲を探す	104	早戻し／早送りする	117
ランダム・リピート再生をする	104	前／次の曲を再生する	117
<b>SDカードのビデオファイルを見る</b>	<b>105</b>	ランダム・リピート再生をする	117
SDカードのビデオを再生する	105	曲を探す	118
操作画面	106	アルバム・トラック情報を編集する	118
ビデオファイル再生時の操作	106	アルバム情報を編集する	118
再生を停止する	106	演奏中の曲情報を編集する	118
一時停止する	106	曲を消去する	119
早戻し／早送りする	106	再生中の曲を消去する	119
前／次のビデオを再生する	107	アルバムを選んで消去する	119
前／次のフォルダを再生する	107	すべての曲を消去する	119
SDカード内をスキャンしてビデオを探す	107	アルバム情報を更新する	119
ランダム・リピート再生をする	107	オンライン経由で情報を更新する	119
<b>USBメモリーの音楽を聴く</b>	<b>108</b>	<b>HDMI対応機器を使用する</b>	<b>120</b>
USBメモリーの音楽を再生する	108	HDMI機器を再生する	120
操作画面	108	<b>画面や画質を調整する</b>	<b>121</b>
オーディオファイル再生時の操作	109	動画再生時の画面を調整する	121
早戻し／早送りする	109	音声再生時の画面を調整する	121
前／次の曲を再生する	109	<b>オーディオ設定</b>	<b>122</b>
前／次のフォルダを再生する	109	音質を調整する	126
USBメモリー内をスキャンして曲を探す	110	<b>オーディオソース一覧画面をカスタマイズする</b>	<b>127</b>
ランダム・リピート再生をする	110		
<b>USBメモリーのビデオファイルを見る</b>	<b>111</b>		
USBメモリーのビデオを再生する	111		
操作画面	112		
ビデオファイル再生時の操作	112		
再生を停止する	112		
一時停止する	112		
早戻し／早送りする	112		
前／次のビデオを再生する	113		
前／次のフォルダを再生する	113		
USBメモリー内をスキャンしてビデオを探す	113		
ランダム・リピート再生をする	113		
<b>Music Rackを使う</b>	<b>114</b>		
		<b>ハンズフリーテレホン</b>	<b>129</b>
		携帯電話を使う	130
		電話トップ画面	130
		電話メニュー画面	130
		Bluetoothで接続する	131
		携帯電話をペアリングする	131
		別の電話機を選択する	132
		登録した電話を消去する	133
		Bluetoothの設定をする	133
		電話を受ける	134

電話をかける	135
ワンタッチダイヤルからかける	135
リダイヤルする	135
履歴からかける	135
電話帳からかける	136
電話番号を入力してかける	136
電話を設定する	137
ワンタッチダイヤル	137
ワンタッチダイヤルを登録する	137
ワンタッチダイヤルを編集する	138
電話帳／発信着信履歴を読み込む	138

## Honda Total Care ..... 139

Honda Total Careとは	140
主なサービス	141
インターネットルート	142
はじめに	143
Honda Total Careを利用するまでの流れ	143
ナビゲーションでHonda Total Careの サービスを利用する	144
メッセージセンターを確認する	145
交通情報を取得する	146
交通情報画面	146
防災情報を取得する	147
駐車場セレクトでお好みの駐車場を探す	147
Myスポットを表示する	148
Myコースのルートを設定する	148
立ち寄り履歴100から目的地を探す	149
ウェザーを取得する	150
ウェザーを音声で案内する	150
車内Wi-Fiを使用する	151
パソコン、スマートフォンでHonda Total Careを 利用する	151
Honda Total Careについて	152
交通情報によるルート計算	152
インターネット・フローティングカーシステム	152
Honda Total Careサービス更新	153
自動地図データ更新サービスについて	153
会員サービスの解約時について	153
Honda Total Careプレミアムサービスに ついて	154

## その他の機能と設定 ..... 155

お知らせメッセージ	156
データ管理	156
本機の情報を見る	156
ナビの設定	157
ナビの詳細設定をする	157
ルート探索・案内の設定	158
ナビデータの管理	159
VICSの設定	159
交通情報の放送局を選択する	159
VICS情報表示を設定する	160
ショートカットの設定をする	160
登録できるショートカットメニュー	161
ETC/ETC2.0の設定をする	161
ETCの設定をする	161
ETC2.0の設定をする	162
ETC情報を見る	162
情報を確認する	163
測位情報を確認する	163
ナビのバージョンを確認する	163
ドライブレコーダー DRH-229NDを使う (別売)	164
録画・撮影について	164
常時録画	164
手動録画	164
静止画撮影	164
駐車時録画	164
駐車時録画プラス	165
録画した動画や静止画を再生する／削除する／ 保存フォルダへ移動する	165
再生する	165
削除する	166
すべて削除する	166
動画を保存フォルダへ移動する	167
ドライブレコーダーの現在の映像を表示する	167
ドライブレコーダーを設定する	167
ドライブレコーダーのSDカードを 取り出せるようにする	168
フロントカメラシステムを使う (別売) …	169
フロントカメラ映像を表示する	169
フロントカメラのビューを切り替える	169
フロントカメラを設定する	169
ガイドライン表示を切り替える	169
フロントカメラの画質を調整する	170

## 目次

リアカメラシステムを使う	170
リアカメラの映像を表示する	171
リアカメラを設定する	171
マルチビューカメラシステムを使う	172
マルチビューカメラの映像を表示する	172
フロントカメラ映像を表示する	172
リアカメラ映像を表示する	172
マルチビューカメラの画面を調整する	172
リアカメラdeあんしんプラス4を使用する (別売)	173
表示内容について	173
後退駐車サポート	174
かんたん駐車ガイド	174
ダブルビュー合成映像表示	174
後方死角サポート	175
バーチャルビュー	175
後退出庫サポート	176
後方車両お知らせ機能	176
汚れ検出機能について	176
パーキングセンサー連携	177
カメラ映像以外の画面のとき	177
リアカメラ映像の画面のとき	177
フロントカメラ映像の画面のとき	177
フロントカメラ／リアカメラの映像について	178
リア席モニターを使う (デジタル接続モデル)	178
リモコンボタンの名称とはたらき	178
専用赤外線リモコンについて	179
取扱説明書を確認する	179
本機の取扱説明書をスマートフォンで確認する	179
車両の取扱説明書を見る	179
車両の取扱説明書を表示する	179
車両の取扱説明書をインストール／更新する	180
オプションボタンを設定する	180
音声の設定	181
音声案内の音量を調整する	182
セキュリティ機能を設定する	182
セキュリティインジケータを設定する	182
オーディオリモートコントロールスイッチ	183
オーディオリモートコントロールスイッチに 機能を割り付ける	184
割り付けられる機能	184
システム設定	185
明るさやコントラストを設定する	185

時計の設定	186
時計画面を表示する	186
パーキングセンサーの設定をする	186
インターナビの設定をする	187
その他の設定	187
画面を消す	187
HOME画面をカスタマイズする	188
製品を廃棄・譲渡・転売するときは	189
ナビゲーション内のデータ消去について	189
お客様のプライバシー保護のために	189
著作権保護のために	189
データを消去 (初期化) する	189
エアコン連携	190
メーター連携	190
ワイヤレスチャージャー連携	190

## 困ったときは ..... 191

困ったときは	192
操作パネル	192
ナビゲーション	192
交通情報	193
ルート案内	194
Apple CarPlay/Android Auto	194
Honda Total Care	194
携帯電話	195
オーディオ／ビジュアル	195
リアカメラシステム／フロントカメラシステム	198
リア席モニター	198
エラーメッセージ	199

## 付録 ..... 203

VICS情報有料放送サービス契約約款	204
収録データベースについて	205
お客様へのお願い	208
文字入力画面について	209
入力予測候補を表示する	209
文字入力画面を切り替える	210
本機で使用できるメディアについて	210
ディスクについて	210
再生できるCD	210
再生できないCD	211
再生できるMP3・WMA・AACディスク	211
再生できるDVD	211

再生できないDVD	211
本機で使用できるSDカード	211
SDカード取り扱い上のご注意	211
本機で使用できるUSBメモリー	212
iPhone/iPodについて	212
対応モデル	212
Bluetooth機器の取り扱いについて	213
本機で再生可能な音声ファイルについて	213
MP3ファイルについて	214
WMAファイルについて	214
AACファイルについて	215
FLACファイルについて	215
WAVファイルについて	215
本機でMP3・WMA・AAC・FLAC・WAVを 再生するためのご注意	216
音声ファイルのフォルダ構成について	216
ディスクのフォルダ構成	216
SDカード／USBメモリーのフォルダ構成	217
本機で再生可能な動画ファイルについて	218
本機で動画ファイルを再生するためのご注意	218
仕様	220
設定一覧	221
ナビ設定一覧	221
その他の設定一覧	224
別売品について	230
商標について	230
Gracenote® Music Recognition Service <sup>SM</sup> について	231
保証書とアフターサービス	232
用語集	232
索引	236

## ■ 本書に記載されているマークの意味

### ⚠ 警告

指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があることを説明しています。

### ⚠ 注意

指示にしたがわないと、傷害を受ける可能性があることを説明しています。

### ❗ お願い

「警告」や「注意」には該当しませんが、金銭や時間を大きく損なう危険性があることについて説明しています。

### ■ 準備

操作をするために、あらかじめ行わなければならないことを説明しています。

### 🔊 お知らせ

操作を行ううえでの制限事項などを説明しています。

### 📖 MEMO

本機を使いこなすための補足事項を説明しています。

## ■ イラスト／画像／モデルの記載について

本書では代表として「LXU-242NBi」のイラスト／画像を記載しています。機種により機能や操作が異なる箇所には、モデル名を記載しています。

LXU-242NBi : LXU-242NBi

LXM-242ZFNi : LXM-242ZFNi

## ■ スイッチとタッチキーについて

本体に付いているスイッチを操作するときは、本書では以下の例のように枠囲みで表記しています。

例：HOME

また本機は、画面を指先で触れるだけで操作ができるタッチパネル形式を採用しています。

画面上のキーをタッチして操作をするときは、本書では以下の例のようにグレーのキーで表記しています。

例：ナビメニュー

LXU-242NBi



LXM-242ZFNi



# はじめに

本機をご利用になる前に、知っておいていただきたいことを説明しています。

安全にお使いいただくために	10	ピンチアウト／イン	21
安全に関する表示	10	Apple CarPlayを利用する	22
お手入れ	13	iPhoneを接続する	22
本体のお手入れ	13	Apple CarPlay画面を表示する	23
お使いになる前に	14	Siriを使う	23
各部の名前	15	Apple CarPlayのマップを表示する	23
本体（操作パネル開）	17	Apple CarPlayを終了する	23
電源を入れる	18	Android Autoを利用する	24
セキュリティコード入力画面について	18	Android Auto対応機器を接続する	24
起動画面を変更する	19	Android Auto画面を表示する	25
ユーザーセットアップを行う	19	Googleアシスタントを使う	25
タッチパネルの使いかた	20	Android Autoマップを表示する	25
タッチ	20	Android Autoを終了する	25
フリック／スワイプ	20		

# 安全にお使いいただくために

本書は、ナビゲーションシステムおよびオーディオ・ビジュアルの取り扱いを説明しています。車両本体の取扱説明書とあわせてお読みください。

正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解されたうえでお使いください。仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 安全に関する表示

運転者や周囲の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、以下のように区分けして説明しています。これらは安全にご使用いただくうえで重要です。以下の内容（表示・図記号）をよくご理解してから本説明書をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

■ 誤った使いかたや取り付けかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分けし、説明しています。

 <b>警告</b>	「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。
 <b>注意</b>	「傷害を負うおそれや、物的損害の発生のおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容の種類を次の「図記号」で区分けし、説明しています。

 (禁止)	してはいけない内容です。
 (必ず行う)	必ず行っていただく内容です。
 (注意)	注意しなければならない内容です。

## 警告

 (禁止) **本製品での誘導情報を救急施設などへの誘導用に使用しない**

本製品にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また実際の情報と異なる場合があり、そのため予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

 (禁止) **走行中、運転者は本機の注視や操作をしない**

道路状況への注意が散漫になり、交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車してから行ってください。

 (禁止) **動画を見たりナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしない**

車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

 (禁止) **分解や改造をしない**

コードの被覆を切って他の機器の電源を取ったり、ケースを開けて注油したりしないでください。事故、火災、感電、故障の原因となります。

 (禁止) **故障や異常のまま使用しない**

画面が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異常な音がする、変なおいがするなどの場合は、ただちに使用中を中止してください。火災、感電の原因となります。



**ベンジン、シンナー、自動車用  
クリーナー、つや出しスプレー  
などを使用しない**

(禁止)

車内で使用すると可燃性ガスが引火するなど、  
火災の原因となります。

また、それらを使用して本機をお手入れすると  
変質したり、塗装がはがれるなどの原因になり  
ます。



**作業前に必ずバッテリーの  
マイナス端子を外す**

(必ず行う)

感電やけが、機器故障の原因になります。



**実際の交通規制にしたがう**

(必ず行う)

ナビゲーションの画面に表示された地図、一方  
通行標識、交通規制標識・標示等、またはルー  
ト案内（推奨ルートや音声案内）などの情報は、  
実際の道路状況と異なる場合があります。必ず  
実際の道路標識、交通状況にしたがって走行し  
てください。交通事故の原因となります。



**ヒューズ交換時は専門技術者  
に交換を依頼し、規定容量品  
を使用する**

(必ず行う)

規定容量を超えたヒューズを使用すると、火災  
や故障の原因となります。



**リアカメラシステムは、障害  
物等の確認のための補助手段  
として使用する**

(注意)

後退時には、直接後方の安全確認をしながら運  
転してください。



**フロントカメラは、補助手段  
として使用する**

(注意)

直接前方の安全確認をしながら運転してください。

**注意**

**本機を車載以外の用途に  
使用しない**

(禁止)

けがや感電の原因となることがあります。



**取り付け、取り外し、取り付  
け変更や配線は、専門技術者  
に依頼する**

(必ず行う)

正しく取り付けや配線をしてください。誤った  
取り付けや配線をする、運転に支障をきたし  
事故や故障の原因となります。



**運転中の音量は、車外の音が  
聞こえる程度で使用する**

(注意)

車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故  
の原因となることがあります。



**操作パネルに強い衝撃を与え  
ない**

(注意)

パネルや液晶表示部が故障や破損、変形する原  
因となります。

- 手で強く押さない
- ボールペンの先端、ピン、爪の先など、硬い  
ものでこすったりたたいたりしない
- 水滴やジュースなどの飲みものをかけない

LXU-242NBi



**操作パネルを開いたまま走行  
しない**

(注意)

機器故障の原因となります。

## お願いとお知らせ

### ■ 液晶表示について

- 画面の中に小さな黒点、輝点が見れる場合がありますが、これは液晶モニター特有の現象で、故障ではありません。
- タッチパネルに保護シートなどを貼らないでください。反応が遅くなったり、誤作動の原因となることがあります。液晶パネルが汚れた場合は、「本体のお手入れ」をお読みください。→ P.13

### ■ 使用環境について

- バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、車のエンジンをかけた状態で行ってください。
- パネル部分は、液晶の自己発熱および日当たりにより、ケースが熱くなることがあります。使用中や車のエンジンスイッチをOFFにした直後の取り扱い、十分に注意してください。
- Hondaスマートキーを操作パネルに近づけると、画面が乱れる場合があります。また、キーをBluetoothオーディオ機器に近づけると、音飛びが発生する場合があります。キーを離してご使用ください。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

### ■ 免責事項

- 本機をHonda車以外の車両や業務用の車両（タクシー・トラック・バスなど）に使用した場合、保証対象外となります。
- 本機の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）について、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 火災、地震、水害、落雷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。

### ■ ルートについて

- 検索機能から表示される施設の位置をそのまま目的地に設定した場合、施設の裏側や、高速道路上など、不適切な場所に誘導してしまう場合があります。あらかじめご了承のうえ、目的地付近の経路をお確かめになるようお願いいたします。
- 音声データにより聞き取りにくい名称があります。
- 提供されるVICS情報は参考情報であり、最新のものではない場合もあります。
- ルート（経路）探索ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して探索してください。また、目的地までの距離などの条件によっては、探索できない場合があります。

### ■ その他

- 安全運転への配慮から、走行中に操作できない機能がありますので、走行中に表示されるメニューは、機能が制限されたものとなります。操作は、安全な場所に停車して行ってください。
- 停車して操作するときは、停車禁止区域以外の安全な場所で行ってください。
- 本機が動作中に、振動の激しい悪路や道路のつなぎ目などを走行すると、音飛びや映像乱れを起こすことがあります。
- ラジオやTV、FM多重の受信については、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により良好な受信状態を維持することが困難な場合があります。
- バッテリー交換などで本機への電源供給が止まると、お客様が登録したメモリー内容が消えて、初期設定状態になります。その場合には、設定し直してください。初期設定に戻るのには、FM/AM/TVチューナーのプリセットメモリーおよびチューナーエリア、音質および音量バランスなどオーディオ設定の一部などです。
- 長時間、車を屋外に駐車する場合、真夏や真冬は車内の温度が極度に変化していますので、換気したり暖房したりして車内を適温にご使用ください。

- 本機は電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等）の通信回線（公衆無線LANを含む）に直接接続することができません。
- 万一異常が発生したときは、お買い求めのHonda販売店へご相談ください。

## お手入れ

### 本体のお手入れ

本体のお手入れをする際には、以下のことにご注意ください。

- 本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽く拭いてください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にごく微量付けて軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。機器のすきまに液体が入ると、故障の原因となりますのでご注意ください。

※ベンジンやシンナー、自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので、使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長期間接触させておくと、シミの付くことがあります。

- 液晶表示部は、ホコリが付きやすいので、ときどきやわらかい布で拭いてください。

## お使いになる前に

- 購入後、はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、現在地を測位するまで5分～15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位状況により測位するまで2分～3分程度かかることがあります。
- GPS情報は、受信状態や時間帯、米国国防総省による故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなる場合があります。その他にも携帯電話などの無線機器を使った場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

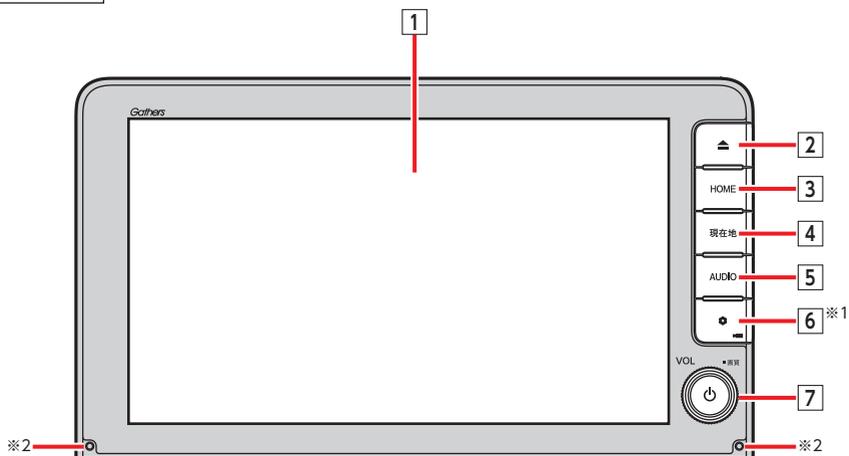
### ■ 著作権について

本機は許諾契約に基づき弊社が使用許諾を受けた第三者が著作権を所有するソフトウェアおよびデータを収録しています。取説記載内容にて明示的に許諾される場合を除き、本機からのソフトウェア（更新プログラム、データを含む）の取り出し、複製、改変等の行為は法律で固く禁じられています。

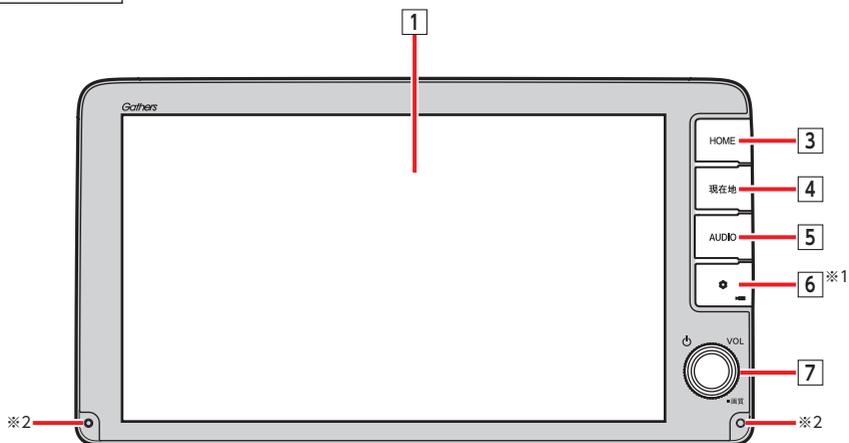


## 各部の名前

LXU-242NBi



LXM-242ZFNi



※1  はセキュリティインジケータを兼ねています。セキュリティインジケータを「する」に設定している場合に点滅します。→ P.182

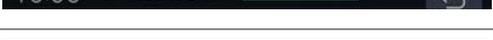
※2 内蔵マイクです。本機がBluetooth対応携帯電話と無線接続した場合に、ハンズフリー通話機能用マイクとして使用します。または、Apple CarPlay/Android Auto接続時の音声認識機能マイクとして使用します。

## 各部の名前

番号	イラスト	操作の説明	
1	—	タッチパネルです。タッチキー操作時に使用します。	
2		短押し	操作パネルの開閉を行う画面を表示します。同じ画面からディスクも取り出せます。→ P.80
		長押し	挿入されているディスクを排出します。
3		短押し	HOME画面を表示します。 
4		短押し	ナビ画面に切り替わり、現在地点を表示します。
5		短押し	オーディオ画面、またはオーディオソース一覧画面を表示します。
6		短押し	オプションボタンです。任意に割り当てた機能を使用します。→ P.180
		長押し	ドライブレコーダー接続時、ドライブレコーダーを手動で録画します。
7	音量ノブ	短押し	オーディオのON/OFFを切り替えます。
		長押し	画面の画質調整画面を表示します。→ P.121
		回す	音量を調整します。

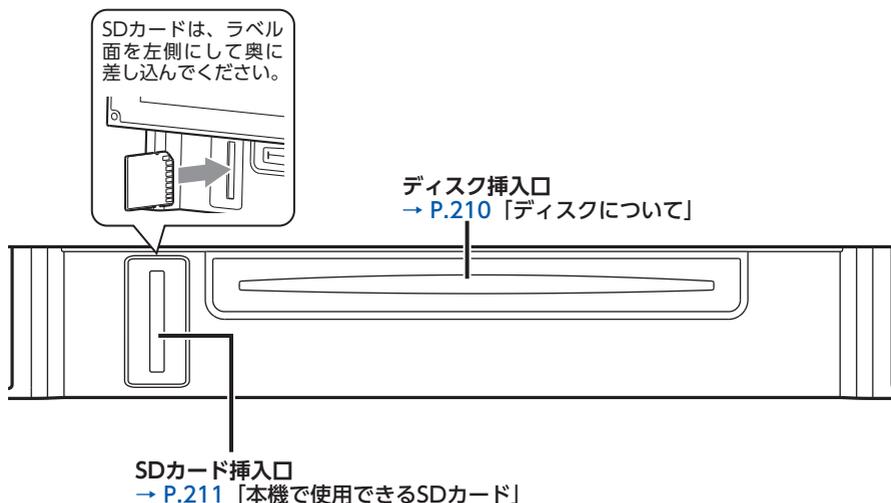
### MEMO

- 音量ノブは、オーディオ音量、ハンズフリー電話（着信音量・受話音量）、ナビ案内音声音量、Apple CarPlay/Android Auto使用時の音声認識音量を調整します。それぞれの音声が発生しているときに個別に調整できます。

種類	表示	音量レベル
オーディオ音量		(青) 0～40
ハンズフリー電話 (着信音量)		(緑) 0～11
ハンズフリー電話 (受話音量)		(緑) 0～11
ナビ案内音声音量		(赤) 1～11
音声認識音量		(灰) 1～11

LXU-242NBi

## 本体（操作パネル開）



## ⚠ 警告

- ディスクを排出した状態のまま走行しないでください。操作パネルが閉まる際に、ディスクがはさまれ本機やディスクが破損したり、振動によりディスクが落下し運転に支障をきたすおそれがあります。必ず完全に挿入するか、または取り出してください。

## ⚠ 注意

- ディスク挿入口やSDカード挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- 操作パネルを開いた状態で何も操作をしないと、操作パネルが自動的に閉まります。手や指をはさまれないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。特にお子様にはご注意ください。
- 操作パネルが自動で閉まる前に、「ピピピ」と音が鳴ります。音量は「操作音」から設定できます。  
→ P.181

## ❗ お願い

- 車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機をお使いになると、ディスクや光学部品が結露し、正常に動作しないことがあります。ディスクが曇っているときは、やわらかい布で拭いてください。光学部品が結露しているときは、1時間ほど放置しておくことで結露が取り除かれます。

## 電源を入れる

### 1 車のエンジンスイッチをACCまたはONにする

本機に電源が入ります。

オープニング画面が表示された後、現在地画面、またはオーディオソース画面が表示されます。

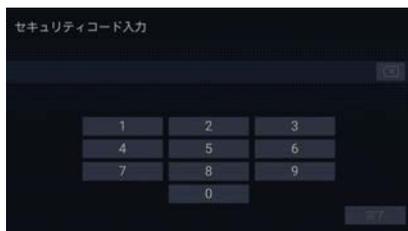
#### MEMO

- 車のエンジンスイッチをOFFにすると、本機の電源が切れます。

### セキュリティコード入力画面について

バッテリーまたは本機を一度車から外した後に起動した場合、セキュリティコード入力画面が表示されます。

セキュリティコードを入力し、**完了** をタッチしてください。



#### ① お願い

- セキュリティコード（数字5桁）はセキュリティカードに記載されています。（セキュリティカードは、なくさないようご自宅など車外にて保管してください。）



ラベルの一番下の行にセキュリティコードが記載されています。

- 規定回数間違えると、一定時間操作ができなくなります。
- セキュリティコードを忘れたり、セキュリティカードをなくされた場合は、お買い上げの販売店までお問い合わせください。
- セキュリティコードを変更することはできません。

#### お知らせ

- 車両の装備やグレードによっては、フレームNo.を読み取り、自動的にセキュリティを解除します。（セキュリティコード入力画面は表示されません）

#### MEMO

- 次回、セキュリティコードを入力せずに起動するには、セキュリティ設定を解除してください。→ P.182

## 起動画面を変更する

本機の電源を入れたときに表示される画面を変更できます。

### 準備

- 起動画面の画像を以下のWebサイトから入手し、SDカード※1 / USBメモリー※2に取り込んでください。

※入手先やメディアへの取り込み方法については、以下のWebサイトをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/navi/support/>

### 1 起動画面の画像を取り込んだSDカード※1 / USBメモリー※2を本機に挿入する

2 **HOME** ▶ **設定/情報**

3 **その他設定** ▶ **起動画面変更**

4 画像を選択し、**決定** ▶ **はい**

初期画面に戻す：

工場出荷時の起動画面に戻す。

※1 **LXU-242NBI** のみの機能です。

※2 **LXM-242ZFNi** のみの機能です。

### お知らせ

- メディアに取り込んだ起動画面の画像は、他の用途には使えません。
- 起動画面は、上記Webサイトで提供する専用画像のみ対応しています。

## ユーザーセットアップを行う

本機購入後、初回起動時には、ユーザーセットアップ開始画面が表示されます。

### 1 ユーザーセットアップをはじめる



#### MEMO

- 後で設定を行う、または再設定する場合は、「その他設定」の「ユーザーセットアップ」から設定できます。
- **次へ>** をタッチすると、設定項目をスキップできます。
- **<前へ** をタッチすると、1つ前の画面に戻ります。
- **終了** をタッチすると、その時点でユーザーセットアップを終了します。

### 2 **LXU-242NBI**

#### ジェスチャー操作の方法を確認し、**次へ>**



### 3 自宅を登録し、**次へ>**



自宅登録の手順は、「自宅を登録する」をご覧ください。→ P.66

## 4 ガイド音量を設定し、次へ>



## 5 地図表示に関する設定をし、次へ>



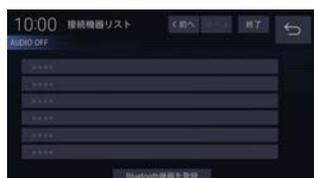
地図の表示方法や文字サイズ設定について詳しくは、「地図画面を設定する」をご覧ください。→ P.36

## 6 オプションボタンに登録する機能を選択し、次へ>



オプションボタンの設定について詳しくは、「オプションボタンを設定する」をご覧ください。→ P.180

## 7 Bluetoothの設定をする



機器登録などについて詳しくは、「Bluetoothで接続する」をご覧ください。→ P.131

## 8 終了 ▶ OK

ユーザーセットアップが完了し、HOME画面が表示されます。

# タッチパネルの使いかた

本機の画面はタッチパネルになっています。指で触れて直接操作できます。

## タッチ

### タッチ操作の方法

指で画面を軽く押します。  
例：HOME画面でタッチ操作



## フリック/スワイプ

本機では、以下の画面でフリック/スワイプ操作が可能です。

- HOME画面の左右のスクロール
- リスト画面の上下のスクロール
- 地図画面の上下左右のスクロール

### フリック操作の方法

画面上をタッチしたまま、上下左右にすばやくスライドしながら指を離してください。  
例：リスト画面でフリック操作



## スワイプ操作の方法

画面上をタッチしたまま、指を離さないでゆっくりスライドしてください。

例：地図画面でスワイプ操作



## LXU-242NBi

### ジェスチャー操作

本機では、画面上で上下にフリック操作することで、 や **DISPLAY CLOSE** を操作せずに操作パネルを開閉することができます。

#### 操作パネルを開く

画面の下端から上にフリックします。



#### MEMO

- ジェスチャー操作は、画面下部にジェスチャーアイコン ()、または光るバーが表示されているときに行えます。

#### 操作パネルを閉じる

画面を上から下にフリックします。



#### MEMO

- 画面上部の黒帯部分より下側で操作してください。

## ピンチアウト／イン

本機では、以下の画面でピンチアウト／ピンチイン操作が可能です。

- 地図画面の拡大／縮小

#### ピンチアウト操作の方法

画面上をタッチしたまま、2本の指の間隔を広げるように動かしてください。

#### ピンチイン操作の方法

画面上をタッチしたまま、2本の指でつまむようにして間隔を狭めてください。

例：地図画面でピンチアウト操作



# Apple CarPlayを利用する

Apple CarPlayを利用すると、iPhoneの画面を本機ディスプレイ上に表示して操作できます。目的地案内、電話受発信、メッセージ送受信、オーディオ再生など、さまざまな機能をご利用いただけます。

- iPhoneの適合ソフトウェアは、  
<https://www.honda.co.jp/navi/support/>  
をご覧ください。
- 対象OS:iOS 10.0.2以降 (2023年11月時点)

## ❗ お願い

• Apple CarPlay機能を利用する場合、iPhoneの通信料金が発生します。通信料金は、利用されたiPhoneの契約者のご負担となります。ご利用方法によっては、携帯電話会社からの請求額が高額となる場合があります。事前にご契約の携帯電話会社の料金プランや利用方法をご確認ください。利用頻度により定額データプランなど、最適な料金プランでのご利用をおすすめします。

## — ◀ お知らせ

- 走行中はApple CarPlayの動作が制限される場合があります。
- iPhoneの電波状態が悪い場合、Apple CarPlayの動作が制限されることがあります。
- Apple CarPlayアプリケーションの制約により、音楽再生などの操作に制限がかかる場合があります。
- iPhoneの機種や状態によっては、Apple CarPlayの動作が制限されることがあります。
- Apple CarPlayの詳細な機能などについては、<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>をご覧ください。
- Apple CarPlayはApple社が提供するアプリケーションであり、各機能は予告なく変更・終了することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 弊社は、Apple CarPlayをご利用いただいたことにより生じた損害について一切の責任を負いません。
- Apple CarPlayを利用しているあいだ、ユーザー情報および位置や速度などの車両情報がiPhoneより送信されます。Apple CarPlayを利用することで、それらの利用規約に同意したことになります。

- Apple CarPlayの接続や起動は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。
- Apple CarPlay接続中は、もう1台のApple CarPlay/Android Autoを使用できません。

## iPhoneを接続する

iPhoneと本機をUSB接続、またはWi-Fi接続します。

### — MEMO

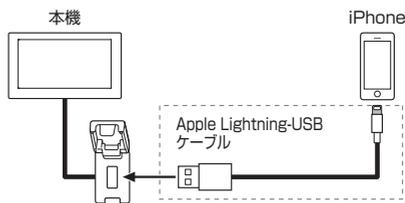
- HOME画面で **接続機器リスト** をタッチすると、接続機器リスト画面から接続状態を確認できます。→ P.133

## USB接続する

- 1 Apple Lightning-USBケーブルを使用して、iPhoneをUSB接続ジャックに接続する
- 2 **開始する**

### — MEMO

- すでにWi-Fi接続しているiPhoneでApple CarPlayを使用している場合は、確認画面で **接続機器にする** をタッチしてUSB接続に切り替えてください。



※車両標準装備のUSB接続ジャックがある場合は、別売品は不要です。また、USB接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。詳しくはHonda販売店にご確認ください。

## Wi-Fi接続する

- 1 iPhoneのBluetooth、およびWi-FiをONにする
- 2 iPhoneを本機にBluetooth接続する  
→ P.131
- 3 **Wirelessで使用**

—  お知らせ —

- Wi-Fiアクセスポイントの「Gathers\_Apple\_CarplayXXXX」（XXXXは数字4桁）は、Apple CarPlay専用の接続です。それ以外の用途では使用できません。

## Apple CarPlay画面を表示する

- 1 **HOME** ▶ **Apple CarPlay**  
iPhoneの画面が本機ディスプレイ上に表示されます。



ミュージックアプリケーション再生時



## Siriを使う

Apple CarPlay接続中に、iPhoneの音声アシスタント「Siri」を利用できます。

### 準備

- iPhone側でSiriをONにしてください。SiriがONになっていることを確認するには、「設定」→「Siriと検索」の順に選択してください。

- 1 オーディオリモートコントロールスイッチの  を押す

—  MEMO —

- Apple CarPlay画面またはiPhoneのHOMEボタンを長押ししても、Siriを開始できません。

- 2 Apple CarPlay Siriの起動音が鳴ったら、マイクに発話する

再度オーディオリモートコントロールスイッチの  を押すと、Siriを終了します。

## Apple CarPlayのマップを表示する

- 1 **現在地**

Apple CarPlayを使用してルート案内しているときは、Apple CarPlayのマップが表示されます。

## Apple CarPlayを終了する

USB接続を解除、またはiPhone側でWi-Fi接続を解除すればApple CarPlayが終了します。

# Android Autoを利用する

Android Autoを利用すると、Androidスマートフォンの画面を本機ディスプレイ上に表示して操作できます。

目的地案内、電話受発信、メッセージ送受信、オーディオ再生など、さまざまな機能がご利用になれます。

- Androidスマートフォンの適合ソフトウェアは、<https://www.honda.co.jp/navi/support/>をご覧ください。
- 対象OS：Android OS8.0以降  
(2023年11月時点)
- 対応Bluetoothプロファイル：HFP (Hands-Free Profile)

## ❗ お願い

- Android Auto機能を利用する場合、スマートフォンの通信料金が発生します。通信料金は、利用されたスマートフォンの契約者のご負担となります。ご利用方法によっては、携帯電話会社からの請求額が高額となる場合があります。事前にご契約の携帯電話会社の料金プランや利用方法をご確認ください。利用頻度により定額データプランなど、最適な料金プランでのご利用をおすすめします。

## 🔊 お知らせ

- 走行中はAndroid Autoの動作が制限される場合があります。
- スマートフォンの電波状態が悪い場合、Android Autoの動作が制限されることがあります。
- Android Autoアプリケーションの制約により、音楽再生などの操作に制限がかかる場合があります。
- スマートフォンの機種や状態によっては、Android Autoの動作が制限されることがあります。
- AndroidスマートフォンをUSB接続するだけでペアリングが完了します。
- Android Autoの詳細な機能などについては<https://www.android.com/auto/>をご覧ください。
- Android Autoの各機能は予告なく変更・終了することがありますので、あらかじめご了承ください。

• 弊社は、Android Autoをご利用いただいたことにより生じた損害について一切の責任を負いません。

• Android Autoを利用しているあいだ、ユーザー情報および位置や速度などの車両情報がスマートフォンより送信されます。Android Autoを利用することで、それらの利用規約に同意したことになります。

• Android Autoの接続や起動は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。

• Android Auto接続中は、Apple CarPlayを使用できません。

## Android Auto対応機器を接続する

### — MEMO —

- HOME画面で **接続機器リスト** をタッチすると、接続機器リスト画面から接続状態を確認できます。→ **P.133**

### ■ 準備 ■

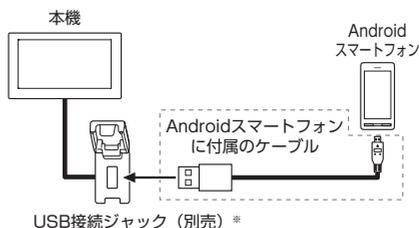
- Google PlayストアからAndroid Autoアプリケーションを、お手持ちのスマートフォンにインストールしてください。

## 1 Androidスマートフォンに付属のケーブルを使用して、AndroidスマートフォンをUSB接続ジャックに接続する

## 2 開始する

### — MEMO —

- すでにWi-Fi接続しているiPhoneでApple CarPlayを使用している場合は、確認画面で **接続機器にする** をタッチしてAndroid Autoに切り替えてください。



※車両標準装備のUSB接続ジャックがある場合は、別売品は不要です。また、USB接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。詳しくはHonda販売店にご確認ください。

## Android Auto画面を表示する

### 1 HOME ▶ Android Auto

Androidスマートフォンの画面が本機ディスプレイ上に表示されます。



## Googleアシスタントを使う

Android Auto接続中に、Googleアシスタントを利用できます。

### 1 オーディオリモートコントロールスイッチの を押す

— MEMO —

- Android Auto画面の  をタッチしても、Googleアシスタントを開始できます。

### 2 Googleアシスタントの起動音が鳴ったら、マイクに発話する

再度オーディオリモートコントロールスイッチの  を押すと、Googleアシスタントを終了します。

## Android Autoマップを表示する

### 1 現在地

Android Autoを使用してルート案内しているときは、Android Autoのマップが表示されます。

## Android Autoを終了する

USB接続を解除すればAndroid Autoが終了します。

# Memo

---

# NAVIの基本操作

地図画面の表示内容や操作方法について説明しています。

ナビゲーション機能について	28	現在地を修正する	39
ナビゲーションとは	28	案内表示について	40
GPSアンテナについて	28	交差点案内図	40
地図データについて	28	高速出入口イラストマップ	41
測位について	29	料金所案内図	41
ルートの探索方法について	29	レーン案内	41
ルートの案内について	30	合流案内	41
ナビゲーションを操作するときの注意	30	踏切案内	41
マルチインフォメーションディスプレイの		ETCレーン案内	42
交差点案内表示	30	ゾーン30案内	42
ナビ画面について	31	高速道路逆走防止案内	42
地図表示内容について	31	地図を操作する	42
ナビゲーションメニュー画面について	35	縮尺の切り替え	42
ショートカットメニューについて	36	地図をスクロールする	43
地図画面を設定する	36	ハイウェイモード表示について	44
地図画面を選択する	36	表示内容について	44
画面分割について	37	施設の情報について	45
地図向きについて	37	地点メニューからの操作	46
地図の種類について	38	目的地に設定する	46
ランドマークの表示を個別に設定する	38	経由地に設定する	46
地図色を設定する	39	周辺の施設を探す	47
地図の文字サイズを設定する	39		

## ナビゲーション機能について

### — お知らせ —

- 本機のナビゲーション機能とApple CarPlay、Android Autoのナビゲーション機能は、連動しておりません。本機でルートを設定するとApple CarPlay、Android Autoで設定したルートは解除され、反対にApple CarPlay、Android Autoでルートを設定すると本機で設定したルートは解除されます。本機でルート案内中に、ルート案内中のiPhone、Android Auto端末を接続すると、本機のルート案内は解除されiPhone、Android Auto端末のルート案内がApple CarPlay、Android Autoとして継続されます。
- 人工衛星の受信状況について人工衛星の稼働停止や、技術的問題が生じた場合、測位精度の低下、電波の利用ができなくなることがあります。

## ナビゲーションとは

ナビゲーションとは、自転車の位置を測定して、設定した目的地までのルート案内をするシステムのことで、地図上に表示される自転車の位置は、「GNSS」と「マップマッチング」という機能で測定されます。

## GNSS (Global Navigation Satellite System)

GNSSは、一般的な「GPS」の他に、ロシアの「GLONASS」や「QZS（準天頂衛星）」の人工衛星を利用しています。

- 自転車の位置を測位するには、見晴らしの良い場所で2分程度かかります。本機を最初に使用するときや、長時間使用しなかったときは、自転車の位置を測位するまでに5分程度かかります。

## QZSS (Quasi-Zenith Satellite System)

日本の天頂付近を通過する人工衛星です。本機では、準天頂衛星による測位機能以外のサービスには対応していません。

## マップマッチング

自転車の走行軌跡データと地図データ上の道路形状を比較して、走行中の道を推測して地図に表示する機能を「マップマッチング」といいます。

### ❗️ お願い

- ナビゲーションで表示される地図や交通規制は地図データ作成時の各種情報に基づいて作成されていますので、実際の道路や交通規制と異なる場合があります。実際の道路や交通規制にしたがって走行してください。

## GPSアンテナについて

本機のGPSアンテナでは、GPS、QZSS、GLONASSからの電波を受信します。

### — MEMO —

- 人工衛星からの電波がさえぎられると、自転車の位置が正しく表示されないことがありますので以下のことをお守りください。
  - ウィンドウガラスに鏡面タイプやカーボン含有のフィルムを貼らないでください。
  - GPSアンテナの上や周辺に物を置いたり、ETCアンテナを取り付けたりしないでください。
  - 携帯電話やPHS、パソコンなどをGPSアンテナの近くで使用しないでください。

## 地図データについて

地図データは誤字・脱字・位置ずれなどがある場合があります。

## 測位について

### 測位が正確にできない場合

トンネルの中やビル内の駐車場、高層ビルで囲まれているような場所、山や樹木で囲まれているような場所、高速道路や電車の高架下などは人工衛星から電波を受信できないことがあります。この場合、測位はジャイロセンサーと車速センサーによる自律航法になりますので、正確な自車位置の測位ができなくなることがあります。

### 誤差について

人工衛星から電波を受信できないとき、誤差が生じやすくなり、自車位置が正しく表示されないことがあります。

しばらく走行して人工衛星から電波を受信できるようになると、現在地のずれは自動的に修正されます。

自車位置が正しく表示されない原因

- 高速道路と一般道路が近くにあるとき
- 碁盤目状の道路を走行しているとき
- 勾配の急な山岳路を走行しているとき
- 直線路を長い間走行した後、右左折したとき
- エンジンスイッチON直後
- 渋滞中や駐車場などの低速走行しているとき  
(車種によっては低速走行時に車速信号を出力していないため)
- タイヤチェーンを装着して走行しているとき
- ターンテーブルなどで旋回したとき
- 角度が小さいY字路を走行しているとき
- フェリーなどで車両運搬移動した後
- 立体駐車場やらせん状の道路を走行しているとき
- 広い道路で蛇行運転しているとき
- 応急用タイヤなどに交換したとき
- 雪道や砂利道などの滑りやすい道路を走行しているとき

### 3次元測位について

4個以上の人工衛星から位置精度が期待できる有効な電波を受信できる場合、緯度、経度、標高の3次元の位置を計算します。

### 2次元測位について

3個以上の人工衛星から位置精度が期待できる有効な電波を受信できる状態で3次元測位に至らない場合、標高が前回と変わらないと想定して緯度、経度の2次元の位置を計算します。この場合3次元測位よりも位置精度は低下します。

### 非測位について

人工衛星から位置精度が期待できる有効な電波を受信できない場合非測位となります。

### ルートの探索方法について

- ルート案内で表示されるルートは目的地までの参考ルートであって必ずしも最短ルート、渋滞していないルートではありません。
- すべての道路がルート案内の対象道路ではありません。
- 探索条件で有料優先を選択した場合でも、一般道路を通ったほうが良いと判断される場合は、有料道路を通らないルートを表示することがあります。また、自車位置が有料道路上にある場合や目的地が有料道路上にある場合は、一般優先で探索を選択していても、有料道路を通るルートを表示することがあります。
- 有料道路のインターチェンジ、パーキングエリア、サービスエリアを目的地や経由地にする場合は施設検索および高速路図から選択し、地図をスクロールさせずに設定してください。
- 同じ場所を目的地や経由地に設定した場合でも前回作成したルートと同じにならない場合があります。
- 通行できない歩道や階段などを含むルートを表示する場合があります。
- 目的地まで道がない場合や細い道しかない場合は目的地から離れた場所までのルートを表示する場合があります。
- 道路形状によっては施設に横付けする探索を行うため遠回りのルートを表示する場合があります。
- 長期通行規制などがあった場合、規制情報を考慮したルートを探査する場合があります。
- 冬期通行止めなどは一部対応していないものや期間が実際と異なる場合があります。
- スマートICを通るルートを探査した場合、スマートICに設けられている対象車種制限は考慮していません。

## ルートの案内について

- ルート探索をして自車がルート上のはときは目的地または次に通過する経路地までの距離を表示します。
- 交差点で曲がるのに交差点名称の案内や音声案内されない場合があります。
- 右左折案内が実際の道路形状と異なる案内をする場合があります。
- 案内ルートを外れて手前の交差点などで曲がったときなどに、外れる前のルートに対する音声案内をする場合があります。
- 案内距離および案内地点までの所要時間は目安ですので多少ずれることがあります。

## ナビゲーションを操作するときの注意

- ルート案内中は、必ず実際の交通規制にしたがってください。交通事故の原因になるおそれがあります。
- 実際の工事規制や一方通行などの通行規制がルート案内と異なることがあります。必ず、実際の交通規制にしたがってください。
- 時間規制などの交通情報はルート探索した時刻のものが反映されます。運転の際は必ず実際の交通規制にしたがってください。
- 自車が移動した距離は、スピードセンサー（タイヤの回転数に比例）で測定しています。新品または規格外のタイヤを装着しているときやタイヤの空気圧が適正でないときは、誤差が生じやすくなり、自車の位置が正しく表示されないことがあります。
- 走行中は道路の表示量が制限され、表示されない道路があります。（細街路など）
- 目的地までの距離が極端に近い、または遠いときはルートが探索できないことがあります。
- ルートを外れて走行しても、自動的にルートを再探索します。
- 到着予想時刻は、道路状況や運転のしかたによって変化します。
- 走行中は一部操作に制限がかかります。走行中の操作はなるべく控え、安全な場所に車を停めて操作してください。

## マルチインフォメーションディスプレイの交差点案内表示

ルート案内中、交差点の曲がる方向や交差点までの距離などをメーター内マルチインフォメーションディスプレイに表示します。

※車両の装備やグレードが交差点案内表示に対応している必要があります。



— お知らせ —

- 表示される道路形状や案内矢印方向の情報は、実際と異なる場合があります。
- 仕様およびデザインは、車両のグレードによって異なります。また、改良のため予告なく変更することがあります。

# ナビ画面について

ナビの地図画面や各メニュー画面の表示内容について説明します。

— お知らせ —

- 各メニューの項目はナビの設定や走行状態により変化し、表示されない項目もあります。
- 本書のナビ画像は説明用に一部ランドマークを非表示にしています。

## 地図表示内容について

### 現在地画面（ルートなし）

**現在地** を押したときに表示される現在地画面の表示内容について説明します。



番号	名称	説明																
1	各アイコン	画面上部に時計や本機の状態を表示します。																
2	VICS提供時刻	VICSの提供時刻と気象予報を表示します。→ P.72、P.150																
3		タッチすると、地図表示を北基準・自車基準・3Dに切り替えます。 → P.36																
4	縮尺アイコン	表示されている地図の縮尺を示します。 <b>広域</b> または <b>詳細</b> にタッチすると、縮尺を変更できます。																
5	アイコン表示	地図上に案内音声ミュート、ゾーン30エリア、地図更新のアイコンを表示します。→ P.34、P.153																
6	現在地メニュー	現在地メニューを表示します。非表示のときは自車位置の地点情報を表示します。 <table border="1" data-bbox="367 1145 1040 1528"> <tbody> <tr> <td><b>自宅へ</b></td> <td>自宅を目的地に設定します。→ P.50</td> </tr> <tr> <td><b>メニュー</b></td> <td>ナビメニューを表示します。→ P.35</td> </tr> <tr> <td><b>目的地検索</b></td> <td>目的地を検索します。→ P.51</td> </tr> <tr> <td><b>ここを登録</b> / <b>ここを編集</b></td> <td><b>ここを登録</b> にタッチすると、カーソル地点を登録できます。登録地点にカーソルを合わせると <b>ここを編集</b> に表示が変わり、タッチすると地点情報を編集できます。→ P.66、P.67</td> </tr> <tr> <td><b>Honda Total Care</b></td> <td>Honda Total Careの画面を表示します。→ P.144</td> </tr> <tr> <td><b>ルート消去</b></td> <td>設定しているルートを消去します。</td> </tr> <tr> <td><b>ショートカット</b></td> <td>ショートカットメニューを表示します。→ P.36</td> </tr> <tr> <td><b>on</b> / <b>off</b></td> <td>メニューの表示／非表示を切り替えます。</td> </tr> </tbody> </table>	<b>自宅へ</b>	自宅を目的地に設定します。→ P.50	<b>メニュー</b>	ナビメニューを表示します。→ P.35	<b>目的地検索</b>	目的地を検索します。→ P.51	<b>ここを登録</b> / <b>ここを編集</b>	<b>ここを登録</b> にタッチすると、カーソル地点を登録できます。登録地点にカーソルを合わせると <b>ここを編集</b> に表示が変わり、タッチすると地点情報を編集できます。→ P.66、P.67	<b>Honda Total Care</b>	Honda Total Careの画面を表示します。→ P.144	<b>ルート消去</b>	設定しているルートを消去します。	<b>ショートカット</b>	ショートカットメニューを表示します。→ P.36	<b>on</b> / <b>off</b>	メニューの表示／非表示を切り替えます。
<b>自宅へ</b>	自宅を目的地に設定します。→ P.50																	
<b>メニュー</b>	ナビメニューを表示します。→ P.35																	
<b>目的地検索</b>	目的地を検索します。→ P.51																	
<b>ここを登録</b> / <b>ここを編集</b>	<b>ここを登録</b> にタッチすると、カーソル地点を登録できます。登録地点にカーソルを合わせると <b>ここを編集</b> に表示が変わり、タッチすると地点情報を編集できます。→ P.66、P.67																	
<b>Honda Total Care</b>	Honda Total Careの画面を表示します。→ P.144																	
<b>ルート消去</b>	設定しているルートを消去します。																	
<b>ショートカット</b>	ショートカットメニューを表示します。→ P.36																	
<b>on</b> / <b>off</b>	メニューの表示／非表示を切り替えます。																	

## ナビ画面について

番号	名称	説明
7		前の画面に戻ります。
8	自車位置アイコン	赤い円の中の矢印が車の位置を示し、矢印の向きが進行方向を示します。
9	<b>ボタン消</b>	タッチすると、地図上に表示されるボタンなどの表示を消します。タッチするたびに、表示/非表示が切り替わります。

## 現在地画面（ルートあり）



番号	名称	説明									
1	目的地／経由地情報	目的地または経由地の到着予想時刻、距離を示します。自車が経路から外れると表示されません。経由地を設定している場合、タッチするたびに、目的地／次の経由地の情報が切り替わります。									
2	 (黄色の丸マーク)	次に曲がる交差点を示しています。									
3	ルート	目的地までの道のりを色分けした線を表示します。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tbody> <tr> <td>一般道</td> <td></td> <td>(緑色)</td> </tr> <tr> <td>細街路</td> <td></td> <td>(ピンク色)</td> </tr> <tr> <td>高速／有料道／フェリー航路</td> <td></td> <td>(水色)</td> </tr> </tbody> </table>	一般道		(緑色)	細街路		(ピンク色)	高速／有料道／フェリー航路		(水色)
一般道		(緑色)									
細街路		(ピンク色)									
高速／有料道／フェリー航路		(水色)									
4	交差点名	 (黄色の丸マーク) が示している交差点名を表示します。交差点名がない場合、ルート案内中は“交差点”と表示します。									
5	交差点案内アイコン	次に曲がる交差点  (黄色の丸マーク) までの距離と曲がる方向を示します。									
6	直線誘導線	目的地の方向を示す直線を表示します。									

## ■ ルート上に表示されるアイコンについて

アイコン	マークの意味
	目的地
 ~ 	経由地 (1~5)
 ~ 	通過道路 (1~5)

## 現在地画面 (Honda Total Careプレミアム加入時)

Honda Total Careプレミアムの会員サービスとして最新の地図データが配信されます。

→ P.153 「自動地図データ更新サービスについて」

Honda Total Careプレミアム加入時に表示される現在地画面の表示内容について説明します。



番号	名称	説明
1	自動地図データ更新アイコン	Honda Total Careプレミアムにご加入いただいていると表示します。

## スクロール画面

地図スクロール (→ P.43) を行ったときや検索後に表示するスクロール画面の表示内容について説明します。



番号	名称	説明
1	カーソル (・:-・ マーク)	スクロールした場所の中心地点に表示されます。
2	地点メニュー	カーソル地点を目的地や経由地に設定できます。 目的地にする → P.46 経由地にする → P.46 周辺検索 → P.47
3	ここを登録	カーソルの地点を登録することができます。ここを登録 で設定した地点、および登録地点の上にカーソルを合わせると ここを編集 に切り替わります。

## 2画面地図表示



各画面のスケールや地図の向きを調整することができます。

## 行程ガイド



### 1 交通情報

交通情報を表示します。  
(赤：渋滞、オレンジ：混雑)

### 2 行程ガイド

交差点情報などを表示します。

## 高速道路走行中



### 1 交通情報

交通情報を表示します。  
(赤：渋滞、オレンジ：混雑)

### 2 行程ガイド

インターチェンジやジャンクション、サービスエリアやパーキングなどの情報を表示します。

## その他のアイコンについて

アイコン	マークの意味
	ナビの案内音声ミュート
	ゾーン30 時速30キロの速度規制区域 生活道路での歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、時速30キロの速度規制が実施されています。
 (青色)  (灰色)	自動地図データ更新 → P.153

## ナビゲーションメニュー画面について

現在地画面から **メニュー** をタッチしたときに表示する、ナビゲーションメニューについて説明します。



番号	名称	説明
1	<b>周辺検索</b>	周辺の施設を検索します。→ P.53
2	<b>目的地</b>	目的地検索画面を表示します。→ P.51
3	<b>目的地履歴</b>	過去設定した目的地を表示します。→ P.52
4	<b>登録地点編集</b>	自宅や登録した地点を編集します。→ P.67
5	<b>ルート</b>	設定したルートを編集します。→ P.59
6	<b>登録地点</b>	登録した地点を表示します。→ P.52
7	<b>ナビ設定</b>	ナビゲーションの設定をします。→ P.157
8	<b>情報</b>	各種情報画面を表示します。→ P.163

## ショートカットメニューについて

ナビ画面でよく使う機能をショートカットに登録し、使用することができます。

- 1 現在地
- 2 ショートカット
- 3 目的の項目を選択



### MEMO

- ショートカットメニューには全部で9つの機能を登録できます。
- ショートカットメニューに登録する機能は、「ナビ設定」の「ショートカット設定」から変更できます。→ P.160

## 地図画面を設定する

地図の表示状態を切り替えたり、ランドマークの表示や地図色を変更したりすることができます。

### 地図画面を選択する



- 2 タッチするたびに3D ▶ 北基準 ▶ 自転車基準 ▶ 3Dの地図に切り替わる



### MEMO

- 画面の右画面を変更する場合は、右画面側のナビアイコンにタッチします。



## 画面分割について

地図の画面分割方法について説明します。

### 1画面

標準的な地図を1画面に表示します。



### 2画面

縮尺、方位が違う2つの地図を同時に表示できます。



#### MEMO

- 地図画面の表示設定は「ナビ詳細設定」の「地図」 「2画面表示」で設定します。→ P.222

## 2画面（地図+オーディオ画面）

地図とオーディオ画面を同時に表示します。



#### MEMO

- 画面右側のオーディオ再生情報部分をタッチすると、オーディオ画面が全画面で表示されます。
- 地図画面の表示設定は「ナビ詳細設定」の「地図」 「2画面表示」で設定します。→ P.222

## 地図向きについて

📍 にタッチして切り替えることのできる地図の向きについて説明します。

### 自車基準

自車の進行方向を上とした地図を表示します。



### 北基準

北を上とした地図を表示します。



## 地図の種類について

📍 にタッチして切り替えることのできる地図の種類について説明します。

### 2Dマップ

「自転車基準」または「北基準」の地図向きが選べる一般的な地図を表示します。



### 3Dビューマップ

上空から見下ろした地図を表示します。



#### MEMO

- 3Dビューマップは自転車基準のみ表示できます。
- 3Dの地図角度は「ナビ詳細設定」の「地図」「3D地図角度変更」で設定します。→ P.222

## ランドマークの表示を個別に設定する

ランドマークの種類ごとに表示する／しないを設定できます。

- 1 現在地 ▶ メニュー
- 2 ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定

### 3 地図



### 4 「施設マーク表示」の > をタッチ



### 5 目的の項目を選択



### 6 各項目の表示 する / しない を選択



#### 全選択：

すべての施設マークを表示する。

#### 全選択解除：

全選択状態を解除する。

各項目を個別に表示設定する場合は、

**全選択解除** を選択したうえで表示 **する** / **しない** を選択してください。

表示するランドマークの選択が完了します。

#### MEMO

- ランドマークは、地図の縮尺が10m～200mのときに表示します。

## 地図色を設定する

地図の表示色パターンを変更できます。

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定**
- 3 **地図**



- 4 「地図色設定」から地図色を選択



選択した地図色設定が適用されます。

## 地図の文字サイズを設定する

地図の文字サイズを設定できます。

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定**
- 3 **地図**



- 4 「文字サイズ」から文字サイズを選択



選択した文字サイズが適用されます。

## 現在地を修正する

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定** ▶ **地図**
- 3 「現在地修正」の > をタッチ
- 4 地図をスクロールし、自車がある地点にカーソルを合わせる
- 5 **右に回転** または **左に回転** をタッチし、自車の向きを調整



- 6 **現在地修正**  
カーソルが選択した位置に移動します。



## 案内表示について

本機では状況に応じて、さまざまな案内を表示します。

### 交差点案内図

ルート走行中、案内ポイントに近づいたときに音声とともに表示します。

交差点までの距離や交差点名、方面名称を表示します。

交差点までの距離は、残距離バーでも表示します。



#### MEMO

- オーディオソース画面をお楽しみの際は、割り込みの表示はありません。音声のみで案内されます。
- 右画面に表示される案内図は **X** にタッチすると表示を消すことができます。



- 手動で表示する場合は、「交差点案内アイコン」にタッチしてください。



### 一般道方面看板表示

走行中、一般道方面看板の情報があると表示します。



### リアル交差点案内図

ルート走行中、案内ポイントに近づいたときに音声とともに表示します。(データがある交差点のみ) 曲がる方向や目印となる施設、交差点までの距離を表示します。

交差点までの距離は、残距離バーでも表示します。



#### お知らせ

- 自車位置マークは表示されません。

### 分岐表示

ルート走行中、分岐点に近づいたときに音声とともに表示します。(データがある交差点のみ) 交差点までの距離は、残距離バーでも表示します。



#### お知らせ

- 自車位置マークは表示されません。

## 高速出入口イラストマップ

ルート走行中、高速道路に進入する際に表示します。  
高速入口までの距離は、残距離バーでも表示します。



- お知らせ —
- 自転車位置マークは表示されません。
  - 同じ入口でも進入方向によっては表示されない場合があります。

## 料金所案内図

走行中に料金所に近づくとき音声で案内します。

- お知らせ —
- すべての料金所を案内するわけではありません。
  - 各種割引料金は計算されません。
  - 料金改定、税率変更などにより、実際の料金と異なる場合がございます。

## レーン案内

走行中に前方の交差点にレーン情報が存在すると表示します。



黄色の丸マークは案内対象の交差点を示しています。

- MEMO —
- 高速略図表示中は表示されません。
  - ルート走行中の場合はおすすめレーンが黄緑色の矢印で表示されます。
  - 音声による案内を行うレーンもあります。
  - すべてのレーンを案内するわけではありません。
  - 実際のレーン状況と異なる場合があります。

## 合流案内

合流地点に近づくとき音声で案内します。  
「合流案内」を「する」にしておく必要があります。  
→ P.221

## 踏切案内

踏切に近づくとき音声で案内します。  
「踏切案内」を「する」にしておく必要があります。  
→ P.222

## ETCレーン案内

ETCレーンに近づくと、ETCレーン案内を表示します。「ETCレーン案内」を「する」にしておく必要があります。→ P.222



## ゾーン30案内

速度30キロ規制の「ゾーン30」エリアに入ると、音声案内とアイコンを表示します。「ゾーン30案内」を「する」しておく必要があります。→ P.222

## 高速道路逆走防止案内

高速道路で逆走している可能性がある場合、メッセージと音声で案内します。「高速道路逆走防止案内」を「する」しておく必要があります。→ P.221

### ❗️ お願い

- 状況によっては案内されない場合や案内の内容が実際と異なる場合があります。進路を確認して安全に走行してください。

### — お知らせ —

- 下記の場合、案内をしなかったり、間違った案内をしたりすることがあります。
  - 車両の実際の位置がナビゲーションの表示位置と異なる場合
  - GPSなど各種センサーが故障している場合
  - 対象道路以外を走行している場合
  - 地図画面に表示されていない道路を走行している場合
  - 通知対象以外の逆走を行った場合
  - 警察や道路管理会社などの誘導により、Uターンを行う場合
  - 順走に復帰するためにUターンを行う場合

### — MEMO —

- メッセージは **×** をタッチまたは各キーを押すと消えます。

## 地図を操作する

縮尺の切り替えや、地図スクロールなどの操作のしかたについて説明します。

### 縮尺の切り替え

広い範囲や詳しい範囲を見ることができます。

- 1 ピンチインまたはピンチアウトして、縮尺を変更する → P.21



指の動きに合わせて縮尺が切り替わります。

### — MEMO —

- 走行中に、ピンチイン/ピンチアウトを行うと、縮尺が1段階ずつ切り替わります。
- 地図上ですばやく2回タッチすると、地図を拡大できます。
- 地図上で2本指でタッチすると、地図を縮小できます。
- 広域** または **詳細** をタッチしても、縮尺を切り替えることができます。また、長押しすると連続的に縮尺の切り替えができます。

## 市街地地図について

縮尺を10/25/50mにするとビルや家の形まではっきりと見える市街地地図を表示できます。



### — MEMO —

- 地域によっては市街地地図が表示されない場合があります。

## 地図をスクロールする

現在地画面から別の場所に移動し、地図を確認したいときに使用します。

### MEMO

- スクロール中、地図の一部が表示されなくなる場合がありますが故障ではありません。

### 1 フリックまたはスワイプして見たい場所まで画面をスクロールする

→ P.20



- マークを探している場所に合わせます。

### MEMO

- 🏠 にタッチすると現在地画面 (→ P.31) に戻ることができます。
- 地図を長押しすると、連続的にスクロールすることができます。
- 地図にタッチすると、タッチした地点まで画面をスクロールします。

# ハイウェイモード表示について

高速道路を走行するとハイウェイモード表示に切り替わります。サービスエリアやパーキングエリアの施設情報、ジャンクションの情報を確認できます。

— MEMO —

- 高速路図は、都市間高速道路、都市高速道路および一部の有料道路や自動車専用道路について表示されます。
- 本書で使用している高速道路の略語は以下のとおりです。
  - SA：サービスエリア
  - PA：パーキングエリア
  - IC：インターチェンジ
  - JCT：ジャンクション

## 表示内容について



番号	名称	説明
1	施設名、施設情報	SA、PA、IC、JCT、料金所の名称と、この場所にある施設のマークを表示します。
2	渋滞情報	混雑（橙）、渋滞（赤）の状況を色で表示します。
3	到達予定時間、残り距離表示	自車位置からの距離および到達予定時刻を表示します。降りることができないインターチェンジは表示されません。
4	▲、▼	施設名のリストを前に進めたり戻したりできます。
5	VICS記号表示	→ P.73 [VICS記号について]
6	ETC専用アイコン	スマートICがある施設に表示します。
7	SA PA	ルート上のSA、PAのみを表示します。

## 施設の情報について

施設の情報が表示されます。



アイコン	マークの説明
	ガソリンスタンド 商標マークを表示します。
	コンビニエンスストア 商標マークを表示します。
	スマートIC
	レストラン
	軽食
	コーヒー
	公衆電話
	FAX
	休憩所
	名産
	宝くじ
	インフォメーション
	ハイウェイ情報ターミナル
	ポスト
	ベッド
	お風呂
	温泉
	コインシャワー
	コインランドリー
	郵便局
	銀行
	ベビーベッド
	トイレ
	身障者用トイレ
	身障者施設
	ドッグラン

### MEMO

- 施設情報は優先度順に5つまで表示します。
- 工場出荷時の設定では、高速道路を走行すると自動でハイウェイモード表示に切り替わります。→ P.221 「ハイウェイモード表示」

## 地点メニューからの操作

地点メニューを表示すると目的地や経由地、登録地点などの設定が行えます。

### 目的地に設定する

スクロール画面 (→ P.33) の  地点を目的地に設定します。

— MEMO —

- すでにルートが設定されている場合は、そのルートを消去して  地点を新しい目的地として設定します。

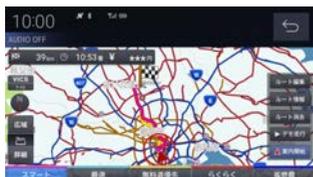
#### 1 現在地

#### 2 目的の地点にカーソルを合わせる

#### 3 地点メニュー (→ P.33) の

##### 目的地にする

ルート探索画面 (→ P.58) が表示されます。



#### 4 探索条件を選択

#### 5 案内開始

目的地までのルート探索が完了し、ルート案内を開始します。



— MEMO —

- **案内開始** にタッチする前に走行すると、自動的にルート案内を開始します。

### 経由地に設定する

スクロール画面 (→ P.33) の  地点を経由地に設定します。

#### 準備

- 目的地を設定してください。

#### 1 現在地

#### 2 目的の地点にカーソルを合わせる

#### 3 地点メニュー (→ P.33) の

##### 経由地にする

ルート編集画面が表示されます。



追加した経由地

#### 4 探索開始

ルート探索画面 (→ P.58) が表示されます。

#### 5 案内開始

目的地までのルート探索が完了し、ルート案内を開始します。



— MEMO —

- **案内開始** にタッチする前に走行すると、自動的にルート案内を開始します。

## 周辺の施設を探す

スクロール画面 (→ P.33) の  地点周辺の施設を探します。

ここでは、例として周辺のコンビニを探します。

- 1 **現在地**
- 2 目的の地点にカーソルを合わせる
- 3 地点メニュー (→ P.33) の **周辺検索**
- 4 **コンビニ**



- 5 目的の施設を選択



- 6 **地点表示**

選んだ施設を中心とした地図と情報を表示します。



# Memo

---

# 目的地の設定

---

本機では、さまざまな方法で目的地を検索できます。

自宅を目的地に設定する	50
地図画面から目的地を設定する	50
目的地を検索する	51
検索画面を表示する	51
NaviConを使う	54

## 自宅を目的地に設定する

### 準備

- 自宅を登録してください。→ P.66

### 1 現在地

### 2 自宅へ ▶ はい

自宅を目的地に設定し、ルート探索を開始します。

## 地図画面から目的地を設定する

### 1 現在地

- ### 2 地図スクロールし、目的の地点にカーソルを合わせる



### 3 目的地にする

カーソル地点を目的地に設定します。

### MEMO

- 目的地設定のほか、経由地の設定、周辺検索をすることができます。

# 目的地を検索する

本機では、さまざまな方法で目的地を検索することができます。

## 検索画面を表示する

1 現在地

2 目的地検索



3 目的の項目を選択



選択した検索方法の画面を表示します。

### MEMO

- 目的地設定のほか、経路地の設定、目的地の切り替え、地点を表示することができます。

## オンライン検索

Honda Total Careを利用して目的地を検索できます。

ご利用には Honda Total Careプレミアムのお申し込みが必要です。詳しくはHonda Total Careプレミアムのホームページをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/premium/>



オンライン検索欄に施設名を入力して検索にタッチすると、検索結果を表示します。検索結果は50件まで表示できます。



検索結果は施設／住所で並べ替えることができます。

## 目的地を検索する

### 名称

施設名を入力して検索します。



施設名を入力し、**検索** にタッチすると検索結果を表示します。検索は入力した文字に該当する施設が3000件以下になったときに選択できます。



検索結果は50音順／距離順で並べ替えることができます。

### 住所

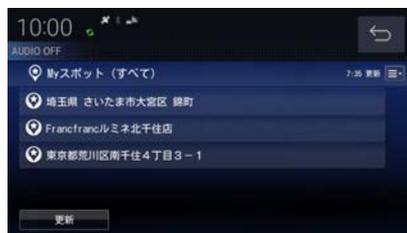
住所を入力して検索します。  
都道府県から順に選択し、住所を入力します。



入力した住所を中心とした地図と情報を表示します。

### Myスポット

会員サイトで登録したMyスポットを表示します。



#### MEMO

Myスポット検索を使用するには会員登録が必要です。→ P.139 「Honda Total Care」

### 登録地点

登録済みの地点を新しい順に表示します。



### 目的地履歴

過去に設定した目的地を新しい順に表示します。



## ジャンル

ジャンルと地域を選択して検索します。



検索結果は最大100件をリストで表示し、50音順/距離順で並べ替えることができます。

## 周辺

周辺の施設を検索します。

検索したい施設をタッチします。



検索結果を表示します。最大100件をリストに表示します。

## MEMO

- ルート設定している場合、現在地周辺、目的地周辺、ルート周辺で並べ替えることができます。

## 前回の検索地点

前回検索した地点を表示します。

## 電話番号

電話番号を入力して検索します。入力した電話番号に該当する地点の地図が表示されます。



## お知らせ

- 該当する地点が検索できなかった場合、周辺地区を到着地点として表示する場合があります。あらかじめご了承ください。

## 郵便番号

郵便番号を入力して検索します。入力した郵便番号に該当する地点の地図が表示されます。



## 目的地を検索する

### マップコード

マップコードを入力して検索します。



### 緯度・経度

緯度→経度の順に2桁ずつ入力します。入力した緯度経度に該当する地点の地図が表示されます。



## NaviConを使う

スマートフォン（NaviConアプリが使用できる端末）から目的地を探し、本機に転送することができます。

転送後、本機からルートの探索を行います。



### ① お願い

- 運転中にスマートフォンを手を持って操作する行為はたいへん危険ですので絶対に行わないでください。
- 車内高温時の故障や盗難を避けるため、スマートフォンを車内に放置しないでください。

### お知らせ

- 本機能をiPod/iPhoneでご使用になるときは、iPod/iPhoneをiPod/iPhoneのUSBケーブル（Apple純正）で本機に接続しないでください。ケーブルとの同時接続を行うと本機能はご使用になれません。
- スマートフォンに「NaviCon」アプリを事前にダウンロードしておく必要があります。詳しくは、NaviConサポートサイトをご覧ください。  
<https://navicon.com/user/support/>



- NaviConアプリが表示する地図の縮尺はスマートフォンによって異なります。また、NaviCon側の地図と本機側との地図の縮尺に差異を感じる場合があります。
- NaviConアプリを操作中、スマートフォンの操作音が本機を経由して車両のスピーカーから鳴る場合があります。この現象は、スマートフォン側の操作音をOFFすると改善します。
- 本機で表示できない文字列は記号（例：細長い四角形）で表示されますが故障ではありません。（絵文字や特殊文字など）

## 対応機能について

NaviConアプリとの連携機能は以下のとおりです。

NaviConとの連携	対応
地図スクロールの遠隔操作	○
地図縮尺変更の遠隔操作	○
目的地送信	○
友達マップとの連携	○

## 目的地を送信する

- 1 スマートフォンを本機に接続する  
あらかじめ本機とスマートフォンをBluetooth接続しておく必要があります。  
→ P.131
- 2 スマートフォンで目的地を探し、本機に転送する  
本機にスマートフォンから転送した地点を目的地に設定します。

### MEMO

- 周辺の地図が表示されているとき、地点メニュー（→ P.33）のいずれかにタッチすると、目的地や経由地、登録地点の設定ができます。→ P.46 「地点メニューからの操作」
- NaviConアプリでピンをドロップすると、マップコードが表示されます。  
このマップコードを利用すれば、スマートフォンを本機に接続することなく本機に地点を設定できます。→ P.54

## 友達マップを表示する

友達マップとの連携を行います。

- 1 スマートフォンを本機に接続する  
あらかじめ本機とスマートフォンをBluetooth接続しておく必要があります。  
→ P.131
- 2 スマートフォンで友達マップの機能を開始する
- 3 **HOME** ▶ **ナビメニュー**  
— MEMO —  
• 現在地画面で **メニュー** をタッチしても、ナビメニュー画面を表示できます。
- 4 **情報** ▶ **NaviCon友達マップ**

## 5 「友達マップ」の ON



NaviConから友達情報が通知されると地図画面に友達アイコンを表示します。



### ■ 友達マップ全体表示

現在表示できる友達アイコンがすべて表示できる地図画面に切り替えます。

- 1 「友達マップを表示する」（→ P.55）の手順5まで操作する
- 2 「友達マップ全体表示」の **表示する**



友達マップを全体表示します。

## 目的地を検索する

### MEMO

- 友達マップを利用する場合は、NaviConを最新バージョンに更新してください。ただし、NaviConのサポートが終了しているiOS、Androidのバージョンでは最新バージョンに更新しても本機能をご利用にならない可能性があります。
- **リスト** にタッチすると、メンバーのリストを表示します。メンバーのリストには、自分のアイコン（NaviConで表示されている青い友達アイコン）は表示されません。また、リスト表示中は、友達マップの情報を更新しません。



- 友達マップに表示可能なメンバーは最大20件です。
- 全体表示の友達マップとリスト表示中の友達マップの最大縮尺は250kmです。
- 「友達マップを表示する」(→ P.55) で「友達マップ」を **ON** に設定すると、現在地画面に自動的にメンバーのアイコンを表示させることができます。
- 以下の場合、友達マップの情報を表示できません。
  - 本機に表示できない（海外など）友達アイコンの場合
  - スマートフォン側で友達マップの機能を停止した場合
  - 認証キーで認証エラーとなった場合
  - ご自身のスマートフォン側で確認メッセージが表示されている場合

# ルートの設定・編集

---

目的地を探したら、ルートを設定します。

ルートが設定されると案内がはじまりますので、ルート案内にしたがって走行してください。

新規ルートの設定	58
ルート探索画面について	58
新規ルートを設定する	59
ルートを編集する	59
ルート編集メニューを表示する	59
経由地を編集する	62
ルート編集画面から経由地を編集する	62
通過道路を設定する	63
並走道路の切り替え	63
デモ走行を確認する	64

# 新規ルートの設定

目的地の検索結果画面から目的地を設定します。

## ルート探索画面について



番号	名称	説明												
1	ルートの情報※ <sup>1</sup>	現在探索されているルートの総距離、到着予定時刻、料金を表示します。												
2	ルート表示	現在探索されているルートの概略を表示します。												
3	ルート探索条件	異なる条件でルートを探します。 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>スマート</td> <td>時間、料金、ETC割引をバランス良く考慮したルート</td> </tr> <tr> <td>最速</td> <td>とにかく最短時間で目的地まで到着できるルート</td> </tr> <tr> <td>無料道優先</td> <td>一般道、無料の高速道路を優先した最短時間ルート</td> </tr> <tr> <td>ETC割引</td> <td>ETC割引を積極的に利用、料金を割安にするルート</td> </tr> <tr> <td>らくらく</td> <td>道幅が広めで右左折が少なく走りやすい初心者向けルート</td> </tr> <tr> <td>省燃費</td> <td>燃料消費量が最小でCO<sub>2</sub>排出量も削減できるルート</td> </tr> </tbody> </table> <p>— MEMO —</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 優先するルートタイプは最大5つまで表示することができます。その中から1つを選択します。→ P.221</li> </ul>	スマート	時間、料金、ETC割引をバランス良く考慮したルート	最速	とにかく最短時間で目的地まで到着できるルート	無料道優先	一般道、無料の高速道路を優先した最短時間ルート	ETC割引	ETC割引を積極的に利用、料金を割安にするルート	らくらく	道幅が広めで右左折が少なく走りやすい初心者向けルート	省燃費	燃料消費量が最小でCO <sub>2</sub> 排出量も削減できるルート
スマート	時間、料金、ETC割引をバランス良く考慮したルート													
最速	とにかく最短時間で目的地まで到着できるルート													
無料道優先	一般道、無料の高速道路を優先した最短時間ルート													
ETC割引	ETC割引を積極的に利用、料金を割安にするルート													
らくらく	道幅が広めで右左折が少なく走りやすい初心者向けルート													
省燃費	燃料消費量が最小でCO <sub>2</sub> 排出量も削減できるルート													
4	<b>ルート編集</b>	ルート編集メニュー画面を表示し、経由地の追加や削除などができます。→ P.59												
5	<b>ルート情報</b>	現在探索されているルートの詳細情報を表示します。→ P.61												
6	<b>ルート消去</b>	探索したルートを消去します。												
7	<b>デモ走行</b>	探索したルートを仮想的に走行させ、確認できます。→ P.64												
8	<b>案内開始</b>	現在探索されているルートの案内を開始します。→ P.59												

※1 表示される料金は料金改定、税率変更などにより、実際の料金と異なる場合がございます。

## 新規ルートを設定する

1 目的地を検索する → P.49

2 目的地にする



ルート探索画面を表示します。

3 探索条件を選択



4 案内開始



新規ルートの設定が完了し、ルート案内を開始します。

### MEMO

- ルート編集メニュー画面の **新規ルート設定** から新規ルートを設定できます。 → P.59

## ルートを編集する

### ルート編集メニューを表示する

1 **現在地**

2 **メニュー** ▶ **ルート**

ルート編集メニュー画面を表示します。



**ルート編集** :

ルート編集画面を表示し、設定したルートを編集する。

**新規ルート設定** :

現在のルートを削除し、新しいルートを設定する。

**ルート全体** :

ルートの全体を表示する。

**ルート情報** :

ルートの詳細情報を確認する。

**案内停止** / **案内再開** :

ルート案内を停止、または再開する。

**保存ルート一覧** :

保存したルートを表示する。

### MEMO

- **[HOME]** ▶ **ナビメニュー** ▶ **ルート** にタッチしてもルート編集メニューを表示できます。

## ルートを編集する

### ルート編集

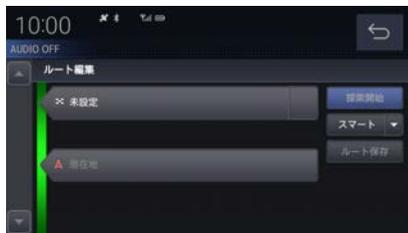
設定したルートの目的地、経由地、探索条件が編集できます。



番号	名称	説明
1	目的地	タッチすると目的地を変更できます。
2	×	目的地または経由地を消去します。
3	探索開始	編集した内容でルート探索を開始します。
4	探索条件	探索条件を変更できます。
5	ルート保存	編集したルートを保存します。
6	+	経由地を追加できます。→ P.62
7	経由地	タッチすると経由地を変更できます。
8	↑ ↓	経由地の順番を入れ替えます。→ P.62

## 新規ルート設定

新規ルートを作成できます。



**未設定** をタッチすると目的地メニューを表示します。→ P.51 「目的地を検索する」

## ルート全体

ルート全体を表示します。

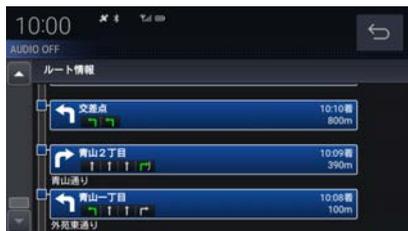


**ルート情報** にタッチするとルート情報画面を表示します。→ P.61

**ルート編集** にタッチするとルート編集画面を表示します。→ P.60

## ルート情報

交差点情報とレーンガイドを表示します。



## 案内停止／案内再開

タッチするたびにルート案内の停止／再開が切り替わります。

## 保存ルート一覧

保存されたルートを一覧で表示します。



**×** にタッチすると保存ルートを削除できます。

## ルート消去

**ルート消去** にタッチすると設定したルートを消去できます。



## 経路地を編集する

### ルート編集画面から 経路地を編集する

#### 経路地を追加する

— MEMO —

- 地点メニュー (→ P.33) からでも経路地を設定できます。

- 1 現在地 ▶ メニュー
- 2 ルート ▶ ルート編集
- 3 +



- 4 いずれかの“検索方法”にタッチし、場所を探す



→ P.51 「目的地を検索する」

- 5 地点の追加



ルートに経路地が設定されます。

- 6 探索開始



経路地が追加され、ルート探索画面を表示します。

— MEMO —

- 経路地は最大5ヶ所まで設定できます。

#### 経路地の順番を入れ替える

- 1 現在地 ▶ メニュー
- 2 ルート ▶ ルート編集
- 3 ↑↓ にタッチして経路地の順番を入れ替える



- 4 探索開始

入れ替えた順番でルート探索を開始します。

— MEMO —

- ↑↓ にタッチすると、目的地と経路地を入れ替えることもできます。

## 通過道路を設定する

目的地に着くまでに通過したい道路を設定します。

### MEMO

- ルートが設定されている状態で操作してください。
- 経路地5ヶ所、通過道路5ヶ所、合わせて最大10件まで設定できます。

### 1 ルート上の任意の地点を長押し

長押しした地点に  アイコンを表示します。

#### MEMO

- 長押ししたまま右周りに回転させると広域地図、左周りに回転させると詳細地図を表示します。

広域地図



詳細地図



### 2 アイコンを長押しして選択

### 3 通過したい道路までスワイプ

(→ P.20) し、指を離す

通過道路設定画面を表示します。



### 4 通過したい道路を確認し、

**通過地にする**

### 5 案内開始

### MEMO

- 通過道路はルート編集画面で確認できます。また、通過道路の消去および順番入れ替えもできます。ただし、ルート編集画面から通過道路を追加することはできません。
- 通過道路を近接の道路に変更したい場合は **次の道路** または **前の道路** にタッチして確認します。
- 通過道路は地図上にアイコンで表示されます。

## 並走道路の切り替え

走行中の道路を一般道路上または有料道路上に切り替えます。自転車位置が誤った道路上にある場合、本機能を使用して修正します。

### 1 **現在地** ▶ **ショートカット** ▶ **並走路切替**



### 2 **OK**



並走している道路に切り替えます。

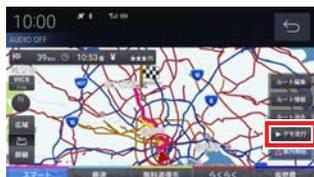
### MEMO

- 一般道路と有料道路が並走している場合のみ切り替えられます。

## デモ走行を確認する

案内開始する前にデモ走行を確認することができます。

- 1 目的地を設定する→ P.49
- 2 ルート探索画面から **デモ走行**



デモ走行を開始します。



### **加速**：

デモ走行の速度を変更する。  
タッチするたびに、0.5倍→1.0倍→1.5倍→2倍→2.5倍→3倍と変更できます。

### **停止**：

デモ走行を停止し、加速速度をリセットする。

### **デモ終了**：

デモ走行を終了する。

# 地点の登録・編集

---

出かけた場所や行ってみたい場所などを登録地点に設定しておくことで、ルート設定が簡単に行えます。

登録地点を設定する	66
地点を登録する	66
自宅を登録する	66
登録地点を編集する	67
登録地点情報を編集する	67
よく行く地点を設定する	67
登録地点を消去する	68

# 登録地点を設定する

## 地点を登録する

- 1 **現在地** ▶ **目的地検索**  
→ P.51 「目的地を検索する」
- 2 いずれかの「**検索方法**」にタッチし、場所を探す
- 3 探した場所が表示されたら **ここを登録**



地図上にアイコンが表示され、探した地点の登録が完了します。

### MEMO

- フロントカメラが接続されている場合は、「通常地点」「カメラ登録地点」のどちらで登録するか確認するテロップが表示されます。
- 登録地点は最大500件まで登録できます。
- 現在地画面で **ここを登録** にタッチすると、現在地を登録します。

## 自宅を登録する

自宅を登録しておくことで、出かけた場所から自宅に帰るルートを簡単に設定できます。

- 1 **自宅**に設定したい場所を地点登録する  
→ P.66
- 2 **メニュー** ▶ **登録地点編集**  
登録地点一覧を表示します。
- 3 **自宅**に設定したい登録地点を選択



## 4 自宅



地図上に自宅マークが表示され、自宅の登録が完了します。

# 登録地点を編集する

自宅や登録地点の変更および消去が行えます。

## 登録地点情報を編集する

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **登録地点編集**  
登録地点一覧を表示します。
- 3 **編集したい登録地点を選択**
- 4 **地点編集**  
登録地点情報編集画面を表示します。



- 5 **編集したい項目を選択**

**名称：**  
名称を設定する。  
名称入力後、**↵** または **↶** をタッチしてください。

**住所：**  
登録地点の住所を設定する。  
住所入力後、**↵** または **↶** をタッチしてください。

**電話番号：**  
登録地点の電話番号を設定する。  
電話番号入力後、**↵** をタッチしてください。

**マーク：**  
登録地点のマークを設定する。  
マーク選択後、**↵** をタッチしてください。

- 6 **↵**  
登録地点の編集が完了します。

### MEMO

- 自宅設定している登録情報の「マーク」を「自宅マーク」から変更すると、自宅登録が解除されます。

## よく行く地点を設定する

よく行く場所や施設などを登録することで、ショートカットメニュー (→ P.36) からすぐに目的地を設定できます。

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **登録地点編集**  
登録地点一覧を表示します。
- 3 **よく行く地点に設定したい登録地点を選択**
- 4 **マークOにする**



選択したマークに登録地点が設定されます。  
よく使う登録地にマーク (1~5) が登録されます。



## 登録地点を編集する

- MEMO —
- よく使う地点は5件まで登録できます。
  - 登録済みのマークを選択した場合、元の登録地のマーク登録は削除されます。
  - 「internavi Myスポットへ送る」にタッチすると、選択した地点をMyスポットに登録することができます。
  - 登録したよく使う地点は、現在地画面の「ショートカット」▶「よく使う地点」から設定できます。
  - 画面をスクロールし、登録地点にカーソルを合わせて現在地メニューの「ここを編集」をタッチしても、登録地点情報を編集できます。



## 登録地点を消去する

設定した登録地点を削除します。

- 1 **現在地** ▶ **メニュー**
- 2 **登録地点編集**  
登録地点一覧を表示します。
- 3 **削除したい登録地点を選択**
- 4 **削除** ▶ **OK**



選んだ登録地点の削除が完了します。

# VICS機能

---

VICSセンターに集められた交通情報を利用できます。

VICSについて .....	70
VICSのメディアと特徴 .....	70
VICS情報のレベル .....	70
音声情報 .....	71
VICSメニューを表示する .....	71
表示内容について .....	72
VICSセンターへのお問い合わせ .....	73
交通情報を調べる .....	74
文字・図形情報を見る .....	74
受信履歴を見る .....	74
VICSによる自動処理 .....	75
緊急情報の割り込み表示 .....	75
ルート自動更新 .....	75
図形／文字情報の割り込み表示 .....	76
VICS局を選ぶ .....	76

# VICISについて

## VICISのメディアと特徴

VICISのメディアには、FM多重放送、ETC2.0、インターナビがあります。

— お知らせ —

- 本章では、各メディアで対応できる機能について、以下のマークで表記します。

マーク	メディア
(FM)	FM多重放送
(ETC2.0)	ETC2.0
(インターナビ)	インターナビ

### FM多重放送

FM放送波を利用して、広いエリアに道路交通情報を提供するもので、各地のFM放送局から放送されています。

本機は、VICIS WIDEにも対応しています。

### ETC2.0

専用狭域（きょういき）通信を用い、画像・文字情報に加え音声情報などを提供しています。サービスエリアは限定されますが高速大容量通信が可能のためタイムリーで広範囲の情報を送信しています。

※別売のETC2.0車載器が必要です。

### インターナビ交通情報

全国のVICIS情報とフローティングカー情報を統合して作られたHonda独自の交通情報です。インターナビ交通情報を利用するには、Honda Total Careに会員登録する必要があります。

詳しくは「Honda Total Care」をご覧ください。

→ P.139

(FM)

## VICIS情報のレベル

VICIS情報にはレベル1～レベル3までの3種類の表示レベルがあります。

ETC2.0では、表示に加えて音声情報が提供されています。

### レベル1（文字）

文字による交通情報を表示します。



### レベル2（簡易図形）

簡略化された図形・地図などで交通情報を表示します。



### レベル3（地図）

地図上に渋滞情報や規制情報などの交通情報を直接表示します。



— MEMO —

- 縮尺が10m～1kmのときに表示します。

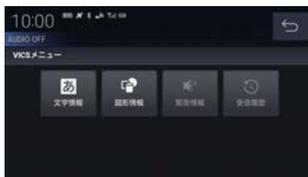
ETC2.0

## 音声情報

音声情報を受信した場合、 にタッチすると音声データを読み上げます。

## VICSメニューを表示する

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**  
 —  MEMO  
 • 現在地画面で **メニュー** をタッチしても、ナビメニュー画面を表示できます。
- 2 **情報**
- 3 **VICS**  
 VICSメニューを表示します。→ P.72



## 表示内容について

地図上に表示されるVICIS情報について説明します。



番号	名称	説明
1	駐車場情報	VICIS情報で表示される駐車場情報では、空車または満車などの状況をVICIS記号で確認できます。地図の縮尺が1km以下で表示します。
2	VICIS (VICISアイコン)	VICIS情報の提供時刻を表示します。(受信した時刻ではありません。)
3	規制情報	通行止めや車線規制などの交通規制をVICIS記号で確認できます。
4	渋滞情報	渋滞・混雑の状況を線で表示し確認できます。

## VICISメニューについて

### ❗ お願

- 表示されるFM VICIS情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。



番号	名称	説明
1	文字情報	レベル1 (文字情報) を表示します。
2	図形情報	レベル2 (簡易図形) を表示します。
3	受信履歴	受信した情報の履歴を表示します。
4	緊急情報	割り込んだ緊急情報を再度表示して確認できます。

### ◆ MEMO

- 受信後60分経ったVICIS情報は、消去されます。
- 受信する情報によっては、走行中は表示されない場合があります。

## VICS記号について

地図上に以下のマークで各交通情報を案内します。

### 駐車場情報

駐車場情報を受信した場合に表示します。

**P** 空車 (青色) **P** 満車 (赤色)

**P** 混雑 (橙色) **P** 不明 (黒色)

**P** 閉鎖

### 渋滞情報

赤色 (実線)	渋滞(現在情報／予測情報)
赤色 (点線)	渋滞(インターナビフローティング情報)
橙色 (実線)	混雑(現在情報／予測情報)
橙色 (点線)	混雑(インターナビフローティング情報)
青色 (実線)	順調(現在情報／予測情報)
青色 (点線)	順調(インターナビフローティング情報)

### MEMO

- 通行止めは高速略図で表示します。  
→ P.44 「ハイウェイモード表示について」
- 渋滞情報は表示する／しないを設定できます。  
→ P.160 「VICIS情報表示を設定する」
- VICS WIDEの地図表示 (レベル3) では、「現在情報」と「統計情報」が同一の渋滞表示となります。
- アイコンにカーソルを合わせると、駐車場の情報が表示されます。
- 「駐車場情報表示」を「しない」にしている場合は、駐車場情報は表示されません。→ P.160
- 駐車場によっては、駐車場情報の提供をしない場合もあります。

### 規制情報

- |        |              |
|--------|--------------|
| 事故     | 通行止め         |
| 路上障害   | 速度規制 (例60km) |
| 作業     | 車線規制         |
| 進入禁止   | 対面通行         |
| 徐行     | 入口閉鎖         |
| 片側交互通行 | 冬期通行止め       |
| チェーン規制 | その他の規制情報     |
| 入口制限   | 気象警戒速報       |
| 故障車    | 災害速報         |
| 工事     | 大型通行止め       |
| 凍結     | 緊急情報         |

## VICSセンターへのお問い合わせ

VICSの状況や機能によって問い合わせ先が異なります。問い合わせが必要になったときは、以下の内容を参考にし、お買い求めのHonda販売店までご連絡ください。

- VICIS車載器の調子や使用方法
- VICIS車載器の受信可否に関して
- 地図表示 (レベル3) の内容に関して
- VICIS情報の受信エリアに関して
- VICIS情報の内容の概略に関して

以下の内容は、「VICISセンター お客様相談窓口」までご連絡ください。

- 文字表示 (レベル1) の内容に関して
- 簡易図形表示 (レベル2) の内容に関して
- VICISの概念に関して
- サービス提供エリアに関して

### VICSセンター お客様相談窓口

電話番号	0570-00-8831 (PHS、IP電話などからはご利用できません)
受付時間	平日 9:30 ~ 17:45 (土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)
FAX番号	03-3562-1719(24時間受付)
URL	<a href="https://www.vics.or.jp/">https://www.vics.or.jp/</a>

なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い求めのHonda販売店にご連絡いただくことをおすすめします。

## 交通情報を調べる

VICSを利用することで、交通情報を確認できます。

FM

### 文字・図形情報を見る

文字または図形によるVICS情報を確認できます。

- 1 HOME ▶ ナビメニュー
- 2 情報 ▶ VICS
- 3 文字情報 または 図形情報



- 4 確認したい情報の番号を選択



選んだ情報を表示します。



◀ ▶ :  
ページを切り替える。

ETC2.0

### 受信履歴を見る

VICSの受信履歴を確認することができます。

- 1 HOME ▶ ナビメニュー
- 2 情報 ▶ VICS
- 3 受信履歴  
VICSの受信履歴を表示します。

## VICISによる自動処理

VICISには、安全で快適な運転をしていただくため、自動で処理される機能があります。

(FM)

### 緊急情報の割り込み表示

走行中、緊急情報を受信すると、受信音とともに自動的に表示します。

👉 にタッチすると元の画面に戻ります。

— MEMO —

- 1ページ以上ある場合、**自動送り** / **手動送り** にタッチすると自動送り、または手動送りに切り替えることができます。また、**◀**、**▶** にタッチしてページを送ることができます。

### 再表示するには

割り込んできた緊急情報を再度表示して、確認できます。

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**
- 2 **情報** ▶ **VICIS**
- 3 **緊急情報**

緊急情報を表示します。

(FM) (ETC2.0)

### ルート自動更新

ルート走行中、ルート前方に通行止めやその他の規制が発生した場合、回避するためのルートが自動的に再探索され、新しいルート案内を開始します。



— MEMO —

- 「VICIS情報考慮」を **する** に設定しておく必要があります。→ P.158

ETC2.0

インターナビ

## 図形／文字情報の割り込み表示

ETC2.0情報または交通情報を受信すると、図形情報または文字情報が自動的に表示されます。

**↶** にタッチすると元の画面に戻ります。

— MEMO —

- 操作をしなければ約10秒間で元の画面に戻ります。
- 交通情報は図形情報のみです。
- **ETC2.0設定**の「ETC2.0受信音」でETC2.0情報の受信音を鳴らす／鳴らさないを設定できます。→ P.162
- 交通情報は受信音が鳴りません。

FM

## VICS局を選ぶ

工場出荷時は、自車位置の都道府県の放送局を優先的に選局する **自動選局** に設定されていますが、周波数を入力して指定する方法を選択することもできます。

1

**HOME** ▶ **ナビメニュー**

— MEMO —

- 現在地画面で **メニュー** をタッチしても、ナビメニュー画面を表示できます。

2

**ナビ設定**

3

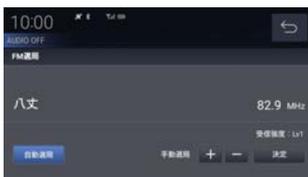
**VICS設定**

4

**FM選局**

5

“設定したい選局方法”にタッチする



自動選局	自車位置のVICS局を優先的に選局します。
手動選局	手動で周波数を設定します。 <b>+</b> 、 <b>-</b> にタッチして周波数を設定し、 <b>決定</b> にタッチします。

VICS局の設定が完了します。

# オーディオ／ビジュアル

本機では、ラジオ、テレビ、DVD※など、視聴したい音源や映像を選んでお楽しみいただけます。詳しい操作方法は、各ソースのページをご覧ください。

※ [LXU-242NBi] のみの機能です。

オーディオ／ビジュアルの基本的な使いかた .....	78	SDカードの音楽を聴く .....	102
オーディオソース一覧から再生（視聴）する ソースを選ぶ .....	78	SDカードの音楽を再生する .....	102
オーディオをON/OFFする .....	79	操作画面 .....	102
オーディオの音量を調整する .....	79	オーディオファイル再生時の操作 .....	103
オーディオ画面／地図画面を切り替える .....	79	SDカードのビデオファイルを見る .....	105
ディスクを挿入する／取り出す .....	80	SDカードのビデオを再生する .....	105
SDカードを挿入する／取り出す .....	81	操作画面 .....	106
USBメモリーを本機と接続する .....	82	ビデオファイル再生時の操作 .....	106
iPodを本機と接続する .....	82	USBメモリーの音楽を聴く .....	108
CD、音楽データディスクの音楽を聴く .....	83	USBメモリーの音楽を再生する .....	108
操作画面 .....	83	操作画面 .....	108
ディスク再生時の操作 .....	83	オーディオファイル再生時の操作 .....	109
録音の設定をする（CDのみ） .....	85	USBメモリーのビデオファイルを見る .....	111
DVDを見る .....	86	USBメモリーのビデオを再生する .....	111
操作画面 .....	86	操作画面 .....	112
DVD再生時の操作 .....	86	ビデオファイル再生時の操作 .....	112
DVDの設定をする .....	88	Music Rackを使う .....	114
テレビを見る .....	90	Music Rackに録音する .....	114
操作画面 .....	91	録音の設定をする .....	114
テレビの選局をする .....	91	操作画面 .....	116
オーディオメニュー画面 .....	92	Music Rack再生時の操作 .....	117
機能メニュー画面 .....	93	曲を探す .....	118
ラジオを聴く .....	94	アルバム・トラック情報を編集する .....	118
操作画面 .....	94	曲を消去する .....	119
ラジオ受信時の操作 .....	95	アルバム情報を更新する .....	119
iPodを聴く .....	96	HDMI対応機器を使用する .....	120
操作画面 .....	96	HDMI機器を再生する .....	120
iPod再生時の操作 .....	97	画面や画質を調整する .....	121
曲を探す .....	98	動画再生時の画面を調整する .....	121
Bluetoothオーディオを聴く .....	99	音声再生時の画面を調整する .....	121
操作画面 .....	100	オーディオ設定 .....	122
Bluetoothオーディオ再生時の操作 .....	100	音質を調整する .....	126
曲を探す .....	101	オーディオソース一覧画面をカスタマイズする .....	127

# オーディオ／ビジュアルの基本的な使いかた

## オーディオソース一覧から再生（視聴）するソースを選ぶ

### 警告

- 本機は安全のため、停車時のみテレビ、ビデオファイルなどの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がテレビ、ビデオファイルなどの映像を見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

本機では、ラジオ・テレビ・CD※・DVD※の視聴、iPod・SDカード※・USBメモリー・Bluetooth/HDMI対応機器など、視聴したい音源や映像を選んでお楽しみいただけます。詳しい操作方は、各ソースのページをご覧ください。

- Apple CarPlay→ P.22
- Android Auto→ P.24
- CD※、音楽データディスク※→ P.83
- DVD※→ P.86
- テレビ→ P.90
- ラジオ→ P.94
- iPod→ P.96
- Bluetoothオーディオ→ P.99
- SDカード※（音楽・動画）→ P.102、P.105
- USBメモリー（音楽・動画）→ P.108、P.111
- Music Rack※→ P.114
- HDMI対応機器→ P.120

※ [LXU-242NBi] のみの機能です。

### MEMO

- アーティスト名、アルバム名、曲名は、正しく表示されないことがあります。

## 1 HOME ▶ Audio Source一覧



オーディオソース一覧画面が表示されます。

## 2 再生（視聴）するソースを選択



ページ送り／戻り

### MEMO

- [AUDIO] を押ししてもオーディオソース一覧画面が表示されず、もし再生中のオーディオ画面が表示された場合は、再度 [AUDIO] を押してください。
- 画面上を左右にスワイプ／フリックしてもページ送り／戻しができません。
- 接続していない機器のソースは、表示されないことがあります。
- オーディオソース一覧画面のカスタマイズができます。→ P.127

## オーディオをON/OFFする

### 1 音量ノブを押す

オーディオのON/OFFが切り替わります。

—  お知らせ —

- Bluetoothオーディオソースの場合、Bluetoothオーディオ機器の仕様によっては、オーディオをOFFにしたり本機の電源を切ったりしても、再生を継続するものがあります。電池の消費などが気になる場合には、機器側で再生を停止させるか、機器の電源をOFFにしてください。

—  MEMO —

- 音量ノブを押すと、AUDIO POWER OFF画面になり、再生が一時停止します。再度音量ノブを押すと、再生画面に戻り、再生が再開されます。

## オーディオの音量を調整する

### 1 オーディオ再生中に音量ノブを回す



—  MEMO —

- AUDIO POWER OFF画面では、音量調整はできません。
- オーディオの音量を調整しても、音声案内の音量は調整されません。→ P.182

## オーディオ画面／地図画面を切り替える

### 地図画面をオーディオ画面に切り替える

#### 1 **AUDIO** を押す

### オーディオ画面を地図画面に切り替える

#### 1 **現在地** を押す

LXU-242NBI

## ディスクを挿入する／取り出す

### 警告

- ディスクは挿入口から出た状態のままにせず、完全に挿入するか、または取り出してください。

### お願い

- ディスクの記録面（光沢のある面）には触れないでください。

## ディスクの挿入

### お願い

- ディスクを2枚重ねて挿入しないでください。重ねて挿入した場合、ディスクをパネルで挟み込んでしまうことがあります。

### 1 を押す ▶ **DISPLAY OPEN**

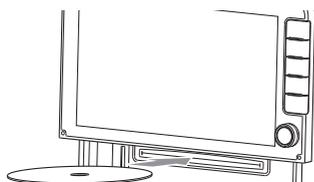


操作パネルが開きます。

#### MEMO

- 指で画面の下から上へフリック（ジェスチャー操作）しても、操作パネルが開きます。→ P.21
- フリックによる操作パネルの開閉機能は、ジェスチャー操作での開閉 ▶ **する／しない** で変更できます。

### 2 ディスクのレーベル面を上にして、挿入口に差し込む



操作パネルが自動的に閉まり、ディスクの再生がはじまります。

#### お知らせ

- ディスクを途中まで差し込んでも自動的に引き込まれない場合は、すでに別のディスクが挿入されています。無理やり挿入せずに、別のディスクを取り出してから挿入し直してください。

## ディスクの取り出し

### 1 を押す ▶ **DISC EJECT**

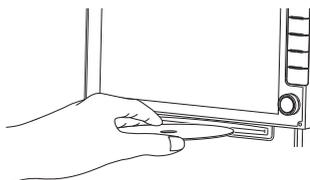


操作パネルが開き、ディスクが排出されます。

#### MEMO

- 指で画面の下から上へフリックして操作パネルを開き、**DISC EJECT** をタッチすることもできます。→ P.21
-  を長押しし、強制的に排出することもできます。

### 2 ディスクを取り出す



### 3 **DISPLAY CLOSE**、または

#### を押す

操作パネルが閉まります。

#### MEMO

- 指で画面の上から下へフリックしても、操作パネルが閉まります。→ P.21

LXU-242NBI

## SDカードを挿入する／取り出す

オーディオ・ビジュアルのデータをお楽しみいただくには、SDカードを本機に挿入してください。

## ⚠ 警告

- SDカードは挿入口から出た状態のままにせず、完全に挿入するか、または取り出してください。

## ❗ お願い

- SDカードの端子面には触れないでください。
- SDカード／USBメモリーを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

## SDカードの挿入

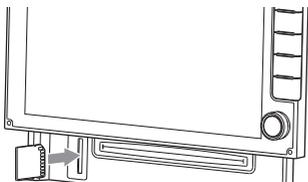
1  を押す ▶ **DISPLAY OPEN**

操作パネルが開きます。

—  MEMO —

- 指で画面の下から上へフリックしても、操作パネルが開きます。→ P.21
- フリックによる操作パネルの開閉機能は、**ジェスチャー操作での開閉 ▶ する／しない** で変更できます。

## 2 SDカード挿入口へ、SDカードのラベル面を左側にして奥に差し込む



## ❗ お願い

- カチッと音がするまで、SDカードを奥にしっかりと差し込んでください。

3 **DISPLAY CLOSE**、または  を押す

操作パネルが閉まります。

—  お知らせ —

- SDカードが正しく差し込まれていないと、操作パネルを閉じることはできません。
- 指で画面の上から下へフリックしても、操作パネルが閉まります。→ P.21

## SDカードの取り出し

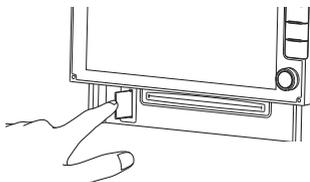
1  を押す ▶ **DISPLAY OPEN**

操作パネルが開きます。

—  MEMO —

- 指で画面の下から上へフリックしても、操作パネルが開きます。→ P.21

## 2 SDカードを押す



SDカードが少し飛び出します。

## 3 SDカードを取り出す

## ❗ お願い

- SDカードを取り出すときは、指でSDカードをしっかりつまんでください。SDカードが飛び出すおそれがあります。

4 **DISPLAY CLOSE**、または

 を押す

操作パネルが閉まります。

—  お知らせ —

- 指で画面の上から下へフリックしても、操作パネルが閉まります。→ P.21

## USBメモリーを本機と接続する

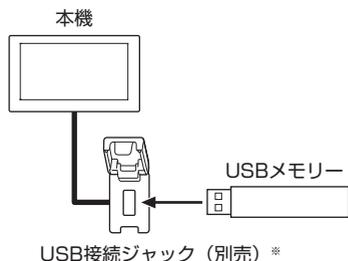
## ❗ お願

- USBメモリーを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- 接続中のUSBメモリーの上に乗ったり、物の上に置かないでください。故障の原因となります。
- USBメモリーに保存したファイルを再生中に、USBメモリーを取り外さないでください。故障の原因となります。

## — お知らせ —

- USB接続ジャックを使用していないときは、カバーを閉じてください。
- USB接続ジャックにiPodを接続している場合は、USBメモリーはご利用になれません。iPodを外してから、USBメモリーを接続してください。

## 1 USB接続ジャックにUSBメモリーを接続する

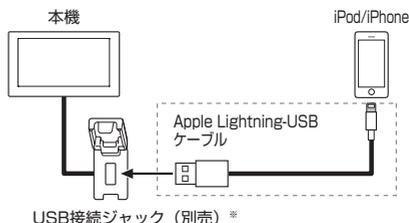


※車両標準装備のUSB接続ジャックがある場合は、別売品は不要です。また、USB接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。詳しくはHonda販売店にご確認ください。

## iPodを本機と接続する

## ❗ お願

- iPodを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- 接続中のiPodの上に乗ったり、物の上に置かないでください。故障の原因となります。



※車両標準装備のUSB接続ジャックがある場合は、別売品は不要です。また、USB接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。詳しくはHonda販売店にご確認ください。

## — お知らせ —

- USB接続ジャックにUSBメモリーなどを接続している場合は、取り外してからiPodを接続してください。
- USB接続ジャックを使用していないときは、カバーを閉じてください。

## — MEMO —

- 上記方法でiPod/iPhoneの充電が可能です。ただし、iPod/iPhoneの機種、およびアプリケーションの使用状況により、充電速度は異なります。
- USBハブを使用してiPodやiPhoneを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、接続しないでください。
- 本機と接続するときは、イヤホン、ヘッドホンなどのアクセサリを使用しないでください。

LXU-242NBI

## CD、音楽データディスクの音楽を聴く

本機では、音楽CDのほかに、MP3・WMA・AAC・FLAC・WAV形式の音楽データを保存したディスクをお楽しみいただけます。

### MEMO

- 以下のディスクを再生すると、アーティスト名、曲名などの情報が表示されます。
  - ID3タグ、WMAタグ、AACタグ、Vorbisコメントの入ったディスク
  - 本機内蔵、またはオンライン上のデータベース「Gracenote Music Recognition Service<sup>SM</sup>」から情報が取得できる音楽CD → P.231

上記以外のディスクを再生した場合は、「01」などのトラック番号のみ表示されます。

## 操作画面

### 1 音楽CDか音楽データディスクを挿入する、または **HOME**

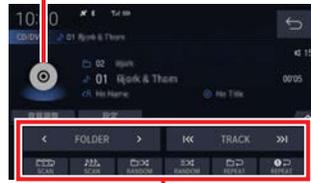
▶ **Audio Source**一覧 ▶ **CD/DVD**

本機に挿入されたCDが再生されます。  
(CDの場合)



(音楽データディスクの場合)

CDモード



操作キー

### 音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

### 設定：

オーディオ設定を行う。→ P.122

### お知らせ

- 操作パネルが完全に閉じるまで再生は始まりません。
- 音楽CDや音楽データディスクでの再生時は、一時停止をすることができません。必要なときは音量ノブを押してオーディオON/OFFを切り替えてください。

## ディスク再生時の操作

### 早戻し／早送りする

#### 1 再生中に **⏮** (早戻し)、または **⏭** (早送り) を長押し

### MEMO

- ⏮** または **⏭** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

### 前／次の曲を再生する

#### 1 再生中に **⏪** または **⏩**

### MEMO

- ⏪** をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに **⏪** をタッチするごとに前の曲に移動します。

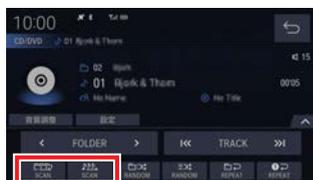
## 前／次のフォルダを再生する (音楽データディスク再生時)

- 再生中に **◀ または ▶**  
前／次のフォルダに移動し、フォルダ内の  
先頭の曲が再生されます。

## スキャンして曲を探す

曲の先頭を10秒ずつ再生して、聴きたい曲を探  
します。

- HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- CD/DVD**
- SCAN**



**▶▶▶ SCAN :**  
ディスク内にある各フォルダの1曲目の  
冒頭10秒ずつを順に再生する。(音楽デー  
タディスクのみ)

それぞれのフォルダにどのような曲が入っ  
ているかを判断する手がかりにします。

**▶▶▶▶ SCAN :**  
ディスク内の全曲の冒頭10秒ずつを順に  
再生する。  
フォルダがある場合は、現在再生してい  
るフォルダに入っている曲の冒頭10秒ず  
つを順に再生します。

スキャン再生がはじまります。

- 聴きたい曲が再生されたら、**中止** を  
タッチ

ディスク再生画面に戻り、タッチしたとき  
に再生していた曲が引き続き再生されます。

## ランダム・リピート再生をする

- HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- CD/DVD**
- RANDOM** または **REPEAT**



(ランダムの場合)

**◻️▶▶▶ RANDOM :**  
再生中のフォルダの全曲を順不同に再  
生する。(音楽データディスクのみ)

**◻️▶▶▶▶ RANDOM :**  
ディスク内の全曲を順不同に再生する。

(リピートの場合)

**◻️▶▶▶▶ REPEAT :**  
再生中のフォルダ内の全曲を繰り返し  
再生する。(音楽データディスクのみ)

**▶▶▶▶▶ REPEAT :**  
再生中の曲のみを繰り返し再生する。

### MEMO

- ランダム、リピート中に再度同じ項目をタッチ  
すると、ランダム、リピートは解除されます。

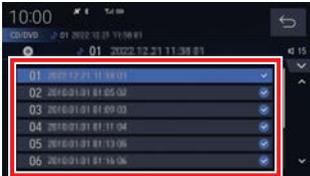
## タイトルリストから再生する

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **CD/DVD**
- 3 操作画面の上部をタッチ



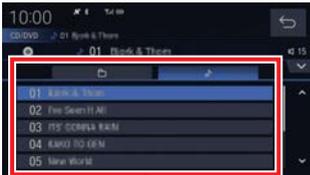
トラックリストが表示されます。

- 4 聴きたい曲をタッチ  
(CDの場合)



リストスイッチ

(音楽データディスクの場合)



リストスイッチ

## MEMO

- 音楽データディスクの場合、**CD** タブと **🎵** タブが表示されます。**CD** タブでフォルダを選択してから、**🎵** タブで選択したフォルダに入っている曲を選択します。
- ID3タグ、WMAタグ、AACタグ、Vorbisコメントの入ったディスクの場合、曲名などが表示されます。それ以外のディスクの場合、「01」などのトラック番号のみ表示されます。

## 録音の設定をする (CDのみ)

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **CD/DVD**
- 3 **設定**
- 4 設定したい項目を選択

**CD挿入時に自動録音**：

自動録音モードにする／しないを設定する。(初期値：する)

**録音時にアルバム情報をオンラインで自動取得**：  
本機内蔵のデータベースからアルバム情報が得られない場合、録音開始時にオンライン経由で自動的に情報を取得するかどうかを設定する。(初期値：する)

**CDDBのバージョン情報を表示する**：  
音楽CDの演奏者や制作年度などの情報が格納されたデータベースのバージョンを表示する。

## MEMO

- この設定はMusic Rackの録音設定項目と連動しています。→ P.114

LXU-242NBi

## DVDを見る

### 警告

- 本機は安全のため、停車時のみDVDの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がDVDの映像を見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

### お知らせ

- 市販のDVD (DVDビデオ) とご家庭で録画されたDVD (DVD-VR) では、画面や操作方法が異なります。ご利用になるDVDの種類に該当する箇所をご覧ください。

### 走行中の画面について

本機は安全のため、停車時のみ映像をご覧いただけます。走行中は、「走行中は、安全のため実映像は表示できません」とメッセージが表示され、音声のみお楽しみいただけます。



## 操作画面

### 1 DVDを挿入する、または **HOME**

▶ **Audio Source**一覧 ▶ **CD/DVD**

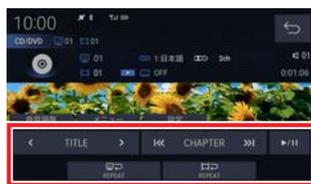
本機に挿入されたDVDが再生されます。

— お知らせ —

- 操作パネルが完全に閉じるまで再生ははじまりません。

### 2 画面をタッチ

操作キーが表示されます。



操作キー

#### 音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

#### 設定：

オーディオ設定を行う。→ P.122

## DVD再生時の操作

### 再生を停止する

#### 1 再生中に画面をタッチ ▶

▶/II を長押し

DVDの映像が非表示となり、再生が停止します。(レジューム停止)

停止中に ▶/II をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

レジューム停止中に ▶/II を長押しすると、再生が完全に停止します。(完全停止) 次に再生したときは、ディスクの先頭から再生されます。

### 一時停止する

#### 1 再生中に画面をタッチ ▶ ▶/II

再生が一時停止します。

再度 ▶/II をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

## 早戻し／早送りする

- 再生中に画面をタッチ ▶ **⏮** (早戻し)、または **⏭** (早送り) を長押し

### MEMO

- **⏮** または **⏭** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

## 前／次のチャプターを再生する

- 再生中に画面をタッチ ▶ **⏮** または **⏭**

### MEMO

- **⏮** をタッチするとチャプターの先頭に戻り、さらに **⏮** をタッチするごとに前のチャプターに移動します。

## 前／次のタイトルを再生する

- 再生中に画面をタッチ ▶ **<** または **>**

## リピート再生する

- HOME** ▶ **Audio Source一覧**  
▶ **CD/DVD**
- 画面をタッチ
- REPEAT**



**REPEAT** :  
現在のタイトルを繰り返し再生する。

**REPEAT** :  
現在のチャプターを繰り返し再生する。

### MEMO

- 通常再生に戻す場合は、再度タッチして選択を解除してください。

## オーディオメニュー画面 (DVDビデオ)

- HOME** ▶ **Audio Source一覧**  
▶ **CD/DVD**
- 画面をタッチ ▶ **メニュー**
- 目的の項目を選択



**トップメニュー／メニュー** :  
トップメニュー、または再生中のチャプターメニューを表示する。  
内容はDVDによって異なります。

### MEMO

- トップメニュー、または再生中のチャプターメニュー画面では、タイトルやチャプターなどを直接タッチできます。

### 十字キー

- 十字キーを表示する。
- **位置** をタッチすると十字キーの表示位置が変わります。
  - **↑**、**↓**、**←**、**→** でメニューを選択し、**実行** で確定します。

### その他の機能

- **音声/字幕** :  
音声や字幕の言語を **<** と **>** をタッチして選択します。
- **アングル** :  
マルチアングル対応のDVDの場合、**<** と **>** をタッチしてアングルを選択します。
- **数字入力** :  
タッチで数字を入力して **完了** をタッチします。DVDのコンテンツに応じた画面に移動します。
- **サーチ** :  
タイトル・チャプター番号を **<** と **>** をタッチして選択して **OK** をタッチします。選択したタイトルやチャプターが再生されます。

## オーディオメニュー画面 (DVD-VR)

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**  
▶ **CD/DVD**
- 2 画面をタッチ ▶ **メニュー**
- 3 目的の項目を選択

**タイトルリスト** :

タイトル一覧を表示する。  
再生したいタイトルをタッチします。

**その他の機能** :

- **音声/字幕** :  
音声や字幕の言語を **<** と **>** をタッチして選択します。
- **主副切替** :  
主音声と副音声を **<** と **>** をタッチして選択し、**OK** をタッチします。
- **再生順切替** :  
DVD-VR収録順に再生するときは **Program** を、作成したプレイリスト順に再生するときは **Playlist** をタッチします。
- **サーチ** :  
タイトル・チャプター番号を **<** と **>** をタッチして選択し、**OK** をタッチします。選択したタイトルやチャプターが再生されます。

## DVDの設定をする

## — お知らせ —

- 各設定画面に移動すると、DVDの再生は停止します。設定終了後は、DVDの再生がはじまりますが、設定内容によって再生がはじまる位置が異なります。

## 音声言語、字幕言語、メニュー言語を切り替える

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**  
▶ **CD/DVD**
- 2 **設定**
- 3 **音声言語**、**字幕言語**、**メニュー言語**
- 4 言語を選択

**その他** :

言語コードを入力して言語を選択する。  
→ P.89

## — お知らせ —

- その他のDVD設定について詳しくは、「オーディオ設定」をご覧ください。→ P.122

## ■ 言語コード

コード	言語	コード	言語	コード	言語
6565	AA アファル語	7289	HY アルメニア語	8277	RM レトロアンス語
6566	AB アブバシア語	7365	IA 国際語	8278	RN キルンディ語
6570	AF アフリカーンス語	7368	ID インドネシア語	8279	RO ルーマニア語
6577	AM アムハラ語	7369	IE インターリング	8285	RU ロシア語
6582	AR アラビア語	7375	IK イヌビア語	8287	RW キャーワンダ語
6583	AS アッサム語	7383	IS アイスランド語	8365	SA サンスクリット語
6589	AY アイマラ語	7384	IT イタリア語	8368	SD シンド語
6590	AZ アゼルバイジャン語	7465	JA 日本語	8371	SG サンゴ語
6665	BA バキシール語	7486	JV ジャワ語	8373	SI シンハリ語
6669	BE 白ロシア語	7565	KA グルジア語	8375	SK スロバキア語
6671	BG ブルガリア語	7575	KK カザフ語	8376	SL スロベニア語
6672	BH ビハーリー語	7576	KL グリーンランド語	8377	SM サモア語
6673	BI ビスラマ語	7577	KM カンボジア語	8378	SN ショナ語
6678	BN ベンガル語	7578	KN カンナダ語	8379	SO ソマリア語
6679	BO チベット語	7579	KO 韓国語	8381	SQ アルバニア語
6682	BR ブルトン語	7583	KS カシミール語	8382	SR セルビア語
6765	CA カタロニア語	7585	KU クルド語	8383	SS シスワティ語
6779	CO コルシカ語	7589	KY キルギス語	8384	ST セストゥ語
6783	CS チェコ語	7665	LA ラテン語	8385	SU スンダ語
6789	CY ウェルシュ語	7678	LN リンガラ語	8386	SV スウェーデン語
6865	DA デンマーク語	7679	LO ラオス語	8387	SW スワヒリ語
6869	DE ドイツ語	7684	LT リトアニア語	8465	TA タミル語
6890	DZ ブータン語	7686	LV ラトビア語	8469	TE テルグ語
6976	EL ギリシア語	7771	MG マダガスカル語	8471	TG タジク語
6978	EN 英語	7773	MI マオリ語	8472	TH タイ語
6979	EO エスペラント語	7775	MK マケドニア語	8473	TI ティグリニャ語
6983	ES スペイン語	7776	ML マラヤーラム語	8475	TK トルクメン語
6984	ET エストニア語	7778	MN モンゴル語	8476	TL タガログ語
6985	EU バスク語	7779	MO モルダビア語	8478	TO セツワナ語
7065	FA ペルシャ語	7782	MR マラータ語	8479	TN トンガ語
7073	FI フィンランド語	7783	MS マレー語	8482	TR トルコ語
7074	FJ フィジー語	7784	MT マルタ語	8483	TS ツォンガ語
7079	FO フェロー語	7789	MY ビルマ語	8484	TT タタール語
7082	FR フランス語	7865	NA ナウル語	8487	TW トウィ語
7089	FY フリジア語	7869	NE ネパール語	8575	UK ウクライナ語
7165	GA アイルランド語	7876	NL オランダ語	8582	UR ウルドゥー語
7168	GD スコットランドゲール語	7879	NO ノルウェー語	8590	UZ ウズベク語
7176	GL ガルシア語	7967	OC オキタン語	8673	VI ベトナム語
7178	GN グアラニー語	7977	OM オロモ語	8679	VO ヴォラピュック語
7185	GU グジャラード語	7982	OR オリヤー語	8779	WO ウォロフ語
7265	HA ハウサ語	8065	PA パンジャブ語	8872	XH コーサ語
7269	HE ヘブライ語	8076	PL ポーランド語	8973	YI イディッシュ語
7273	HI ヒンディー語	8083	PS パシュトー語	8979	YO ヨルバ語
7282	HR クロアティア語	8084	PT ポルトガル語	9072	ZH 中国語
7285	HU ハンガリー語	8185	QU ケチュア語	9085	ZU ズールー語

## テレビを見る

### 警告

- 本機は安全のため、停車時のみテレビの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がテレビを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

テレビ放送を受信します。  
 選択中のチャンネル、プリセット番号、放送局名、番組名が表示されます。  
 初回は、「初期設定」画面が表示されます。  
 → P.90

### MEMO

- 本機は地上デジタル12セグ放送とワンセグ放送の自動切り替えができます。12セグ放送の受信状態が悪化したときに、自動的にワンセグ放送に切り替えられます。→ P.93
- 地上デジタルテレビ放送は放送方式の特性上、アナログ放送に比べチャンネルの切り替え時間が長くなります。
- テレビ受信時に（主に弱電界で）画像が乱れる、一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.199

## 走行中の画面について

本機は安全のため、停車時のみ映像をご覧いただけます。走行中は、「走行中は、安全のため映像は表示できません」とメッセージが表示され、音声のみお楽しみいただけます。



## はじめて見る場合

はじめてテレビを見るときは、「初期設定」と「初期スキャン」を行います。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **実行する**



4 **都道府県名**をタッチして、リストから現在地を選択 ▶ **設定完了**



5 **実行する**



初期スキャンが開始され、受信可能な放送局がプリセットスイッチに登録されます。

### MEMO

- 複数の地域の放送局が受信できた場合は、選択した都道府県の放送局が優先されます。

## 操作画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **画面をタッチ**

操作キーが表示されます。

テレビモード



操作キー

**AREA PRESET** :

現在地周辺で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示する。→ P.92

**音質調整** :

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

**メニュー** :

オーディオメニューを表示する。

→ P.92

**設定** :

オーディオ設定を行う。→ P.122

4 **プリセットされている放送局を選択**



プリセットスイッチ

### MEMO

- プリセットスイッチを「ピッ」と鳴るまで長押しすると、受信中の放送局をそのスイッチに登録できます。
- プリセットスイッチには、12局まで登録できます。
- 「12セグ/ワンセグ切替」が「自動」の場合は、12セグ放送を優先して受信します。→ P.93
- 「ワンセグ固定」、または「12セグ固定」の場合は、選択したモードで受信します。

## テレビの選局をする

### 自動で選局する

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **画面をタッチ**

4 **◀ または ▶**

### 手動で選局する

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **画面をタッチ**

4 **◀ または ▶**

### スキャンして放送局を探す

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **画面をタッチ**

4 **SCAN**

受信可能な放送局のスキャン受信がはじまります。

5 **見たい放送局のところで、中止をタッチ**

テレビ受信画面に戻り、タッチしたときに受信していた放送局が引き続き再生されます。

## テレビを見る

### — MEMO —

- スキャン中は、画面上部にスキャンインジケータ (  ) が表示されます。

## エリア選局する

移動に伴い地域が変わったとき、自動でその地域で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示できます。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **AREA PRESET**

プリセットが、エリアプリセットに合わせた表示に切り替わります。

再度 **AREA PRESET** をタッチすると、エリアプリセットが解除されます。

### — MEMO —

- エリアプリセット中は、**AREA PRESET** がハイライト表示されます。
- エリアプリセット中は、表示されているプリセットスイッチへの他の放送局の上書き登録はできません。

## オーディオメニュー画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **TV**

3 **画面をタッチ** ▶ **メニュー**

4 **目的の項目を選択**



### 番組表：

電子番組表 (EPG) を表示する。

番組名をタッチすると、その番組の詳細情報を表示します。

また、**<** **>** で放送局を切り替えられます。

### 機能メニュー：

機能メニューを表示する。→ P.93

### — MEMO —

- 番組表で放送局を変更すると連動してテレビの受信する放送局も切り替わります。
- 番組表での放送局の表示順は、プリセットスイッチの番号順です。

## 機能メニュー画面

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **TV**
- 3 **画面をタッチ** ▶ **メニュー**  
▶ **機能メニュー**
- 4 **目的の項目を選択**

**サービス切替**：

メインチャンネルとサブチャンネルを切り替える。  
マルチ編成の番組を見ているときは、テレビ画面の右上に  が表示されます。

**12セグ/ワンセグ切替**：

受信モードを「自動」、「ワンセグ固定」、「12セグ固定」の順に切り替える。  
(初期値：自動)

**音声切替**：

音声を切り替える。  
複数の音声がある番組を見ているときは、テレビ画面の右上に  が表示されます。

—  MEMO —

- 「自動」に設定中は、12セグ放送視聴中に受信電波が弱くなると、視聴していた放送局のワンセグ放送に自動的に切り替わります。12セグ放送の受信電波が強くなった場合は12セグ放送に切り替わります。
- 「自動」に設定中でも、以下の場合は自動的に切り替わりません。
  - ワンセグ放送の受信感度が悪い場合
  - 12セグ放送で視聴していたチャンネルにワンセグ放送がない場合
 ただし放送局によっては、ワンセグ放送を行っていない場合でも、自動的に切り替わる場合があります。
- 放送局によっては、12セグ放送とワンセグ放送とで番組が異なる場合があります。
- 「ワンセグ固定」に設定中は、受信状態に関係なく常にワンセグ放送を受信します。
- 「12セグ固定」に設定中は、受信状態に関係なく常に12セグ放送を受信します。

**字幕**：

字幕を切り替える。

## ラジオを聴く

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **FM** または **AM**

ラジオ放送を受信します。  
 選択中のバンド、周波数、放送局名が表示されます。

◆ **MEMO**

- 本機はFM補完放送「ワイドFM」(90.1MHzから94.9MHz)に対応しています。

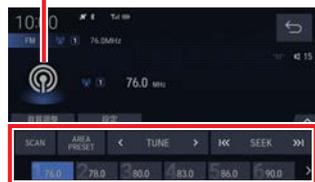
### 操作画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **FM** または **AM**

ラジオ放送を受信します。

バンド



操作キー

**AREA PRESET** :

現在地周辺で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示する。→ [P.95](#)

**音質調整** :

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ [P.126](#)

**設定** :

オーディオ設定を行う。→ [P.122](#)

3 操作画面の上部をタッチ



リスト画面が表示されます。

4 **放送局リスト** ▶ **放送局を選択**



**リスト更新** :

放送局リストの更新を開始する。

◆ **お知らせ**

- リスト更新中は、放送局を選択できません。終了するまでお待ちください。
- リスト更新を停止した場合、更新できた分まで放送局リストの内容が書き換わります。

◆ **MEMO**

- **プリセット** をタッチして、プリセットスイッチを「ピッ」と鳴るまで長押しすると、受信中の放送局をそのスイッチに登録できます。



プリセットスイッチ

- 操作画面下部のプリセットスイッチを長押ししても、受信中の放送局をプリセット登録できません。
- プリセットスイッチには、FM局を12、AM局を6まで登録できます。
- プリセット登録済みの場合、操作キー内のプリセットスイッチを選択しても選局できます。
- 地域によっては、実際とは異なる放送局名が表示される場合があります。

## ラジオ受信時の操作

### 自動で選局する

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **FM** または **AM**
- 3 **⏪** または **⏩**

— **MEMO** —

- **⏪** または **⏩** を長押ししている間は、周波数が変化し続けます。

### 手動で選局する

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **FM** または **AM**
- 3 **<** または **>**

— **MEMO** —

- **<** または **>** を長押ししている間は、周波数が変化し続けます。

### スキャンして放送局を探す

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **FM** または **AM**
- 3 **SCAN**  
受信可能な放送局のスキャン受信がはじまります。
- 4 聴きたい放送局のところで、**中止** をタッチ  
タッチしたときに再生していた放送局が引き続き再生されます。

— **MEMO** —

- スキャン中は、画面上部にスキャンインジケータ (**📶**) が表示されます。

### エリア選局する

移動に伴い地域が変わったとき、自動でその地域で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示できます。

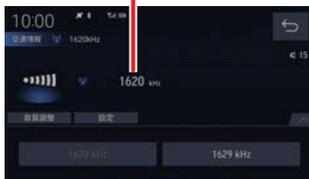
- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **FM** または **AM**
- 3 **AREA PRESET**  
プリセットが、エリアプリセットに合わせた表示に切り替わります。  
再度 **AREA PRESET** をタッチすると、エリアプリセットが解除されます。

— **MEMO** —

- エリアプリセット中は、以下の状態となります。
  - **AREA PRESET** がハイライト表示され、画面上部に **エリア** が表示されます。
  - 受信できなかったプリセットスイッチには「[0.0MHz]」または「[0kHz]」と表示されます。
- エリアプリセット中は、表示されているプリセットスイッチへの他の放送局の上書き登録はできません。

### 交通情報を聴く

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧** ▶ **>**
- 2 **交通情報**  
交通情報を受信します。  
受信中の周波数
- 3 受信する周波数を選択



#### 音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

#### 設定：

オーディオ設定を行う。→ P.122

## iPodを聴く

本機では、iPodを接続してiPod内の音楽データをお楽しみいただけます。

### ⚠ 注意

- 走行中は、iPod本体の操作はしないでください。
- iPodは、安全な場所に置いてご使用ください。

### 📌 お願い

- iPodが反応しなくなった場合は強制的に再起動し、iPod単体で動作することを確認してから本機に再接続してください。iPodの再起動方法はAppleのWebサイトをご確認ください。

### ■ 準備 ■

- Apple Lightning-USBケーブルを使用して、iPodをUSB接続ジャックに接続してください。

## 1 HOME ▶ Audio Source一覧

## 2 iPod

iPod内の曲が自動的に再生されます。

### 📌 MEMO

- データ破損のおそれがあるため、ファイルのバックアップをおすすめします。
- 操作できる機能や表示されるメッセージは、iPodやiPhoneのモデルやソフトウェアのバージョンによって異なることがあります。
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.199
- iPodやiPhoneを接続しても認識されない場合は、接続し直してください。
- ミュージックファイル再生中のiPodを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。

### 📌 お願い

- 車のエンジンスイッチをOFFにした後は、必ずiPodを取り外してください。接続したままではiPodの電源が切れない場合がありますため、iPodの電源を消耗するおそれがあります。また、誤動作防止のためiPodは車両のエンジン始動後にUSB接続ジャックへ接続してください。

### 🔊 お知らせ

- 本機に対応するiPodについては、「対応モデル」をご覧ください。→ P.212
- iPodの動作についてはすべてを保証するものではありません。

### 📌 MEMO

- iPodの動作が停止した場合、リストから曲を選択することで操作可能になることがあります。
- iPodのトラックリピート／シャッフル機能を設定している場合は、正しく動作しないことがあります。その場合は、リピート／シャッフル機能の設定を解除してからご利用ください。
- iPodの機種によっては再生対象の曲の数が多いため、タイトル表示やリスト表示ができない場合があります。
- エラーメッセージが表示された場合は、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。
- Podcastなどを再生するとき、データのダウンロードが正常に完了していないと再生できないことがあります。

## 操作画面

## 1 HOME ▶ Audio Source一覧

## 2 iPod

iPod内の曲が再生されます。



操作キー

### 音質調整：

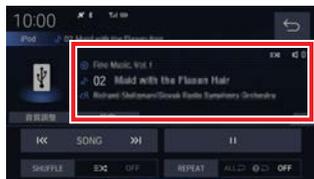
音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

### 設定：

オーディオ設定を行う。→ P.122

### 3 操作画面の上部をタッチ



トラックリストが表示されます。

### 4 聴きたい曲を選択



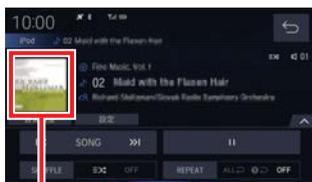
リストスイッチ

— MEMO —

• タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えることができます。

— MEMO —

- アートワークのデータが含まれる曲を再生すると、カバーアートが表示されます。
- カバーアートは、表示／非表示を切り替えられます。→ P.122



カバーアート

## iPod再生時の操作

### 一時停止する

#### 1 再生中に **II**

再生が一時停止します。

一時停止中に **▶** をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

### 早戻し／早送りする

#### 1 再生中に **⏮** (早戻し)、または **⏭** (早送り) を長押し

— MEMO —

- **⏮** または **⏭** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

### 前／次の曲を再生する

#### 1 再生中に **⏮** または **⏭**

— MEMO —

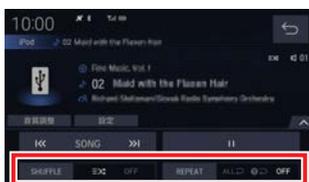
- **⏮** をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに **⏮** をタッチするごとに前の曲に移動します。

### シャッフル・リピート再生をする

#### 1 **HOME** ▶ **Audio Source**—一覧

#### 2 **iPod**

#### 3 **SHUFFLE** または **REPEAT**



**SHUFFLE** :

タッチするごとに、**⏮** と **OFF** に切り替わる。

**⏮** は、現在再生中の階層内にあるすべての曲を順不同に再生します。**OFF** でSHUFFLEを解除します。

**REPEAT** :

タッチするごとにREPEATの種類が変わる。

- **ALL** : すべての曲を繰り返し再生します。
- **1** : 現在再生中の曲を繰り返し再生します。
- **OFF** : REPEATを解除します。

— MEMO —

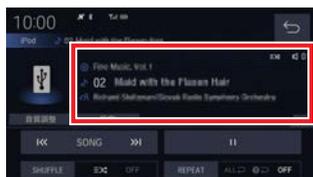
- iPodの機種によっては、リピート再生ができない場合があります。

## 曲を探す

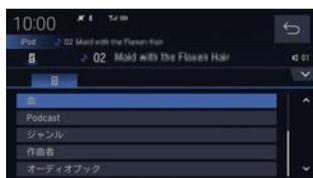
1 **HOME** ▶ **Audio Source**一覧

2 **iPod**

3 操作画面の上部をタッチ



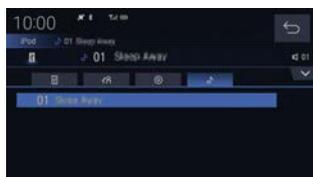
4 カテゴリを選択



— MEMO —

- 以下のカテゴリが選択できます。
  - ラジオ
  - プレイリスト
  - アーティスト
  - アルバム
  - 曲
  - Podcast
  - ジャンル
  - 作曲家
  - オーディオブック
- 選択できる項目は、iPodによって異なります。

5 聴きたい曲を選択



選択した曲を再生します。

— MEMO —

- **すべて** をタッチして表示されるリストの順番はiPodのモデルやソフトウェアによって異なります。
- タブは現在選択中の階層を示します。タブをタッチして、階層を移動できます。
- プレイリストが多階層になっていると、階層の深さによって不明な項目が表示されることがあります。

# Bluetoothオーディオを聴く

Bluetoothに対応しているオーディオ機器を本機に登録して、音楽を再生できます。

## 準備

- はじめてBluetoothオーディオを利用するときは、オーディオ機器を本機にペアリングしてください。→ P.131

## ① お願い

- ポータブル機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **LXU-242NBI**

▶ **Bluetooth Audio**

**LXM-242ZFNi**

**Bluetooth Audio**

Bluetoothオーディオの曲が再生されます。選択中のトラック名、アーティスト名が表示されます。

## お知らせ

- Bluetooth方式に対応しているオーディオ機器を使用してください。ただし、Bluetoothオーディオ機器（例 iPod/iPhoneなど）によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。機能が非対応の場合は、ボタンやキーを押すことができません。または操作不可メッセージが表示されます。ただし、オーディオ機器により操作不可メッセージも表示されないことがあります。
- Bluetoothオーディオ機器について詳しくは、各取扱説明書をご覧ください。
- Bluetoothオーディオ機器の収納場所、距離によっては、接続できない場合や音飛びが発生する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所に置くことをおすすめします。
- 走行中はペアリングできません。
- Bluetoothオーディオ機器の種類によっては、本機からの再生、一時停止などの操作ができない場合があります。この場合、Bluetoothオーディオ機器側から操作してください。詳しくは、Bluetoothオーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

- Apple CarPlay/Android Auto使用中は、本機能は使用できません。iPhone、Androidスマートフォンとの接続を解除してください。

## MEMO

- Bluetoothオーディオ機器は、ハンズフリー機器とあわせて6台までペアリングできます。すでに6台ペアリングしている場合は、ペアリングの情報を1台分消去してから、新しく登録してください。
- iPhoneをBluetoothオーディオとして再生中、iPhone側でBluetooth画面を表示すると、音飛びが発生することがあります。このような場合は、Bluetooth画面の表示を閉じれば正常に再生されます。
- Bluetoothオーディオ対応の携帯電話によっては、ハンズフリープロファイルを接続すると同時に、携帯電話側から自動でオーディオプロファイルの接続を行う機器があります。
- 接続していても音声が出力されない場合は、オーディオ機器からプロファイル切断し、再度接続してください。
- 複数のBluetooth対応機器をペアリングしていると、音楽再生が遅れることがあります。
- Bluetoothオーディオ機器によっては、自動で再生が開始されないことがあります。その場合は、▶ をタッチするか、またはBluetoothオーディオ機器側で再生させてください。

## 操作画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source**一覧

2 **LXU-242NBI**

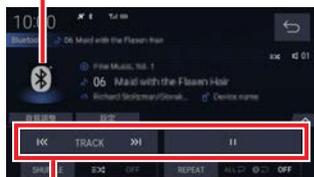
> ▶ **Bluetooth Audio**

**LXM-242ZFNi**

**Bluetooth Audio**

Bluetoothオーディオの曲が再生されます。

Bluetoothオーディオモード



操作キー

▶ :  
曲を再生する。

⏸ :  
再生を一時停止する。

⏮ TRACK ⏭ :  
前/次の曲を再生する。

MEMO

- **⏮** をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに **⏮** をタッチするごとに前の曲に移動します。

音質調整 :

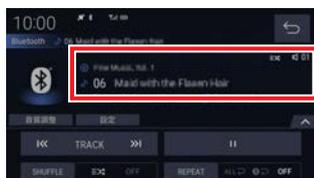
音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

設定 :

オーディオ設定を行う。→ P.122

3 操作画面の上部をタッチ



トラックリストが表示されます。

4 聴きたい曲を選択



MEMO

- Bluetooth対応機器に複数のミュージックアプリケーションがインストールされている場合、デバイス側でミュージックアプリケーションを切り替えることができます。
- 接続する機器によっては、本機の画面に表示されるリストから再生する曲の選択や検索ができます。
- Bluetoothオーディオ機器側のミュージックアプリケーションによっては、曲情報を表示できない場合があります。

## Bluetoothオーディオ再生時の操作

一時停止する

1 再生中に **⏸**

再生が一時停止します。

一時停止中に **▶** をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

早戻し/早送りする

1 再生中に **⏮** (早戻し)、または **⏭** (早送り) を長押し

MEMO

- **⏮** または **⏭** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前/次の曲を再生する

1 再生中に **⏮** または **⏭**

MEMO

- **⏮** をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに **⏮** をタッチするごとに前の曲に移動します。

## シャッフル・リピート再生をする

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**2 **LXU-242NBi**  
> ▶ **Bluetooth Audio****LXM-242ZFNi**  
**Bluetooth Audio**3 **SHUFFLE** または **REPEAT****SHUFFLE** :タッチするごとに、**≡☒** と **OFF** に切り替わる。**≡☒** は、Bluetoothオーディオ内のすべての曲を順不同に再生します。**OFF** でSHUFFLEを解除します。**REPEAT** :

タッチするごとにREPEATの種類が変わる。

- **ALL** : すべての曲を繰り返し再生します。
- **1** : 現在再生中の曲を繰り返し再生します。
- **OFF** : REPEATを解除します。

## MEMO

- シャッフル・リピート再生される曲の順番や範囲は、Bluetoothオーディオ機器側のミュージックアプリケーションに依存します。

## 曲を探す

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**2 **LXU-242NBi**  
> ▶ **Bluetooth Audio****LXM-242ZFNi**  
**Bluetooth Audio**

3 操作画面の上部をタッチ

4 **Search** タブを選択し、カテゴリをタッチ

## MEMO

- 以下のカテゴリが選択できます。
  - マイミュージック
  - プレイリスト
  - Radio
- 選択できる項目は、Bluetoothオーディオ機器の内容によります。
- Bluetoothオーディオ機器側のミュージックアプリケーションによっては、曲情報を表示できない場合があります。

5 検索条件をタッチし、聴きたい曲を選択



選択した曲を再生します。

## MEMO

- 他のソースに切り替えると、音楽の再生を停止します。

LXU-242NBi

## SDカードの音楽を聴く

本機では、お手持ちのSDカードに保存した音楽データをお楽しみいただけます。

SDカードを使用して再生できるファイルは、以下のとおりです。

- 本機で使用できるSDカード→ P.211
- 本機で再生可能な音声ファイルについて→ P.213

### お知らせ

- データ破損のおそれがあるため、ファイルのバックアップをおすすめします。
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.199

### MEMO

- SDカード内のファイルは、ファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を追加して変更してください。

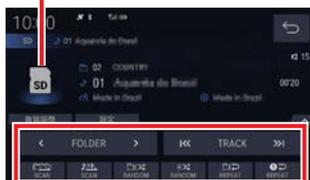
## SDカードの音楽を再生する

- 1 SDカードを本機に挿入する→ P.81
- 2 **HOME** ▶ **Audio Source一覧** ▶ **>**
- 3 **SD**  
SDカード内の曲が再生されます。

## 操作画面

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

- 2 **>** ▶ **SD**  
SDカード内の曲が再生されます。  
SDカードモード



操作キー

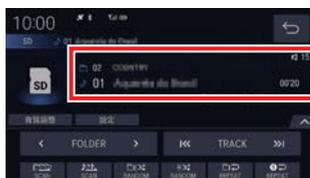
### 音質調整：

音質を調整する。  
また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

### 設定：

オーディオ設定を行う。→ P.122

- 3 操作画面の上部をタッチ



トラックリストが表示されます。

## 4 聴きたい曲を選択



リストスイッチ

— MEMO —

- タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えられます。
- 左側の **SD** タブから、音楽再生とビデオ再生を切り替えられます。→ P.105

— MEMO —

- タイトル情報を取得できなかった場合は、フォルダ名とファイル名を表示します。アルバム名は「No Title」、アーティスト名は「No Name」と表示します。
- 以下のファイルが再生されると「再生できませんでした」と表示して、次のファイルへスキップします。
  - DRMで保護された音楽ファイル
  - サポートされていないフォーマットのファイル
- SDカード内が複数のパーティションに分かれている場合は、先頭のパーティションのみ再生できます。

## オーディオファイル再生時の操作

### 早戻し／早送りする

- 1 再生中に **⏮** (早戻し)、または **⏭** (早送り) を長押し

— MEMO —

- **⏮** または **⏭** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

### 前／次の曲を再生する

- 1 再生中に **⏪** または **⏩**

— MEMO —

- **⏪** をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに **⏪** をタッチするごとに前の曲に移動します。

### 前／次のフォルダを再生する

- 1 再生中に **◀** または **▶**

前／次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭の曲が再生されます。

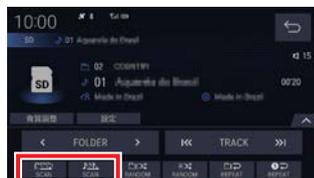
## SDカード内をスキャンして曲を探す

曲の先頭を10秒ずつ再生して、聴きたい曲を探します。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 > ▶ **SD**

3 **SCAN**



**SCAN** :

SDカード内にある各フォルダの1つ目の曲を、冒頭10秒ずつ順に再生する。それぞれのフォルダにどのような曲が入っているかを判断する手がかりにします。

**SCAN** :

SDカード内にある曲の冒頭10秒ずつを順に再生する。  
フォルダがある場合は、現在再生しているフォルダに入っている曲の冒頭10秒ずつを順に再生します。

スキャン再生がはじまります。

#### 4 聴きたい曲が再生されたら、**中止**をタッチ

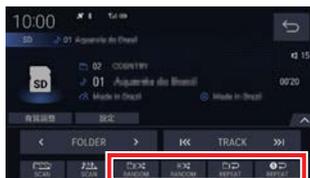
再生画面に戻り、タッチしたときに再生していた曲が引き続き再生されます。

## ランダム・リピート再生をする

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 > ▶ **SD**

3 **RANDOM** または **REPEAT**



(ランダムの場合)

**RANDOM** :

再生中のフォルダの全曲を順不同に再生する。

**RANDOM** :

SDカード内にある全曲を順不同に再生する。

(リピートの場合)

**REPEAT** :

再生中のフォルダ内のすべての曲を繰り返し再生する。

**REPEAT** :

再生中の曲のみを繰り返し再生する。

#### MEMO

- ランダム、リピート中に再度同じ項目をタッチすると、ランダム、リピートは解除されます。

LXU-242Nbi

## SDカードのビデオファイルを見る

本機では、お手持ちのSDカードに保存したビデオデータをお楽しみいただけます。

SDカードを使用して再生できるファイルは、以下のとおりです。

- 本機で使用できるSDカード→ [P.211](#)
- 本機で再生可能な動画ファイルについて→ [P.218](#)

### 警告

- 本機は安全のため、停車時のみビデオの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がビデオを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

### お知らせ

- データ破損のおそれがあるため、ファイルのバックアップをおすすめします。
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ [P.199](#)
- 本機で再生できるフォーマットは、MP4、AVIです。→ [P.218](#)

### MEMO

- SDカード内のファイルは、ファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を追加して変更してください。

## SDカードのビデオを再生する

1 SDカードを本機に挿入する→ [P.81](#)

2 **HOME** ▶ **Audio Source**一覧 ▶ **>**

3 **SD**

SDカード内のビデオファイルが再生されます。ファイルにオーディオファイルが含まれている場合は、オーディオファイルが再生されます。再生するビデオファイルを選択してください。→ [P.106](#)

## 操作画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 > ▶ **SD**

— MEMO —

- オーディオファイルが再生された場合は、手順5のリスト画面からビデオファイルを選択してください。

3 **画面をタッチ**

操作キーが表示されます。



操作キー

**音質調整**：

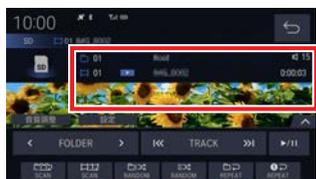
音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

**設定**：

オーディオ設定を行う。→ P.122

4 **操作画面の上部をタッチ**



ビデオファイルのリストが表示されます。

5 **見たいビデオを選択**



リストスイッチ

— MEMO —

- タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えられます。
- 左側の **SD** タブから、ビデオ再生と音楽再生を切り替えられます。→ P.102

## ビデオファイル再生時の操作

### 再生を停止する

1 **再生中に画面をタッチ** ▶ **▶/||** を長押し

ビデオ映像が非表示となり、再生が停止します。(レジューム停止)

停止中に **▶/||** をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

レジューム停止中に **▶/||** を長押しすると、再生が完全に停止します。(完全停止)  
次に再生したときは、ビデオの先頭から再生されます。

### 一時停止する

1 **再生中に画面をタッチ** ▶ **▶/||**

再生が一時停止します。

再度 **▶/||** をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

### 早戻し／早送りする

1 **再生中に** **◀◀** (早戻し)、または **▶▶** (早送り) を長押し

— MEMO —

- **◀◀** または **▶▶** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

## 前／次のビデオを再生する

1 再生中に **⏮** または **⏭**— **MEMO** —

- **⏮** をタッチするとビデオの先頭に戻り、さらに **⏮** をタッチするごとに前のビデオに移動します。

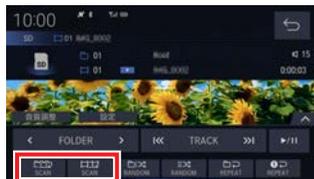
## 前／次のフォルダを再生する

1 再生中に **◀** または **▶**

前／次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭のビデオが再生されます。

## SDカード内をスキャンしてビデオを探す

ビデオの先頭を10秒ずつ再生して、見たいビデオを探します。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**2 **>** ▶ **SD**3 **SCAN****SCAN** :

SDカード内にある各フォルダの1つ目のビデオを、冒頭10秒ずつ順に再生する。それぞれのフォルダにどのようなビデオが入っているかを判断する手がかりになります。

**SCAN** :

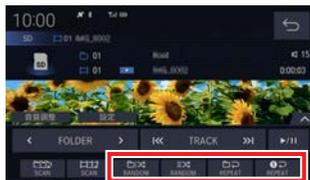
SDカード内にあるビデオの冒頭10秒ずつを順に再生する。フォルダがある場合は、現在再生しているフォルダに入っているビデオの冒頭10秒ずつを順に再生します。

スキャン再生がはじまります。

4 見たいビデオが再生されたら、**中止**をタッチ

ビデオ再生画面に戻り、タッチしたときに再生していたビデオが引き続き再生されます。

## ランダム・リピート再生をする

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**2 **>** ▶ **SD**3 **RANDOM** または **REPEAT**

(ランダムの場合)

**RANDOM** :

再生中のフォルダ内のすべてのビデオを順不同に再生する。

**RANDOM** :

SDカード内にあるすべてのビデオを順不同に再生する。

(リピートの場合)

**REPEAT** :

再生中のフォルダ内のすべてのビデオファイルを繰り返し再生する。

**REPEAT** :

再生中のビデオファイルのみを繰り返し再生する。

— **MEMO** —

- ランダム、リピート中に再度同じ項目を選択すると、ランダム、リピートは解除されます。

## USBメモリーの音楽を聴く

本機では、お手持ちのUSBメモリーに保存した音楽データをお楽しみいただけます。

USBメモリーを使用して再生できるファイルは、以下のとおりです。

- 本機で使用できるUSBメモリー→ P.212
- 本機で再生可能な音声ファイルについて → P.213

— お知らせ —

- データ破損のおそれがあるため、ファイルのバックアップをおすすめします。
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.199

— MEMO —

- USBメモリー内のファイルは、ファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を追加して変更してください。

### USBメモリーの音楽を再生する

- 1 USB接続ジャックにUSBメモリーを接続する→ P.82

- 2 **HOME** ▶ **Audio Source**一覧

- 3 **LXU-242NBi**

>▶ **USB**

**LXM-242ZFNi**

**USB**

USBメモリー内の曲が再生されます。

— MEMO —

- USBハブを使用してUSBメモリーを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、接続しないでください。

### 操作画面

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source**一覧

- 2 **LXU-242NBi**

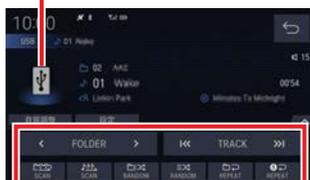
>▶ **USB**

**LXM-242ZFNi**

**USB**

USBメモリー内の曲が再生されます。

USBモード



操作キー

**音質調整**：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

**設定**：

オーディオ設定を行う。→ P.122

- 3 操作画面の上部をタッチ



トラックリストが表示されます。

## 4 聴きたい曲を選択



リストスイッチ

— MEMO —

- タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えられます。
- 左側の タブから、音楽再生とビデオ再生を切り替えられます。→ P.111

— MEMO —

- タイトル情報を取得できなかった場合は、フォルダ名とファイル名を表示します。アルバム名は「No Title」、アーティスト名は「No Name」と表示します。
- 以下のファイルが再生されると「再生できませんでした」と表示して、次のファイルへスキップします。
  - DRMで保護された音楽ファイル
  - サポートされていないフォーマットのファイル
- USBメモリー内が複数のパーティションに分けられている場合は、先頭のパーティションのみ再生できます。

## オーディオファイル再生時の操作

### 早戻し／早送りする

- 1 再生中に (早戻し)、または (早送り) を長押し

— MEMO —

- または から指を離すと、通常の再生に戻ります。

### 前／次の曲を再生する

- 1 再生中に または

— MEMO —

- をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに をタッチするごとに前の曲に移動します。

### 前／次のフォルダを再生する

- 1 再生中に または

前／次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭の曲が再生されます。

## USBメモリー内をスキャンして曲を探す

曲の先頭を10秒ずつ再生して、聴きたい曲を探します。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

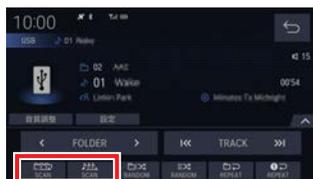
2 **LXU-242NBi**

> ▶ **USB**

**LXM-242ZFNi**

**USB**

3 **SCAN**



**SCAN** :

USBメモリー内にある各フォルダの1つ目の曲を、冒頭10秒ずつ順に再生する。それぞれのフォルダにどのような曲が入っているかを判断する手がかりにします。

**SCAN** :

USBメモリー内にある曲の冒頭10秒ずつを順に再生する。  
フォルダがある場合は、現在再生しているフォルダに入っている曲の冒頭10秒ずつを順に再生します。

スキャン再生がはじまります。

4 聴きたい曲が再生されたら、**中止**をタッチ

再生画面に戻り、タッチしたときに再生していた曲が引き続き再生されます。

## ランダム・リピート再生をする

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

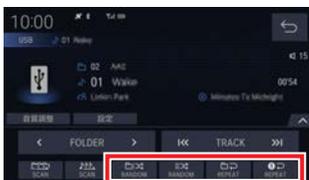
2 **LXU-242NBi**

> ▶ **USB**

**LXM-242ZFNi**

**USB**

3 **RANDOM** または **REPEAT**



(ランダムの場合)

**RANDOM** :

再生中のフォルダの全曲を順不同に再生する。

**RANDOM** :

USBメモリー内にある全曲を順不同に再生する。

(リピートの場合)

**REPEAT** :

再生中のフォルダ内のすべての曲を繰り返し再生する。

**REPEAT** :

再生中の曲のみを繰り返し再生する。

### MEMO

- ランダム、リピート中に再度同じ項目をタッチすると、ランダム、リピートは解除されます。

# USBメモリーのビデオファイルを見る

本機では、お手持ちのUSBメモリーに保存したビデオデータをお楽しみいただけます。USBメモリーを使用して再生できるファイルは、以下のとおりです。

- 本機で使用できるUSBメモリー→ P.212
- 本機で再生可能な動画ファイルについて → P.218

## ⚠ 警告

- 本機は安全のため、停車時のみビデオの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がビデオを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

## 🔊 お知らせ

- データ破損のおそれがあるため、ファイルのバックアップをおすすめします。
- 何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。→ P.199
- 本機で再生できるフォーマットは、MP4、AVIです。→ P.218

## 📄 MEMO

- USBメモリー内のファイルは、ファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を追加して変更してください。

## USBメモリーのビデオを再生する

1 USB接続ジャックにUSBメモリーを接続する→ P.82

2 **HOME** ▶ **Audio Source**一覧

3 **LXU-242N**Bi

> ▶ **USB**

**LXM-242Z**FNi

**USB**

ビデオファイルが再生されます。ファイルにオーディオファイルが含まれている場合は、オーディオファイルが再生されます。再生するビデオファイルを選択してください。→ P.112

## 📄 MEMO

- USBハブを使用してUSBメモリーを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、接続しないでください。

## 操作画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **LXU-242NBI**

> ▶ **USB**

**LXM-242ZFNI**

**USB**

— **MEMO** —

• オーディオファイルが再生された場合は、手順5のリスト画面からビデオファイルを選択してください。

3 **画面をタッチ**

操作キーが表示されます。



操作キー

**音質調整**：

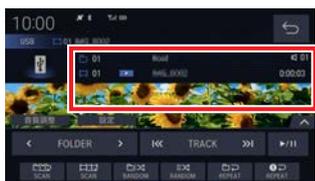
音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

**設定**：

オーディオ設定を行う。→ P.122

4 **操作画面の上部をタッチ**



ビデオファイルのリストが表示されます。

5 **見たいビデオを選択**



リストスイッチ

— **MEMO** —

- タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えられます。
- 左側の タブから、ビデオ再生と音楽再生を切り替えられます。→ P.108

## ビデオファイル再生時の操作

再生を停止する

1 **再生中に画面をタッチ** ▶ **▶/||** を長押し

ビデオ映像が非表示となり、再生が停止します。(レジューム停止)

停止中に **▶/||** をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

レジューム停止中に **▶/||** を長押しすると、再生が完全に停止します。(完全停止) 次に再生したときは、ビデオの先頭から再生されます。

一時停止する

1 **再生中に画面をタッチ** ▶ **▶/||**

再生が一時停止します。

再度 **▶/||** をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

早戻し／早送りする

1 **再生中に** **||<<** (早戻し)、または **>>|** (早送り) を長押し

— **MEMO** —

- **||<<** または **>>|** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

## 前／次のビデオを再生する

1 再生中に **⏮** または **⏭**— **MEMO** —

- **⏮** をタッチするとビデオの先頭に戻り、さらに **⏮** をタッチするごとに前のビデオに移動します。

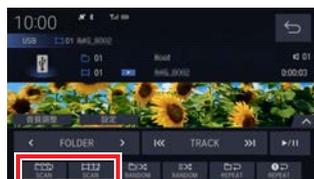
## 前／次のフォルダを再生する

1 再生中に **◀** または **▶**

前／次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭のビデオが再生されます。

## USBメモリー内をスキャンしてビデオを探す

ビデオの先頭を10秒ずつ再生して、見たいビデオを探します。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**2 **LXU-242NBi****>▶ USB****LXM-242ZFNi****USB**3 **SCAN****SCAN** :

USBメモリー内にある各フォルダの1つ目のビデオを、冒頭10秒ずつ順に再生する。それぞれのフォルダにどのようなビデオが入っているかを判断する手がかりになります。

**SCAN** :

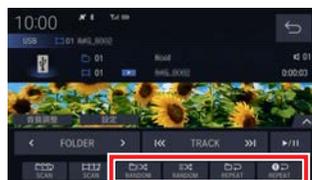
USBメモリー内にあるビデオの冒頭10秒ずつを順に再生する。フォルダがある場合は、現在再生しているフォルダに入っているビデオの冒頭10秒ずつを順に再生します。

スキャン再生がはじまります。

4 見たいビデオが再生されたら、**中止**をタッチ

ビデオ再生画面に戻り、タッチしたときに再生していたビデオが引き続き再生されます。

## ランダム・リピート再生をする

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**2 **LXU-242NBi****>▶ USB****LXM-242ZFNi****USB**3 **RANDOM** または **REPEAT**

## (ランダムの場合)

**RANDOM** :

再生中のフォルダ内のすべてのビデオを順不同に再生する。

**REPEAT** :

USBメモリー内にあるすべてのビデオを順不同に再生する。

## (リピートの場合)

**REPEAT** :

再生中のフォルダ内のすべてのビデオファイルを繰り返し再生する。

**REPEAT** :

再生中のビデオファイルのみを繰り返し再生する。

— **MEMO** —

- ランダム、リピート中に再度同じ項目を選択すると、ランダム、リピートは解除されます。

LXU-242NBi

# Music Rackを使う

## Music Rackに録音する

Music Rackは、CDの曲をSDカードに録音し、再生する機能です。

### 録音する前にお読みください

- Music Rackを使用するにはSDカードが必要です。  
→ P.211 「本機で使用できるSDカード」
- 録り直しのきかない録音の場合は、正しく録音されていることを確認してください。  
万一、本機の故障や誤作動および不具合により録音に支障が生じた場合でも、録音内容および消失した録音データについては補償いたしかねますので、ご容赦願います。
- 録音したデータは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使えません。

### お知らせ

- ・ ノンストップCD（曲と曲がつながっているCD）を録音に使用された場合、曲間に無音部分をはさんで録音します。
- ・ 本機で録音した楽曲は、本機以外のモデルでは再生できません。また、本機以外のモデルで録音した楽曲は、本機では再生できません。

### 録音についてのご注意

#### ■ 録音時の状態について

以下のような場合には、音声途切れたり音が飛んで録音されることがあります。

- 録音中にCDの音が飛んだ
- 傷があるなどCDの状態が悪い
- 録音中に振動の激しい悪路を走行した

#### ■ 録音中の操作について

録音中に以下の操作を行うと、録音中止の確認メッセージが表示されます。録音を中止する場合は **はい** を、続行する場合は **いいえ** をタッチしてください。

- **REC** をタッチする
- リピート／ランダム再生
- トラックのアップ／ダウン
- 早送り／早戻し
- 音楽ディスクのスキャン再生

### お知らせ

- ・ 録音中はタイトルリストの選択はできません。
- ・ 録音中に操作パネルを開くと、録音が中止されます。
- ・ 録音済みの曲にはチェックマークが付きます。
- ・ テレビを視聴中、またはSDカード／USBメモリーでハイレゾ音源を再生中は、録音に時間がかかることがあります。

録音中に車のエンジンスイッチをOFFにすると、処理が中断されます。

次回車のエンジンスイッチをACCまたはONにすると、前回録音していた曲の先頭から録音が始まります。

## 録音の設定をする

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **Music Rack**
- 3 **設定**
- 4 **CD挿入時に自動録音**

自動録音モードにする／しないを設定します。（初期値：する）

**録音時にアルバム情報をオンラインで自動取得**：本機内蔵のデータベースからアルバム情報が得られない場合、録音開始時にオンライン経由で自動的に情報を取得するかどうかを設定する。

手動で情報を取得することもできます。（初期値：する）

→ P.119 「アルバム情報を更新する」

**CDDBのバージョン情報を表示する**：音楽CDの演奏者や制作年度などの情報が格納されたデータベースのバージョンを表示する。

## 自動で録音する

### 準備

- 「CD挿入時に自動録音」を「する」に設定してください。→ P.114

- 1 SDカードを本機に挿入する
- 2 CDを挿入する

自動的に録音が始まります。

— ◀ お知らせ —

- ・録音済みのCDの場合は、録音は行いません。

## 手動で録音する

### 準備

- 「CD挿入時に自動録音」を「しない」に設定してください。→ P.114

- 1 SDカードを本機に挿入する
- 2 CDを再生し、**REC**
- 3 希望の録音方法を選択

#### 全曲録音：

再生中のCDのすべての曲を録音する。  
アルバムの先頭から録音されていない曲の録音が始まります。

#### 現在の曲を録音：

再生中の曲を録音する。  
曲の先頭に戻り、録音が始まります。

#### 曲を指定して録音：

録音したい曲をリストから複数選択して録音する。

リストから曲を選択して **録音 ▶ はい** をタッチすると、アルバムの先頭に近い曲から順に録音が始まります。

— ◆ MEMO —

- ・録音モード選択画面にディスクの情報やSDカードの情報が表示されます。SDカードの空き容量が1MB未満の場合、空き容量に「1MB未満です」と表示されます。

## Music Rackについて

### 録音可能最大曲数

- SDカード容量32GBの場合
  - 総曲数：4,000曲
  - 総アルバム数：500枚
  - 1アルバム内の曲数：99曲
  - ※SDカードの容量により曲数は異なります。(SDカード容量4GBの場合：約1,000曲)
  - ※録音可能最大曲数は、SDカードの容量にかかわらず上記のとおりです。

### 録音可能音源

音楽CDのみ

### 音声圧縮形式・録音音質

圧縮形式：AAC  
サンプリングレート：44.1kHz  
ビットレート：128kbps

本機は、SCMS (Serial Copy Management System) の規格に準拠したデジタルオーディオ機器です。SCMSでは、各種デジタルオーディオ機器の間で「デジタル信号をデジタル信号のまま録音する」ことを〈1世代まで〉と規制しています。

したがって、以下の操作を本機で行えません。

- 本機に録音したCDの曲を、デジタル出力を使用してデジタルコピーすること
- デジタル録音したCD-RとCD-RWおよびコピーの禁止されているCDを録音すること

## タイトル表示について

CDをMusic Rackに録音すると、本機内蔵のGracenote Music Recognition Service<sup>SM</sup>のデータベースからタイトル・読み・アーティスト名・ジャンル・アルバムの情報が取得され、画面上に表示されます。

— ◀ お知らせ —

- ・CDや曲によっては、情報の取得ができない場合があります。
- ・情報を取得できなかったCDの場合は、録音した日付が表示されます。

— ◆ MEMO —

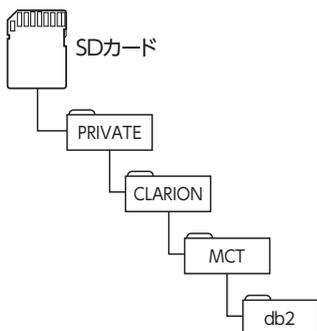
- ・Gracenote Music Recognition Service<sup>SM</sup>のデータベースは、インターネット上のGracenoteデータベースから最新の情報に更新できます。

→ P.119 「アルバム情報を更新する」

## 録音した音楽データについて

### ■ 録音した音楽データのバックアップ

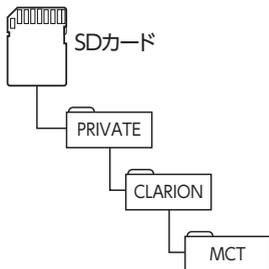
録音した音楽データはSDカード内の以下のフォルダに保存されます。



お使いのパソコンに、このフォルダをそのまま保存することでバックアップできます。

### ■ バックアップした音楽データの復元

バックアップした音楽データフォルダ「db2」をSDカード内の下記フォルダに書き戻すことで復元できます。



すでに上記フォルダ内に「db2」フォルダが存在する場合は、バックアップを取ってください。

#### ① お願い

- 「db2」フォルダ内に存在するファイルおよびフォルダの消去や変更は絶対に行わないでください。Music Rackが正常に動作しなくなる可能性があります。
- SCMSでは、デジタル信号のコピーを〈1世代まで〉と規制しています。→ P.115  
これらの操作は、録音データ保存以外の目的では行わないでください。

## 操作画面

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**

2 **Music Rack**

Music Rack内の曲が再生されます。



操作キー

#### 音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

#### 設定：

オーディオ設定を行う。→ P.122

3 操作画面の上部をタッチ



トラックリストが表示されます。

4 聴きたい曲を選択



リストスイッチ

#### MEMO

- タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えることができます。

## — お知らせ —

- 本機の電源を切った状態でSDカードを入れ替えた場合、先頭トラックから再生されないことがあります。
- 再生時間は、録音元のCDとは異なります。

## Music Rack再生時の操作

## 早戻し／早送りする

- 1 再生中に **⏮** (早戻し)、または **⏭** (早送り) を長押し

## — MEMO —

- **⏮** または **⏭** から指を離すと、通常の再生に戻ります。

## 前／次の曲を再生する

- 1 再生中に **⏪** または **⏩**

## — MEMO —

- **⏪** をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに **⏪** をタッチするごとに前の曲に移動します。

## ランダム・リピート再生をする

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **Music Rack**
- 3 **RANDOM** または **REPEAT**



## (ランダムの場合)

**⊞** **RANDOM** :

再生中のアルバムの全曲を順不同に再生する。

**≡** **RANDOM** :

Music Rack内の全曲を順不同に再生する。

## (リピートの場合)

**⌂** **REPEAT** :

再生中のアルバム内の全曲を繰り返し再生する。

**①** **REPEAT** :

再生中の曲のみを繰り返し再生する。

## — MEMO —

- ランダム、リピート中に再度同じ項目をタッチすると、ランダム、リピートは解除されます。

## 曲を探す

1 **HOME** ▶ **Audio Source**一覧

2 **Music Rack**

3 操作画面の上部をタッチ



4 **SD** タブをタッチし、カテゴリを選択



— MEMO —

- 以下のカテゴリが選択できます。
  - アーティスト
  - アルバム
  - 曲
  - ジャンル

5 検索条件をタッチし、聴きたい曲を選択



選択した曲を再生します。

— MEMO —

- タブは現在選択中の階層を示します。タブをタッチして、階層を移動できます。

## アルバム・トラック情報を編集する

— お知らせ —

- アルバム・トラック情報の編集中や操作直後は、SDカードに書き込み処理を行うため、操作パネルを開閉できない場合があります。

### アルバム情報を編集する

1 **HOME** ▶ **Audio Source**一覧

2 **Music Rack**

3 **設定** ▶ **アルバム情報を編集する**

4 アルバムを選択

5 編集したい項目を選択

6 文字を入力 ▶

— MEMO —

- アルバム名は全角または半角で入力できます。
- 文字入力について詳しくは、「文字入力画面について」をご覧ください。→ P.209

### 演奏中の曲情報を編集する

1 **HOME** ▶ **Audio Source**一覧

2 **Music Rack**

3 **設定** ▶  
**現在演奏中の曲情報を編集する**

4 編集したい項目を選択

曲名、アーティスト名、ジャンルの情報をそれぞれ編集できます。

5 文字を入力 ▶

— MEMO —

- 各項目は全角・半角で入力できます。
- 文字入力について詳しくは、「文字入力画面について」をご覧ください。→ P.209

## 曲を消去する

— お知らせ —

- 一度消去した曲は元に戻せません。

### 再生中の曲を消去する

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **Music Rack**
- 3 **設定** ▶ **曲を消去する**
- 4 **現在の曲を消去する**
- 5 **はい**

### アルバムを選んで消去する

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **Music Rack**
- 3 **設定** ▶ **曲を消去する**
- 4 **アルバムから選んで消去する**
- 5 **消去するアルバムをすべて選択**  
▶ **消去**  
すべて選択/解除：  
すべての項目を選択/解除する。
- 6 **はい**

### 曲を選んで消去する

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **Music Rack**
- 3 **設定** ▶ **曲を消去する**
- 4 **アルバムから選んで消去する**
- 5 **消去する曲を含むアルバムの** **詳細**  
トラックリストが表示されます。
- 6 **消去する曲をすべて選択** ▶ **消去**  
すべて選択/解除：  
すべての項目を選択/解除する。
- 7 **はい**

### すべての曲を消去する

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **Music Rack**
- 3 **設定** ▶ **曲を消去する**
- 4 **全曲消去する**
- 5 **はい**

## アルバム情報を更新する

新譜など、本機に内蔵のデータベースにアルバム情報が含まれていない場合は、曲名などが正しく表示されないことがあります。

Gracenoteのデータベースに該当の情報が格納されている場合は、オンライン経由で最新のアルバム情報を取得できます。

### オンライン経由で情報を更新する

— お知らせ —

- Honda Total Care の会員登録および本機のセットアップが必要です。→ P.143

- 1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧**
- 2 **Music Rack**
- 3 **設定** ▶ **センターに接続して未取得タイトルを取得**
- 4 **情報を取得したいアルバムを選択**  
▶ **タイトル取得開始**  
取得したアルバム情報が本機に取り込まれます。

## HDMI対応機器を使用する

HDMI対応機器を本機に接続して、映像と音声を出力します。(入力解像度：1080Pまで)  
操作はHDMI対応機器から行います。本機から操作することはできません。

### ⚠ 警告

- 本機は安全のため、停車時のみ映像をご覧ください。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者が映像を見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

### ❗ お願い

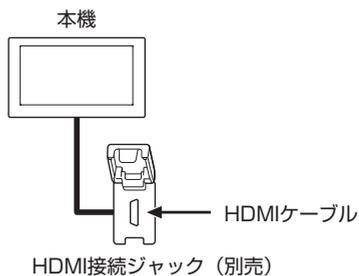
- HDMI対応機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

### — ◀ お知らせ

- 接続する機器やケーブル類、それらの組み合わせにより、正常に作動しない場合があります。
- 接続機器がHDMI入力に対応する映像信号でも正常に再生できない場合があります。詳しくは接続機器の取扱説明書をご確認ください。

## HDMI機器を再生する

### 1 HDMI接続ジャックにHDMI対応機器のケーブルを接続する



### 2 **HOME** ▶ **Audio Source一覧** ▶ >

### 3 **HDMI** HDMI対応機器映像が再生されます。



#### 音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

#### 設定：

オーディオ設定を行う。→ P.122

### — ◆ MEMO

- 接続したHDMI対応機器の操作方法について詳しくは、各機器付属の取扱説明書をご覧ください。

# 画面や画質を調整する

## 動画再生時の画面を調整する

- 1 動画再生中に音量ノブを長押し
- 2 **画面** または **色調整** を選択



**初期値にする**：

画面調整の設定値をすべて工場出荷時の状態に戻す。

**昼夜切替**：

昼画面と夜画面を切り替える。

**画面消し**：

画面を非表示にする。

- 3 調整したい項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** を選択
- 4 **設定完了**

## 音声再生時の画面を調整する

- 1 音声再生中に音量ノブを長押し
- 2 各項目の **+**、**-** を選択



**初期値にする**：

画面調整の設定値をすべて工場出荷時の状態に戻す。

**昼夜切替**：

昼画面と夜画面を切り替える。

**画面消し**：

画面を非表示にする。

- 3 **設定完了**

# オーディオ設定

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **オーディオ設定**

3 **目的の項目を選択**

(共通 タブ)



### 音質調整：

音質を調整する。

また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。→ P.126

### カバーアート：

操作画面に表示する再生中の曲の、アートワークの表示(する)／非表示(しない)を切り替える。(初期値：する)

### リア席モニターサウンド自動切替<sup>\*</sup>：

リア席モニター接続時に音響パラメータを読み込み済みの場合、専用のチューニングが設定されたリア席モニター用の音質に自動で切り替えるかどうかを設定する。(初期値：ON)

※ **LXU-242NBi** のみの機能です。

(地デジ タブ)



### 画面調整：

映像画面や色を調整する。

#### ・「画面」：

「明るさ」、「コントラスト」を調整します。各項目の **+**、**-** をタッチし、設定値を変更します。

#### ・「色調整」：

「色調整」、「色合い」を調整します。各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** をタッチし、設定値を変更します。

### 地域設定：

プリセットチャンネルに優先的に表示する地域を設定する。→ P.91

### デバイスID情報表示：

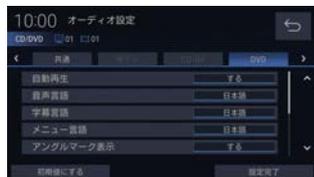
デバイスID情報を表示する。

— **お知らせ**

- **地デジ** タブは、テレビ視聴時のみ選択できます。

LXU-242NBi

(DVD タブ)

**自動再生：**

自動でDVDビデオのトップメニュー、または再生中のチャプターメニューが表示された場合に、自動再生する／しないを選択する。(初期値：する)

**音声言語：**

再生時に優先する音声言語を選択する。(初期値：日本語)

**字幕言語：**

再生時に優先する字幕言語を選択する。(初期値：日本語)

**メニュー言語：**

再生時に優先するメニュー言語を選択する。(初期値：日本語)

**アングルマーク表示：**

マルチアングルに対応したDVDで、アングルが切り替え可能な場合に、アングルマークの表示(する)／非表示(しない)を選択する。(初期値：する)

**音声圧縮：**

音声ダイナミックレンジの圧縮のする／しないを選択する。(初期値：する)

**パスワード：**

視聴制限(パレンタルレベル)設定時のパスワードを設定する(設定済み)／しない(未設定)を選択する。

(初期値：未設定)

パスワードを設定する場合、4桁の数字で設定します。パスワードの変更や消去もここで設定します。

**視聴制限：**

視聴制限とそのレベルを「1～8、OFF」で設定する。(初期値：OFF)

DVDビデオには、「視聴制限」(パレンタルレベル)が設定されているものがあります。レベルは1～8まであり、数字が小さくなるほど視聴制限が厳しくなります。制限が設定されているディスクは、本機のパレンタルレベル設定によっては再生できない場合があります。

また、パレンタルレベルは国によって異なります。本機のカントリーコードは日本に固定されています。

**画面調整：**

映像画面や色を調整する。

## ・「画面」：

「明るさ」、「コントラスト」を調整します。各項目の **+**、**-** をタッチし、設定値を変更します。

## ・「色調整」：

「色調整」、「色合い」を調整します。各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** をタッチし、設定値を変更します。

**ワイド切替：**

画面の表示比率を、ノーマル、フル、ズームから選択する。

表示比率を選択し、**設定完了** をタッチします。

・ (ノーマル)：

画像のアスペクト比を保持したまま、画面縦または画面横いっぱいに拡大表示します。上下または左右端に黒い帯が付きます。

・ (フル)：

画像が画面全体に表示されます。

・ (ズーム)：

画像が上下左右方向に引き延ばされて表示されます。

### お知らせ

- **DVD** タブは、DVD再生時のみ選択できます。
- **音声言語**、**字幕言語**、**メニュー言語** は、DVD再生時に優先する言語の設定です。必ずしも切り替えた言語で表示されるわけではありません。

### MEMO

- **音声言語**、**字幕言語**、**メニュー言語** で「その他」を選択した場合は、言語コードを入力してください。→ P.89

### (USB SD※ HDMI タブ)



#### 画面調整：

映像画面や色を調整する。

- **「画面」**：  
「明るさ」、「コントラスト」を調整します。各項目の **+**、**-** をタッチし、設定値を変更します。
- **「色調整」**：  
「色調整」、「色合い」を調整します。各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** をタッチし、設定値を変更します。

#### ワイド切替：

画面の表示比率を選択する。

表示比率を選択し、**設定完了** をタッチします。

-  (オリジナル)：  
原画像を拡大縮小することなく画面中央に表示します。(USB/SD※のみ)
-  (ノーマル)：  
画像のアスペクト比を保持したまま、画面縦または画面横いっぱい拡大表示します。上下または左右端に黒い帯が付きます。
-  (フル)：  
画像が画面全体に表示されます。
-  (ズーム)：  
画像が上下左右方向に引き延ばされて表示されます。

### お知らせ

- **USB** タブは、USBメモリービデオ再生時のみ選択できます。
- **SD** タブは、SDカードビデオ再生時のみ選択できます。\*
- **HDMI** タブは、HDMI再生時のみ選択できます。

※ **LXU-242NBI** のみの機能です。

LXU-242NBi

(Music Rack CD-DA タブ)

**CD挿入時に自動録音：**

自動録音モードにする／しないを設定する。(初期値：する)

**曲を消去する：**

録音済みの曲を消去する。  
(Music Rackのみ)

**録音時にアルバム情報をオンラインで自動取得：**

本機内蔵のデータベースからアルバム情報が得られない場合、録音開始時にオンライン経由で自動的に情報を取得するかどうかを設定する。(初期値：する)

**CDDBのバージョン情報を表示する：**

音楽CDの演奏者や制作年度などの情報が格納されたデータベースのバージョンを表示する。

**アルバムリストの表示順序：**

アルバムリストの表示順序を設定する。  
(初期値：録音日) (Music Rackのみ)

**アルバム情報を編集する：**

録音済みのアルバム情報を編集する。  
(Music Rackのみ)

**現在演奏中の曲情報を編集する：**

再生中のトラック情報を編集する。  
(Music Rackのみ)

**センターに接続して未取得タイトルを取得：**

手動でセンターに接続し、オンライン経由で情報を取得する。(Music Rackのみ)

## MEMO

- **初期値にする** をタッチすると、以下の項目のオーディオ設定を初期値に戻します。
  - **共通** タブの設定
  - 現在再生中のソースの設定
- 各ソースのオーディオメニューからも、同様の設定ができます。
- **画面調整**、**ワイド切替** は安全上の配慮から、停車しているときだけ設定できます。
- 昼画面と夜画面それぞれで別の **画面調整** の設定ができます。

## 4 設定完了

## 音質を調整する

FADER、BALANCE、イコライザー、オートラウドネス、高域補完を調整します。また、車速連動音量の設定も行います。

## 準備

- オーディオをONにしてください。→ P.79

- 1 いずれかのソース再生中に **音質調整**
- 2 各項目のレベルを調節



## ([FAD-BAL タブ])

前後左右のスピーカーの音量バランスをFADER、BALANCEで調整します。

## ([SVC タブ])

(Speed Volume Compensation / 車速連動音量)

車の速度が上がると自動的に音量が上がるように設定します。(初期値：MID)

**OFF** :

機能を解除します。

**LO** :

車速に応じた音量変化を小さくします。

**MID** :

「LO」と「HI」の間です。

**HI** :

車速に応じた音量変化を大きくします。

## ([GEQ タブ])

## (Graphic EQ)

イコライザーを設定します。

プリセット ([Bass.B] [High.B] [Acoustic] [Impact] [Smooth] [Flat]) から選択するか、ユーザーカスタマイズで調整します。

## ([LOUD タブ])

音量に応じて低域と高域の音を補正・強調します。(初期値：OFF)

— MEMO —

- 「音響パラメータ」をONにすると、「Auto Loudness」の初期値は「3」になります。

## ([高域補完 タブ])

圧縮オーディオに高音域を補完します。

(初期値：LO)

LXU-242NBi

## ([音響パラメータ タブ])

読み込んだ車種別専用パラメータファイルを反映するかどうかを設定します。

(初期値：ON)

車種別専用パラメータを設定している場合のみ選択できます。

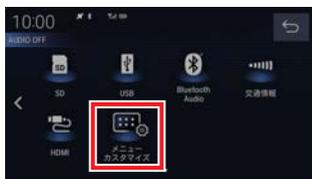
## 3 設定完了

# オーディオソース一覧画面をカスタマイズする

オーディオソース一覧画面の項目を、お好みの内容に並べ替えます。

1 **HOME** ▶ **Audio Source一覧** ▶ >

2 **メニューカスタマイズ**



3 **OK**

4 オーディオソース一覧画面の1画面目に表示するタッチキーの数を **-** **+** で選択 ▶ **決定**



ボタンのレイアウトは、画面上で確認できます。

— MEMO —

- 1画面目に表示できるタッチキーは3～8個です。

5 割り当てを変更したいボタンを選択

**初期化**：

オーディオソース一覧画面のレイアウトおよびタッチキーの配置を、工場出荷時の状態に戻す。

6 画面右側のリストから、新しく割り当てるソースを選択



— MEMO —

- 同じソースを複数のボタンに割り当てることはできません。
- リストに表示されている以外の新しいソースを追加することはできません。
- 複数のタッチキーの割り当てを変更する場合は、手順5～6を繰り返してください。

7 **決定** ▶ **はい** ▶ **OK**

# Memo

---

# ハンズフリーテレホン

---

本機に携帯電話などのBluetooth対応機器を接続すると、ハンズフリーで電話をかけられます。

携帯電話を使う	130
Bluetoothで接続する	131
Bluetoothの設定をする	133
電話を受ける	134
電話をかける	135
ワンタッチダイヤルからかける	135
リダイヤルする	135
履歴からかける	135
電話帳からかける	136
電話番号を入力してかける	136
電話を設定する	137
ワンタッチダイヤル	137
電話帳／発信着信履歴を読み込む	138

## 携帯電話を使う

Bluetooth接続できる携帯電話については、下記Webサイトをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/navi/support/>

### ① お願い

- 携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

## 電話トップ画面

### 1 HOME ▶ 電話

#### MEMO

- 携帯電話を1台も登録していない場合、「電話機が登録されていません。電話機を登録しますか?」とメッセージが表示されます。**登録する**をタッチしてペアリングしてください。→ P.131

### 2 目的の項目を選択

携帯電話の状態アイコン



**メニュー** :  
電話メニュー画面を表示する。→ P.130

**ワンタッチダイヤル** :  
登録したワンタッチダイヤルのリストを表示する。→ P.135

**発信着信履歴** :  
過去の発信着信履歴のリストを表示する。  
→ P.135

#### MEMO

- ハンズフリー電話どうしの通話、騒音の大きい環境下での通話など、使用条件によっては通話しづらい場合があります。また、話しかたによっては相手先に声が伝わりにくい場合や、相手の声が聞こえにくい場合があります。
- 通話時は、大きめの声ではっきりとお話してください。
- 通話中は窓を閉めてください。
- Bluetooth接続が完了すると、画面の右上に携帯電話の状態を表す以下のアイコンが表示されます。

- : Bluetooth接続中
- : 携帯電話の電池残量
- : 電話回線の接続状況

Bluetooth対応機器の受信感度、電池残量の表示は、接続する機器によっては、数値が一致しない場合があります。

## 電話メニュー画面

### 1 HOME ▶ 電話 ▶ メニュー

### 2 目的の項目を選択



**ワンタッチダイヤル** :  
ワンタッチダイヤルから電話をかける。  
→ P.135

**リダイヤル** :  
最後に発信した相手に電話をかける。  
→ P.135

**発信着信履歴** :  
過去の発信着信履歴から電話をかける。  
→ P.135

**電話帳** :  
携帯電話から読み込んだ電話帳から電話をかける。→ P.136

**番号入力発信** :  
電話番号を直接入力して電話をかける。  
→ P.136

## Bluetoothで接続する

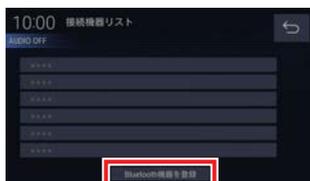
### お知らせ

- Android AutoアプリケーションをインストールしたAndroidスマートフォンの場合、本機とUSBで接続するだけでペアリングが完了します。機器登録は不要です。
- 最新の接続確認結果については、弊社ホームページをご覧ください。
- 携帯電話端末のソフトウェアのバージョンにより、正常に作動しない場合があります。
- この確認結果は、検証に使用した携帯電話や、スマートフォンに搭載されている既存のアプリケーションに関しての結果です。
- Bluetooth対応オーディオや携帯電話を本機に接続している状態で、他の通信機器でデータ通信を使用すると通信中に正常に作動しない場合があります。
- 外部通信機器などの電波の影響で繋がりにくくなったり、音飛びする場合があります。
- Bluetooth対応オーディオ機器の種類、携帯電話または、携帯電話に搭載されている既存の音楽再生アプリケーション以外ではカタログスペック通りに動作しない場合があります。
- インターネット電話には対応していません。
- 国際ダイヤルアシストが設定されている場合、電話番号の最初に「+81」が表示されることがあります。携帯電話側の設定をご確認ください。
- 通話中や、着信、通話切替時にノイズやエコーが生じる場合があります。
- 携帯電話、スマートフォン、Bluetooth対応オーディオ機器の操作につきましては、各機器の取扱説明書をご確認ください。
- Apple CarPlay無効状態でiPhoneと本機をBluetoothおよびUSBで接続すると、接続機器リスト上に同じ名称の機器が2つ登録される場合があります。  
接続機器リストからApple CarPlayを一旦有効にすると、接続機器リスト上の重複していた機器が1つに統合されます。→ P.133

## 携帯電話をペアリングする

- HOME ▶ 設定/情報
- Bluetooth設定

## 3 Bluetooth機器を登録



## 4 接続するBluetooth対応機器のBluetooth設定をONにする

詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

## 5 確認



## 6 登録する携帯電話を選択

### Bluetooth機器から検索 :

携帯電話から本機を検索する。  
お使いの携帯電話の画面にしたがって操作してください。

### MEMO

- ペアリング可能な携帯電話が表示されないときは **再検索** をタッチし、再度検索を行ってください。

## 7 画面とBluetooth対応機器に表示されたパスキーが同一であることを確認し、携帯電話からペアリングを開始する

パスキーが正しく認証されると、登録およびBluetooth接続が完了します。

### MEMO

- 電話帳/履歴同期** が「する」に設定されていると、携帯電話の電話帳や発信着信履歴を自動で読み込みます。→ P.138
- Wireless Apple CarPlay対応機器の場合、手順7の後に使用確認画面が表示されます。Wi-Fi接続する場合は、**Wirelessで使用** をタッチしてください。Apple CarPlay画面が表示されます。

— MEMO —

- Bluetoothでハンズフリー機能を使用するためには、対応の携帯電話が必要です。
- ペアリング完了後、Bluetooth対応機器上で接続確認の操作が必要な場合があります。
- Bluetooth接続で使用する携帯電話は、6台まで登録できます。
- すでに携帯電話を接続した状態でペアリングを行った場合は、接続を解除し、最後にペアリングした携帯電話と接続します。
- Bluetooth対応機器が「接続待機中」設定時や待ち受け状態のときは、自動的に接続されます。上記以外の場合は、自動的に接続されないことがあります。詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- Bluetooth対応機器と距離が離れているなど、何らかの理由で接続が切断された場合に、自動的に再接続を試みます。ただし、自動的に再接続を試みるのは、電話トップ画面で表示されているBluetooth対応機器のみになります。また、Bluetoothオーディオ再生中に再接続は行いません。
- Bluetooth対応機器を再起動した場合、機器の種類によって、自動的に接続されない場合があります。自動接続されない場合はBluetooth機器リストから接続したいBluetooth対応機器を選択してください。→ P.132
- 登録した電話は消去できます。→ P.133
- ハンズフリー中（発信、着信、通話）は、他のBluetooth対応機器の接続（通話、通信）やペアリングはできません。また、ハンズフリー中は、オーディオ音声は出力されません。
- ペアリングのポイント
  - 携帯電話の収納場所、距離によっては、通信速度が低下する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所に置くことをおすすめします。
  - 走行中はペアリングの操作はできません。
  - 接続中は、携帯電話の電池の消耗が早まる場合があります。
  - 携帯電話がサーチ状態になっていない場合、または本機に認識されずに数分が経過した場合は、本機は接続待機の状態に戻ります。

## 別の電話機を選択する

本機に複数のBluetooth対応機器が登録されている場合に、接続する機器を切り替えられます。

- HOME ▶ 設定/情報
- Bluetooth設定
- 切り替えたい携帯電話のアイコンを選択



Bluetooth機器を登録：  
別の携帯電話を登録する。

- 電話 または 音楽 電話 をタッチ



— MEMO —

- 音楽 電話 を選択すると、オーディオ機器と携帯電話の両方として接続できます。

選択した携帯電話の接続が完了します。接続が完了するまでに時間がかかることがあります。

— MEMO —

- 接続されたBluetooth対応機器に応じて、リストの右側に以下のアイコンが表示されます。
  - 音楽 (オーディオ機器)
  - 電話 (携帯電話)
- 接続中の携帯電話を選択し、接続解除 をタッチすると、接続が切断されます。
- オーディオ機器と携帯電話の両方として接続されているBluetooth機器を、オーディオ機器または携帯電話としてのみ接続し直したい場合は、一旦 接続解除 をタッチしてから 音楽 または 電話 をタッチしてください。
- Bluetooth対応機器は、6台までペアリング可能ですが、接続できるのは1台のみです。
- 現在使用中の携帯電話の切り替えを行うと、ワンタッチダイヤル・発信履歴などの機器情報も選択した機器の情報に切り替わります。

## ■ Apple CarPlay/Android Auto使用中の接続機器リストについて

Apple CarPlay/Android Auto使用中は、以下のような接続機器リスト画面が表示されます。



Apple CarPlay/Android Autoを接続している機器の欄にApple CarPlay/Android Autoのアイコンが表示されます。

- / ▲ (橙色) : 連携中
- / ▲ (白色) : 未連携

アイコンをタッチすることで、Apple CarPlay/Android Autoの連携開始/中断(未連携)を切り替えられます。

また、リストの機器名称をタッチすると、Apple CarPlay/Android Autoの有効/無効を設定できます。



### — MEMO —

- Bluetooth接続でハンズフリー機能を使用する場合は、Apple CarPlay/Android Autoを無効にしてください。

## 登録した電話を消去する

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **Bluetooth設定**

3 **消去したい携帯電話の** ×



4 **消去する**

### — MEMO —

- 携帯電話の登録情報を消去すると、該当する携帯電話の発着信履歴、ワンタッチダイヤル、電話帳情報も消去されます。
- Bluetooth対応機器の登録情報を消去中に本機の電源を切ると、消去できない場合があります。その場合は電源を入れ、再度消去の操作を行ってください。

## Bluetoothの設定をする

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **Bluetooth設定**

Bluetooth機器リストが表示されます。

- P.132 「別の電話機を選択する」、
- P.133 「登録した電話を消去する」

### — MEMO —

- HOME画面で **接続機器リスト** をタッチしても、接続機器リスト画面を表示できません。

# 電話を受ける

## ⚠ 注意

- 走行中に電話を受けるときは、必ず周りの安全を十分に確認してください。

## 1 電話がかかってきたら **通話**



**着信拒否**：  
電話に応答しない。

着信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）、着信日時が着信履歴として保存されます。

## 2 通話を終了する場合は **終了**



**携帯電話に切替**：  
ハンズフリー通話から携帯電話での通話に切り替える。

**ハンズフリーに切替**：  
携帯電話での通話からハンズフリー通話に切り替える。

**マイクミュート**：  
こちらからの音声を消し、相手に聞こえない状態にする。

**番号入力**：  
自動音声案内などで1桁ずつ番号を送信する。

## — MEMO —

- 電話がかかってくると着信音が鳴り、着信中画面を表示します。ただしBluetooth接続でデータ通信中は、電話は受けられません。
- 他の機能を使用中に着信があった場合、自動的に着信画面が割り込み表示されます。
- 割込通話サービスをご利用の場合、通話中に着信があると、「第2着信がかかっています」というメッセージが画面に表示されます。通話を切り替えるには、**通話切替** をタッチします。もう一度 **通話切替** をタッチすると、元の通話に切り替わります。Bluetooth対応の携帯電話の場合は、割込通話が使用できないことがあります。
- 音量ノブを回して受話音量を調整できます。
- 電話帳に登録されている電話からの着信には、登録されている名称が表示されます。
- 発信者番号通知サービスの利用状況によって、かけてきた相手の電話番号や名前は表示されない場合があります。
- 携帯電話の機種によっては、通話中に別の着信があった場合は、自動的に着信を拒否します。その際の着信履歴は保存されません。
- 通話中に車が携帯電話のサービス圏外（電波が届かないところ）に移動したときは回線が切れます。
- 携帯電話が待ち受け状態でないと、発信着信ができない場合があります。

## 電話をかける

直接電話番号を入力する以外に、ワンタッチダイヤル、リダイヤル、履歴、電話帳を使って電話をかけることができます。

### ワンタッチダイヤルからかける

- 1 **HOME** ▶ **電話**  
▶ **ワンタッチダイヤル**
- 2 電話をかける相手を選択



- MEMO —
- ワンタッチダイヤルは走行中も発信できます。
  - 電話メニューからも操作できます。  
**HOME** ▶ **電話** ▶ **メニュー** ▶ **ワンタッチダイヤル**の順にタッチします。

### リダイヤルする

最後に発信した相手に電話をかけます。

- 1 **HOME** ▶ **電話**
- 2 **メニュー** ▶ **リダイヤル**

- MEMO —
- 非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。

### 履歴からかける

- 1 **HOME** ▶ **電話** ▶ **発信着信履歴**
- 2 電話をかける相手を選択



- MEMO —
- 電話メニューからも操作できます。  
**HOME** ▶ **電話** ▶ **メニュー** ▶ **発信着信履歴**の順にタッチしてください。
  - 電話番号の左側に以下のアイコンが表示されます。
    -  (発信)
    -  (着信)
    -  (不在着信)
  - 発信着信履歴は走行中も発信できます。
  - 非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。
  - 発信着信履歴は、携帯電話の接続が完了すると、自動的に読み込まれます。→ [P.138](#)
  - 発着着信および不在着信の履歴は、本機に記録された最新の20件ずつが表示されます。
  - 電話帳に登録されている電話番号の場合、登録している名称が表示されます。

## 電話帳からかける

- 1 **HOME** ▶ **電話** ▶ **メニュー**  
▶ **電話帳**

- 2 電話をかける相手を選択



**検索：**

電話帳に登録されている名前を入力して検索する。

- 3 電話番号を選択

— **MEMO** —

- 電話帳は、携帯電話の接続が完了すると、自動的に読み込まれます。→ P.138
- 電話番号ごとに、以下の種類のアイコンが3つまで表示されます。

- (電話)
- (FAX)
- (家)
- (車)
- (携帯電話)
- (その他)
- (会社)
- (声)
- (ポケットベル)

- 電話帳は、50音順（読みがな）でリスト表示されます。携帯電話での表示順とは異なる場合がありますので、発信の際は電話番号をご確認ください。

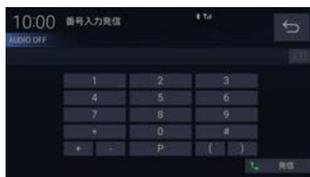
## 電話番号を入力してかける

**注意**

- 走行中は、電話番号を入力して電話をかけることはできません。必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。

- 1 **HOME** ▶ **電話** ▶ **メニュー**  
▶ **番号入力発信**

- 2 電話番号を入力



- 3 **発信**

- 入力した電話番号で発信され、電話がかかります。
- 発信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）、発信日時が発信履歴として保存されます。

— **MEMO** —

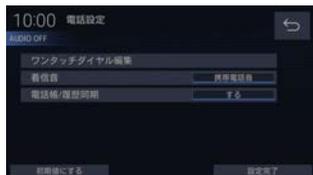
- 携帯電話の機種によっては、ダイヤル発信中に電話を切った場合、すぐに再発信できないことがあります。しばらく経ってから、再度ダイヤル発信を行ってください。

# 電話を設定する

## 1 HOME ▶ 設定/情報

### ▶ 電話設定

## 2 各項目を設定



### ワンタッチダイヤル編集：

ワンタッチダイヤルを登録、編集、消去する。→ P.137

### 着信音：

電話着信音を設定する。  
(初期値：携帯電話音)

#### ・[固定音]：

本機からの着信音を使用する。

#### ・[携帯電話音]：

携帯電話で設定している着信音を使用する。

### 電話帳/履歴同期：

電話接続時、携帯電話の電話帳・発信着信履歴を同期する／しないを設定する。  
(初期値：する) → P.138

### 初期値にする：

電話の設定を初期値に戻す。

## 3 設定完了

### MEMO

- ・着信音で「携帯電話音」を選択した場合でも、携帯電話の機種によって対応していない場合があります。その場合は本機からの着信音を使用します。

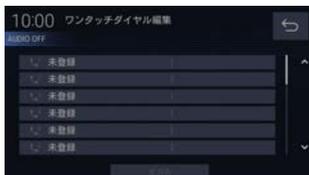
# ワンタッチダイヤル

## ワンタッチダイヤルを登録する

## 1 HOME ▶ 設定/情報

## 2 電話設定 ▶ ワンタッチダイヤル編集

## 3 未登録



## 4 登録する方法を選択



### 新規入力：

登録したい名称と電話番号を直接入力し、**設定完了**をタッチする。

### 発信着信履歴：

発信着信履歴から登録したい電話番号を選択する。

### 電話帳：

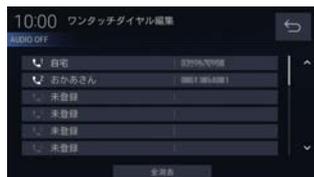
電話帳から登録したい電話番号を選択する。

### MEMO

- ・ワンタッチダイヤルの最大登録件数は携帯電話1台につき20件です。
- ・登録済みのワンタッチダイヤルを選択すると、選択したワンタッチダイヤルの編集、消去ができません。→ P.138

## ワンタッチダイヤルを編集する

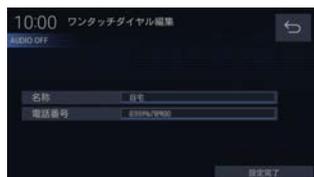
- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **電話設定** ▶ **ワンタッチダイヤル編集**
- 3 編集したいワンタッチダイヤルを選択



**全消去：**  
すべてのワンタッチダイヤルを消去する。

4 **詳細情報**

**消去：**  
選択したワンタッチダイヤルを消去する。

5 **各項目を編集**

名称または電話番号をタッチし、編集してください。

6 **設定完了**

## 電話帳／発信着信履歴を読み込む

本機にペアリングしている携帯電話の電話帳や発信着信履歴を読み込むことができます。

- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **電話設定** ▶ **電話帳／履歴同期**
- 3 **する**

— **MEMO** —

- 一度同期した後で設定を「しない」に変更すると、同期された電話帳や発信着信履歴はすべて消去されます。
- 携帯電話の電話帳は、携帯電話側の電話帳転送機能を使用して登録します。携帯電話によっては、電話帳を転送できないものがあります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 一度読み込みを完了した電話帳や発信着信履歴は、携帯電話を接続するたびに更新されます。
- ペアリングした携帯電話ごとに電話帳、発信着信履歴のデータを保持します。
- 名前が入力されていないデータや、シークレット設定などの携帯電話側の設定により、電話帳が読み込まれない場合があります。
- 電話帳は最大2000件、発信着信履歴は発信、着信、不在着信履歴ごとに最大20件まで取得できます。

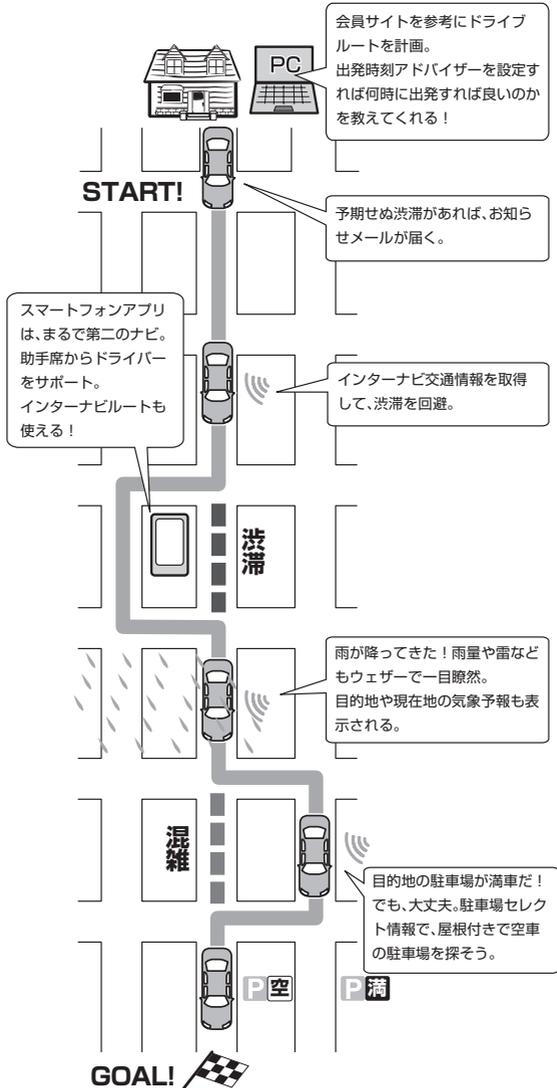
# Honda Total Care

情報センターと通信することで、さまざまなサービスを利用できます。  
Honda Total Careをご利用になるには、会員登録が必要です。

Honda Total Careとは	140	ウェザーを取得する	150
主なサービス	141	ウェザーを音声で案内する	150
インターナビルート	142	車内Wi-Fiを使用する	151
はじめに	143	パソコン、スマートフォンで	
Honda Total Careを利用するまでの流れ	143	Honda Total Careを利用する	151
ナビゲーションでHonda Total Careの		Honda Total Careについて	152
サービスを利用する	144	交通情報によるルート計算	152
メッセージセンターを確認する	145	インターナビ・フローティングカーシステム	152
交通情報を取得する	146	Honda Total Careサービス更新	153
防災情報を取得する	147	自動地図データ更新サービスについて	153
駐車場セレクトでお好みの駐車場を探す	147	会員サービスの解約時について	153
Myスポットを表示する	148	Honda Total Careプレミアムサービスに	
Myコースのルートを設定する	148	ついて	154
立ち寄り履歴100から目的地を探す	149		

# Honda Total Careとは

安心で快適なカーライフを実現するためのHonda車オーナー専用のサービスです。



## 主なサービス

### インターネット交通情報→ P.146

インターネット交通情報を取得することにより、渋滞を避けたルートを自動で計算しルート設定できます。

### インターネットルート

#### → P.142 「インターネットルート」

インターネット情報センターの高性能サーバーで計算した高精度なルートを本機に配信します。これにより、多彩なニーズに応じたルート検索ができます。

### インターネット・フローティングカーシステム

Honda車から集められたフローティングカーデータにより、幹線道路以外の細い道でも渋滞情報を高精度に把握できます。

### ウェザー→ P.150

現在地や目的地周辺の気象情報を取得します。また、現在地周辺の気象予報を地図上に表示します。

### 駐車場セレクト→ P.147

料金や営業時間など、あらかじめお好みの条件を設定しておけば、条件にあった駐車場を探すことができます。

### メッセージセンター→ P.145

車両の品質情報や地図更新など、Hondaからの重要なお知らせが自動的に受信されて表示されます。

### Honda Total Care会員サイト→ P.151

パソコン向けにご提供する会員専用のホームページです。パソコンからルート計算をしたり、車のメンテナンス状況を管理することができます。

Honda Total Careのホームページからログインすることで利用できます。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

#### ● ドライブプランニング

ドライブスポットを登録して、後から呼び出すことができます。ドライブルートを計画しましょう。

#### ● 出発時刻アドバイザー

ルートと希望の到着時刻を設定すれば、最適な出発時刻が案内されます。

#### ● Myスポット→ P.148

会員サイトで登録したMyスポットを本機で表示します。

### スマートフォンアプリ→ P.151



Honda Total Care 給油記録や燃費履歴、車の消耗品の交換時期などを確認できます。



internavi POCKET (一部有料) 出発推奨時刻や到着予想時刻などドライブ前のルートを確認できるナビアプリケーションです。

# インターナビルート

## ①【スマートルート】時間と料金のバランスが良いルート

スマートルートでは、「最速」をベースに「時間」「料金」「ETC割引」などをバランス良く考慮した「最も賢いルート」をご案内します。お財布に優しく、渋滞にもつかまりにくいので、目的地までストレスなく移動できます。

## ②【最速ルート】最も早く目的地に到着できるルート

ルート対象となるすべての道路のインターナビ交通情報を用いて、高性能なインターナビサーバーでルート計算します。無料の一般道と高速道路を優先的に利用して、最速で目的地に到着できるルートをご案内します。

※「最速ルート」では交通状況により、高速道路の乗り降りを繰り返す場合があります。

## ③【最速無料優先ルート】無料道路で最も早く目的地に到着できるルート

一般道路と無料の高速道路を利用して、最も短時間で目的地に到着できるルートをご案内します。

## ④【ETC割引ルート】ETC割引を最大限に活用できるルート

通勤割引や早期割引など、複雑なETC割引をサーバーが計算します。高速料金を節約できるお得なルートをご案内します。

※2度乗りで安くなる場合、ICの降り口の音声案内のみとなります。

※2度乗りする際は、実際の交通規制にしたがってください。

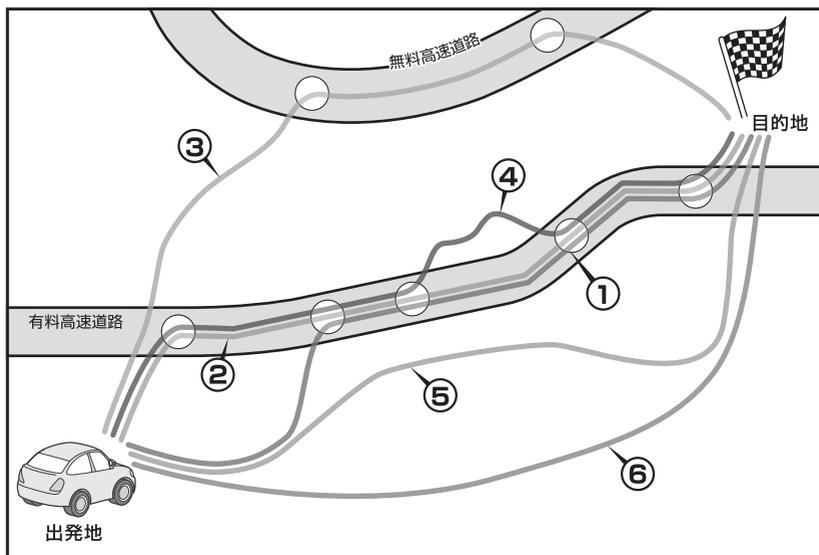
## ⑤【省燃費ルート】燃料消費が最も少なく、CO<sub>2</sub>排出量も削減するルート

Honda Total Care会員の走行情報から、燃料消費量を計算し※、距離や時間ではなく、燃料消費量の最も少ないルートをご案内します。CO<sub>2</sub>排出量を抑えた、環境に優しいルートです。

※過去走行データの平均で算出しています。過去走行データがない場合は、推定車速で算出しています。

## ⑥【らくらく運転ルート】運転難易度のなるべく低い道を案内するルート

運転初心者の方や運転が苦手な方向けに、道幅が広い道を優先し、右左折や都市内高速道路などをなるべく避けて目的地に到着できるルートをご案内します。



### MEMO

・Honda Total Careの提供サービス変更に伴い、ルートの種類は変更される場合があります。

## はじめに

Honda Total Careのサービスをご利用になるには、Honda販売店でHonda Total Careの会員登録（無料）が必要です。詳しくは、Honda Total Careのホームページをご覧ください。お買い上げのHonda販売店にご相談ください。

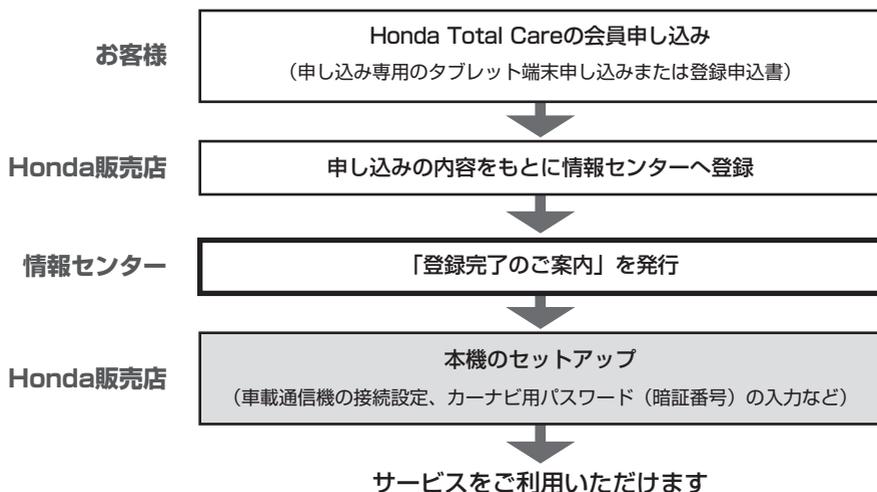
会員登録完了後、会員ID、パスワードなどを記載した「登録完了のご案内」をお渡しいたします。また、Honda Total Careのホームページを通じて、ナビゲーションシステムと連動した情報サービスや地図更新のご案内などをご提供しております。→ P.153

ぜひご覧ください。

Honda Total Careホームページ

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

### Honda Total Careを利用するまでの流れ



#### MEMO

- Honda Total Careの会員IDやパスワードは、「登録完了のご案内」に記載されています。
- 本機が搭載された中古車を入手された方も、最寄りのHonda販売店 (Honda Cars、ホンダカーズ・ユーセレクト (U-Select)) で会員登録手続きを承ります。Honda Total Careの基本会員の入会金・会費などは不要です。
- Honda Total Careのサービスを受けるには、お客様の個人情報の登録が必要になります。そのため、本機を譲渡または転売される場合は個人情報を消去する必要があります。個人情報の消去は、Honda販売店へご依頼ください。

# ナビゲーションで Honda Total Careの サービスを利用する

情報センターに接続すると、交通情報や気象情報などを取得できます。

## MEMO

- Honda Total Careのコンテンツは随時更新されますので、コンテンツメニューなどは本書に記載のものとは変わることがあります。

## 1 HOME ▶ Honda Total Care



### メッセージセンター：

新しい地図データの更新や、製品に関する情報などを表示します。→ P.145

### ウェザー：

現在地、または目的地の気象情報を表示します。→ P.150

### 交通情報：

現在地、または目的地までの交通情報を音声案内および地図画面上に表示します。→ P.146

### 駐車場セレクト：

車のサイズや料金など、希望条件に合った駐車場を地図画面上に表示します。

→ P.147

### Myコース：

Honda Total Careに登録した「Myコース」を表示します。→ P.148

### Myスポット：

Honda Total Careに登録した「Myスポット」を表示します。→ P.148

### 立ち寄り履歴 100：

立ち寄り履歴を表示します。エンジンを停止した場所を立ち寄り履歴として登録できます。→ P.149

### Honda Total Careプレミアム：

Honda Total Careプレミアムの各機能の申し込み／解約をすることができます。→ P.154

## メッセージセンターを確認する

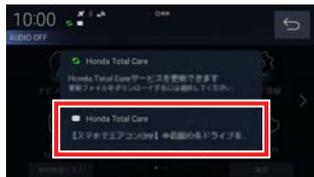
メッセージセンターとは、HondaがHonda Total Care会員へ配信する、地図データの更新情報や、ご利用製品に関する情報、お車の走行距離やお住まいの地域や季節に合わせたカーライフに役立つ情報などです。Hondaからの配信を受信すると、情報受信後あるいは次回起動時に以下のような画面が表示されます。

### ■ 未読メッセージを確認する

#### 1 画面上部のメッセージアイコンをタッチ



#### 2 メッセージのタイトルを選択



#### 3 確認したいメッセージを選択

選択したメッセージの本文が表示されます。



##### 地点表示：

地図画面に切り替える。  
目的地などに設定できます。

##### 削除：

メッセージを削除する。

##### ◀、▶：

メッセージを切り替える。

##### 読み上げ開始：

メッセージを読み上げる。

##### — MEMO —

- **地点表示** は、位置情報がある場合に表示されます。

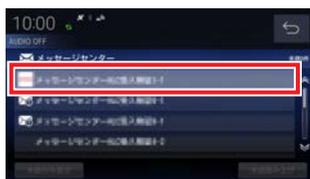
### 既読メッセージを確認する

#### 1 HOME ▶ Honda Total Care

#### ▶ メッセージセンター



#### 2 メッセージのタイトルを選択



##### 未読のみ表示：

未読メッセージのみを表示する。

##### 未読読み上げ：

未読メッセージを音声で読み上げる。

#### 3 確認したいメッセージを選択

選択したメッセージの本文が表示されます。



##### 地点表示：

地図画面に切り替える。  
目的地などに設定できます。

##### 削除：

メッセージを削除する。

##### ◀、▶：

メッセージを切り替える。

##### 読み上げ開始：

メッセージを読み上げる。

##### — MEMO —

- **地点表示** は、位置情報がある場合に表示されます。

## 交通情報を取得する

手動で交通情報を取得します。

交通情報を取得する地点は、画面表示状態やルート設定の有無で異なります。

- 現在地地図画面が表示され、ルートを設定している場合：ルート沿いの規制・渋滞情報と目的地付近の駐車場情報
- 現在地地図画面が表示され、インターナビルートにて案内中の場合：ルート沿いの規制・渋滞情報と目的地付近の駐車場情報・最新ルートの再取得
- 現在地地図画面が表示され、ルートを設定していない場合：現在地周辺の規制・渋滞・駐車場情報
- 地図をスクロールしている場合：スクロール先周辺の規制・渋滞・駐車場情報

### MEMO

- Honda Total Careに接続しているときは、ルート案内を開始すると自動的に情報センターとの接続が行われ、交通情報を取得します。

## 1 HOME ▶ Honda Total Care

### ▶ 交通情報

通行実績情報マップでは、震度6以上の地震や、集中豪雨などの災害発生時、対象地域の付近をHonda Total Care登録車が実際に通行した道路の情報から得た「今、クルマで通ることができる道路」の情報を、地図上で見ることができます。

地図画面に表示した地域に通行実績情報があれば、地図上に緑色の破線で表示されます。

### ⚠ 注意

- 個人で被災地へ向かう場合は、安全の確認に加え、系統的な救援・支援活動を妨げる可能性があることをご注意いただき、実際の走行にあたっては、必ず現地での規制、誘導にしたがってください。

### MEMO

- スマートフォンアプリ「インターナビ ポケット」でも、通行実績情報は表示されます。

## 交通情報画面

交通情報とは、全国のVICS情報とフローティングカーデータを情報センターで統合し、さらに渋滞予測を加えたHonda独自の交通情報です。フローティングカーデータとは、日本中のHonda Total Care会員から収集されている走行データのことです。この情報を通信で受け取るにより、目的地により早く到着するルート案内などに活かします。

フローティングカー情報の情報センターへの提供は、**フローティングカー情報提供**が「する」に設定されている場合に行われます。→ [P.187](#)

### ■ 交通情報の見かた

交通情報を取得すると、地図上に交通情報が色つきの実線と破線で表示されます。このうち実線で表示されているのがVICS情報、破線で表示されているのがフローティングカーデータとなります。

VICS情報 (実線)	フローティングカーデータ (点線)
赤色 = 渋滞	赤色 = 渋滞
橙色 = 混雑	青色 = 渋滞なし



### MEMO

- 表示するには、**VICS表示設定**の「渋滞線表示」、「混雑線表示」、「順調線表示」を設定する必要があります。→ [P.160](#)

## 防災情報を取得する

防災情報は目的地やルート上の警報・注意報や走行中の現在地やルート周辺の警報・注意報を監視し、検知したら地図上に表示します。

防災情報の配信は、会員サイトから配信停止することができます。

### 地震情報

現在地やルート周辺に震度5弱以上の地震が発生した場合に、警告画面を表示するとともに、地図上にタイル表示します。

### 津波情報

津波注意報・警報が発令された場合も、警告画面を表示するとともに、地図上にマークで表示します。

## 駐車場セレクトで お好みの駐車場を探す

手で駐車場情報を取得します。

あらかじめお好みの駐車場の条件を設定しておくことで、条件に合った駐車場を探せます。

→ P.222

なお、条件を設定しなくても、車両設定の情報に基づき、駐車できる駐車場のみが絞り込んで表示されます。

駐車場セレクト情報を取得する地点は、画面表示状態やルートの設定の有無で異なります。

- 現在地地図が表示され、ルートを設定している場合：目的地周辺の駐車場
- 現在地地図が表示され、ルートを設定していない場合：現在地周辺の駐車場
- 地図をスクロールしている場合：スクロール先周辺の駐車場

### 1 HOME ▶ Honda Total Care

#### ▶ 駐車場セレクト



### 2 駐車場を選択



### 3 目的地にする

目的地までのルートが設定されます。

→ P.58

#### — MEMO —

- 車載通信機を取り外すなど通信できない状況では使用できません。
- 表示する駐車場の条件は、**ナビ詳細設定 ▶ 地図 ▶ 「駐車場セレクト」**から設定できます。→ P.222
- 地図表示位置周辺2km以内にある駐車場を探せます。(最大20件)

## Myスポットを表示する

Honda Total Careの会員サイトで作成したMyスポットを本機で表示します。

- 1 **HOME** ▶ Honda Total Care  
▶ Myスポット



- 2 スポット名を選択



**更新：**  
会員サイトに登録されている最新のMyスポット一覧に更新する。

- 3 地点表示



地図画面が表示され、目的地などを設定できます。

- お知らせ —
- Myスポットの登録順に、100件まで表示できます。
  - Myスポットの登録が100件を超えると、古い順にMyスポットの情報を上書きします。

- MEMO —
- Myスポットを目的地に設定する場合、目的地メニュー画面の **Myスポット** から設定できます。→ P.52

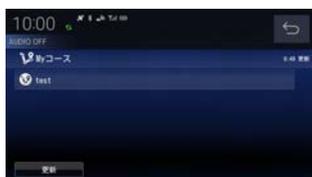
## Myコースのルートを設定する

Honda Total Careの会員サイトで作成したMyコースを本機にルート設定できます。

- 1 **HOME** ▶ Honda Total Care  
▶ Myコース



- 2 コース名を選択



- 3 案内開始



ルートが設定されます。→ P.58

- お知らせ —
- Myコースのルートを設定すると、本機でルート計算し直します。そのため、会員サイトで探索したルートと本機で案内するルートが異なる場合があります。

## 立ち寄り履歴100から 目的地を探す

Honda Total Careを使ってエンジンを停止した場所を立ち寄り履歴として登録できます。記録した立ち寄り履歴から目的地を検索します。

### 1 HOME ▶ Honda Total Care ▶ 立ち寄り履歴100



### 2 履歴を選択



地点の詳細情報が表示されます。  
走行中の場合は地点の詳細は表示されません。  
手順4に進みます。

### 3 地点表示



ナビゲーションの地図画面が表示されます。

### 4 目的地にする



目的地までのルートが設定されます。  
→ P.58

#### MEMO

- 立ち寄り履歴100を利用するには、あらかじめ**記録開始**をタッチして、エンジンを停止した場所を記録するよう設定しておく必要があります。



立ち寄り履歴100はHonda Total Careの会員サイト、またはスマートフォンアプリからも閲覧できます。

- 電話**をタッチすると、選択した地点に電話をかけます。
- Myスポット登録**をタッチすると、選択した地点をMyスポットとして登録します。
- 立ち寄り履歴100の詳細については、Honda Total Careの会員サイト、またはスマートフォンアプリからご確認ください。→ P.151

## ウェザーを取得する

1 **HOME** ▶ **Honda Total Care**

▶ **ウェザー**

情報センターより気象情報を取得すると、画面に気象情報が表示されます。



現在地の天気と目的地の天気の表示を切り替えます。

— MEMO —

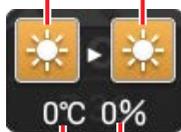
- 現在地、または目的地の気象情報が4時間ごとと16時間先まで一瞥で表示されます。
- 気象情報の表示や音声案内に関する設定は、変更できます。→ P.223

現在地周辺の気象予報を地図上に表示します。雨と雪のエリアは、地図上にアイコンでも表示されます。

地図上の気象予報簡易表示は、情報取得後30分または60分ごとに更新されます。



現在の天気 3時間後の天気



3時間後の気温

3時間後の降水確率

## ウェザーを音声で案内する

走行中、お車が一定以上の降水量の気象情報（降雨、降雪情報）や災害情報（津波・地震・冠水）のある場所に入ったときに、音声案内と文字表示を行います。案内を行う条件は以下のとおりです。

- **天気・防災・渋滞 割込表示** が「する」に設定されている → P.223
- **天気音声案内** が「する」に設定されている → P.223
- **internavi情報 音声案内** が「する」に設定されている → P.222

— MEMO —

- ルート案内の音量設定は別にできます。→ P.182

また、目的地設定後に気象情報を取得すると、以下の条件のときに目的地付近の気象情報を音声案内します。

- **internavi情報 音声案内** が「する」に設定されている → P.222
- 目的地が設定されている
- 目的地到着予想時刻ごろの気象情報を取得している

## 車内Wi-Fiを使用する

テレマティクスユニット（TCU）経由で車両自体がWi-Fiスポットとなり、お使いの通信機器をインターネットに接続できます。

### 1 HOME ▶ 車内Wi-Fi

### 2 画面右上のアイコンをタッチして、車内Wi-FiをONにする



車内Wi-Fiが使用できます。

#### ご購入画面へ：

Wi-Fiプランを確認する。

Wi-Fiプランを購入することもできます。

#### Wi-Fi設定：

SSID（使用しているネットワーク）の名称と、通信機器を車内Wi-Fiに接続する際のパスワードを変更する。

パスワードには、半角英数字が使用できます。

#### お知らせ

- 車内Wi-Fiをご利用になるには、Honda Total Careプレミアムサービスのお申し込みが必要です。→ P.154

## パソコン、スマートフォンでHonda Total Careを利用する

Honda Total Careでは、パソコンやスマートフォン向けのサービスも提供しており、会員サイトやスマートフォンアプリから利用できます。ドライブ情報の検索やお車のメンテナンス記録の管理など、便利な情報を利用できます。

#### お知らせ

- インターネットに接続できる環境が必要です。
- 利用時の通信費、プロバイダ利用料などはお客様のご負担となります。
- ホームページ、アプリケーションの内容は予告なく変更されることがあります。

#### ● Honda Total Care会員サイト（パソコンから）

Honda Total Careのホームページからログインすることで利用できます。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

#### ● スマートフォンアプリ（スマートフォンから）

Honda Total Care会員サイト、またはインターナビポケットから利用できます。

→ P.141

詳しくは、Honda Total Careのホームページ（<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>）をご覧ください。

#### お知らせ

- 新規入会となる方はHonda Total Care会員へ登録をお願いします。

#### MEMO

- はじめてログインする場合は、ログインID / パスワードには仮ID / 仮パスワードを入力してログインしてください。仮IDは車台番号、仮パスワードはHonda Total Care会員番号の下6桁です。Honda Total Care会員番号は会員申し込み時にお渡しする会員申込書に記載されています。

## Honda Total Careについて

### 交通情報によるルート計算

通常のルート計算後に、インターナビルートを一時的に自動的に受信します。また、ルート案内中に定期的に情報センターに接続します。情報センターでは定期的に渋滞情報を考慮したルートを再計算し、ルートを自動配信します。

#### ■ 6ルートのおき

現在、情報センターからは6ルートが配信されています。→ [P.142](#)

#### ■ 情報センターへの接続

受信中でも、**取得中止** をタッチすると接続は中止されます。

#### ■ 渋滞予測情報

交通情報では、過去のVICS情報に統計・予測処理を行って作成した渋滞予測情報（予測リンク旅行時間情報）を提供します。この情報は、VICSルート計算や到着予想時刻に反映されます。

予測リンク旅行時間情報が提供されている箇所でも、地図上に表示される渋滞、混雑、順調を示す矢印は予測情報ではありません。よって、地図で順調と示されていても、予測リンク旅行時間情報が長いとその箇所を避けるルートを案内する場合や、渋滞でも予測リンク旅行時間情報が短いとその箇所を通るルートを案内する場合があります。

### インターナビ・フローティングカーシステム

Honda Total Care会員様の走行路線および走行時間の情報です。この情報を統計処理して共有することで、通常のVICS情報よりも正確なルート計算が可能です。この仕組みを応用して、都市高速のジャンクションの手前などでは、方面車線別の走行所要時間を考慮したルートを提供します。

- この情報から、個人は特定されません。
- 提供いただいたフローティングカー情報は、交通情報作成のための処理を行う以外の目的では一切使用しません。
- フローティングカー情報の情報センターへの提供は、「インターナビ」のフローティングカー情報提供が「する」に設定されている場合に行われます。

→ [P.187](#) 「インターナビの設定をする」

# Honda Total Care サービス更新

Hondaから提供されるHonda Total Careのサービスは更新されることがあります。Honda Total Careサービスに更新がある場合は、画面上部に更新アイコンが表示されます。

## 1 画面上部の更新アイコンをタッチ

更新メッセージのポップアップが表示されます。

更新アイコン



## 2 Honda Total Careサービスを更新できます

## 3 更新



## 4 確認

ダウンロード完了後、次回車のエンジンスイッチをONにしたときにHonda Total Careが更新されます。

### MEMO

- 走行中は安全のため操作できません。

# 自動地図データ更新 サービスについて

Honda Total Careプレミアムでは、最新地図データの配信サービスがあります。最新の地図データでルート案内を利用できます。

ご利用にはHonda Total Careプレミアムのお申し込みが必要です。詳しくはHonda Total Careプレミアムのホームページをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/premium/>

## 会員サービスの解約時について

Honda Total Careプレミアムを解約されると、今まで配信された地図データは表示されなくなり、工場出荷時の地図データが表示されます。



自動地図データ更新アイコン

Honda Total Careプレミアムにご加入いただいていると表示します。

### お知らせ

- 配信された地図情報が表示されているときは、画面に  (青色) が表示されます。
- 通信できない状況またはダウンロードされていない地図上では、 (灰色) が表示されます。このとき、本機にあらかじめ内蔵されている地図データのみ表示されます。

### MEMO

- 自動地図更新サービスについて詳しくは、Honda Total Careプレミアム自動地図更新サービスのホームページをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/premium/howto/mapupdate/01/>

# Honda Total Care プレミアムサービスに ついて

---

Honda Total Careプレミアムでは、さらに以下のようなサービスもあります。

- 緊急サポートセンター
- Hondaリモート操作
- Honda ALSOK駆けつけサービス
- Hondaデジタルキー

Honda Total Careプレミアムをご利用になるには、Honda Total Careにご加入いただいたうえ、Honda Total Careプレミアムへのお申し込みが必要です。

Honda Total Careプレミアムのお申し込み方法や、各サービスの詳細につきましては、以下のWebサイトをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/premium/>

---

#### ◆ MEMO

- Honda Total Careプレミアムサービスは、今後変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
-

# その他の機能と設定

本機を第三者に転売・譲渡するとき、または廃棄するときは、P.189をご覧ください。

お知らせメッセージ	156	後方車両お知らせ機能	176
データ管理	156	汚れ検出機能について	176
本機の情報を見る	156	パーキングセンサー連携	177
ナビの設定	157	カメラ映像以外の画面のとき	177
ナビの詳細設定をする	157	リアカメラ映像の画面のとき	177
VICSの設定	159	フロントカメラ映像の画面のとき	177
ショートカットの設定をする	160	フロントカメラ／リアカメラの映像について	178
ETC/ETC2.0の設定をする	161	リア席モニターを使う（デジタル接続モデル）	178
ETCの設定をする	161	リモコンボタンの名称とはたらき	178
ETC2.0の設定をする	162	専用赤外線リモコンについて	179
ETC情報を見る	162	取扱説明書を確認する	179
情報を確認する	163	本機の取扱説明書をスマートフォンで確認する	179
測位情報を確認する	163	車両の取扱説明書を見る	179
ナビのバージョンを確認する	163	オプションボタンを設定する	180
ドライブレコーダー DRH-229NDを使う（別売）	164	音声の設定	181
録画・撮影について	164	音声案内の音量を調整する	182
録画した動画や静止画を再生する／削除する／ 保存フォルダへ移動する	165	セキュリティ機能を設定する	182
ドライブレコーダーの現在の映像を表示する	167	セキュリティインジケータを設定する	182
ドライブレコーダーを設定する	167	オーディオリモートコントロールスイッチ	183
ドライブレコーダーのSDカードを 取り出せるようにする	168	オーディオリモートコントロールスイッチに 機能を割り付ける	184
フロントカメラシステムを使う（別売）	169	システム設定	185
フロントカメラ映像を表示する	169	明るさやコントラストを設定する	185
フロントカメラを設定する	169	時計の設定	186
リアカメラシステムを使う	170	パーキングセンサーの設定をする	186
リアカメラの映像を表示する	171	インターナビの設定をする	187
リアカメラを設定する	171	その他の設定	187
マルチビューカメラシステムを使う	172	画面を消す	187
マルチビューカメラの映像を表示する	172	HOME画面をカスタマイズする	188
マルチビューカメラの画面を調整する	172	製品を廃棄・譲渡・転売するときは	189
リアカメラdeあんしんプラス4を使用する （別売）	173	ナビゲーション内のデータ消去について	189
表示内容について	173	データを消去（初期化）する	189
後退駐車サポート	174	エアコン連携	190
後方死角サポート	175	メーター連携	190
後退出庫サポート	176	ワイヤレスチャージャー連携	190

## お知らせメッセージ

「Hondaからのお知らせ」など、カーライフに役立つ情報をタイムリーに確認できます。未読のメッセージがあるときは、画面上部にメッセージアイコンが表示されます。

- 1 画面上部のメッセージアイコンをタッチ  
未読メッセージのポップアップが表示されます。

メッセージアイコン



- 2 確認したいメッセージを選択  
選択したメッセージの本文が表示されます。

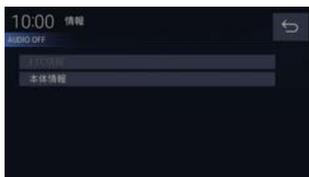
### MEMO

- 走行中は安全のため操作できません。
- 既読のメッセージを確認するときは、**HOME** を押し、**Honda Total Care** ▶ **メッセージセンター** の順にタッチします。

## データ管理

### 本機の情報を見る

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報** ▶ **情報**
- 2 **本体情報**



システムバージョン、シリアル番号およびモデル名が表示されます。

# ナビの設定

1 HOME ▶ ナビメニュー

2 ナビ設定

3 目的の項目を選択



**ナビ詳細設定**：

ナビに関する詳細な設定をする。

→ P.157

**VICS設定**：

VICSの設定をする。→ P.159

**ショートカット設定**：

地図画面の **ショートカット** に表示するボタンの設定をする。→ P.160

**ETC2.0設定**：

ETC2.0の設定をする。→ P.161

◆ MEMO

- ETCが接続されていないときは、**ETC2.0設定**は表示しません。

## ナビの詳細設定をする

ナビのルートや表示内容などに関する詳細な設定をします。

1 HOME ▶ ナビメニュー

2 ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定

3 目的の項目を選択



**ルート**：

ルート探索・案内の方法を設定する。

→ P.158

**案内**：

音声や地図上の案内を行う条件や対象を設定する。→ P.221

**地図**：

地図の表示方法や地図上に表示する情報に関する設定を行う。→ P.222

**天気**：

天気や災害に関する情報の表示に関する設定を行う。→ P.223

**データ**：

目的地履歴や登録地点などのデータを消去する。またナビの設定を工場出荷時の状態に戻す。→ P.159

## ルート探索・案内の設定

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**
- 2 **ナビ設定** ▶ **ナビ詳細設定**
- 3 **ルート**
- 4 **目的の項目を選択し、設定値を変更**



### 優先するルートタイプ：

ルート計算時に、優先して計算させるルートタイプを設定する／しないを設定する。設定内容は、設定後のルート計算から反映されます。→ P.58

### 車種設定：

ルート探索時の有料道路料金計算時に適用する車種を軽（軽自動車）／普通（普通自動車）から選択する。

**LXU-242NBI**

(初期値：軽)

**LXM-242ZFNi**

(初期値：普通)

### 季節規制 考慮：

季節によって規制の入るルートを考えてルート計算する／しないを設定する。(初期値：する)

### 時間帯規制 考慮：

時間帯によって規制の入るルートを考えてルート計算する／しないを設定する。(初期値：する)

### フェリー航路 考慮：

フェリー航路を考慮してルート計算する／しないを設定する。(初期値：しない)

### スマートIC 考慮：

ルート計算時にスマートICを通るルートを探す／探さないを設定する。(初期値：しない)

### ETC料金計算：

ETCが使用可能な場合に、ETC料金が高速道路の料金を計算する／しないを設定する。(初期値：しない)

### VICS情報考慮：

ルート計算時にVICS情報を考慮してルート計算する／しないを設定する。(初期値：する)

### MEMO

- 「優先するルートタイプ」で「他の探索条件を選ぶ」をタッチすると、画面に表示するルートタイプを変更できます。チェックマークを付けた項目が、画面に表示されます。(項目は変更になる場合があります。)
- インターナビサーバーから情報を取得している場合は、設定にかかわらず、「季節規制 考慮」、「時間帯規制 考慮」を考慮してルート計算されます。
- インターナビサーバーから情報を取得している場合は、設定にかかわらず「フェリー航路 考慮」は考慮されません。

## ナビデータの管理

1 HOME ▶ ナビメニュー

2 ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定

3 データ

4 目的の項目を選択

**走行軌跡削除** ✕ :

走行軌跡を削除する。

**登録地点削除** ✕ :

登録した地点をすべて削除する。

**目的地履歴削除** ▶ :

目的地履歴を削除する。

削除する目的地履歴を選択して削除します。

・ **一括削除** :

すべての目的地履歴を削除します。

・ **選択削除** :

チェックを入れた目的地履歴を削除します。

**自律学習データクリア** ✕ :

自律学習データ（車速パルス、取付角度）を削除する。

**ユーザーデータ取り込み・書き出し** ▶ :

SDカード※1/USBメモリー※2を使って、走行軌跡・目的地履歴・設定・自宅・マーク1～5・登録地点の情報を移行する。

・ **取り込み** :

ユーザーデータのあるSDカード※1/USBメモリー※2からデータを取り込みます。パスワードの設定が必要です。

・ **書き出し** :

ユーザーデータをSDカード※1/USBメモリー※2に書き出します。パスワードの設定が必要です。

**ナビシステム初期化** ✕ :

ナビの設定を工場出荷時の状態に戻す。

5 OK

※1 LXU-242NBI のみの機能です。

※2 LXM-242ZFNi のみの機能です。

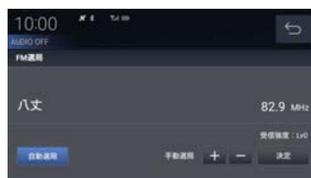
## VICISの設定

## 交通情報の放送局を選択する

1 HOME ▶ ナビメニュー

2 ナビ設定 ▶ VICIS設定 ▶ FM選局

3 自動選局



走行中の都道府県にある、受信強度の強い基地局が自動で選局されます。

— MEMO —

- ・ **+** または **-** をタッチして、手動で周波数を設定することもできます。



## 登録できるショートカットメニュー

### 目的地履歴：

過去に設定した目的地が表示される。

### ナビ詳細設定：

ナビ詳細設定画面が表示される。→ P.157

### ナビ音声案内：

タッチするごとに、ナビ音声をON/OFFする。

### 並走路切替：

走行地点に一般道と有料道が並走しているときに選択できる。→ P.63

### ルート全体：

走行ルート全体を表示する。→ P.61

### ルート編集：

現在のルートを変更、編集する。→ P.59

### よく行く地点：

**登録地点編集** であらかじめ登録した「マーク1～5」を表示する。

お好みのマークをタッチします。

### 周辺検索：

周辺検索メニューが表示される。→ P.53

### 施設マーク：

あらかじめ登録しているジャンルのボタンをタッチすると、地図上にアイコンが表示される。

**施設種別カスタム** をタッチすると、表示するボタンのジャンルを変更できます。→ P.38

### NaviCon友達マップ /

#### NaviCon友達マップ全体表示：

NaviCon友達マップ機能を使用する。→ P.55

### ドライブレコーダー動画録画 /

#### ドライブレコーダー静止画撮影：

ドライブレコーダーの機能を使用する。

→ P.164

### 案内停止/再開：

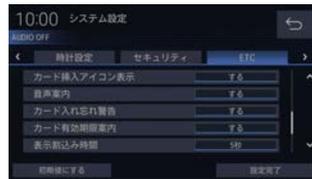
ナビのルート案内を停止/再開する。

## ETC/ETC2.0の設定をする

### ETCの設定をする

別売のETC2.0車載器（ナビ連動タイプ）を接続している場合、ETCの設定ができます。

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **システム設定** ▶ **ETC**
- 3 目的の項目を選択し、設定値を変更



#### カード挿入アイコン表示：

ETCカードを挿入中に本機にアイコンを表示する/しないを設定する。  
(初期値：する)

#### 音声案内：

ETC利用料金などを音声案内する/しないを設定する。(初期値：する)

#### カード入れ忘れ警告：

ETCカードを入れ忘れたときに音声とメッセージで警告する/しないを設定する。(初期値：する)

#### カード有効期限案内：

ETCカードの有効期限案内をする/しないを設定する。(初期値：する)

#### 表示割込み時間：

ETC関連表示の割り込み時間を設定する。(初期値：5秒)

#### 車載器音量設定：

車載器の音量を設定する。(初期値：2)

### お知らせ

- **車載器音量設定** は、音量設定に対応したETC2.0車載器の場合のみ設定可能です。
- **車載器音量設定** は、0に設定した場合でも、優先度の高い音声は音量「2」で出力されます。

## ETC2.0の設定をする

- 1 HOME ▶ ナビメニュー
- 2 ナビ設定 ▶ ETC2.0設定
- 3 目的の項目を選択し、設定値を変更

**ETC2.0受信音：**

ETC2.0で情報を受信したときに音を鳴らす／鳴らさないを設定する。

(初期値：する)

**ETC2.0図形情報割込：**

ETC2.0図形情報を受信したときに割り込み表示する／しないを設定する。

(初期値：する)

**ETC2.0文字情報割込：**

ETC2.0文字情報を受信したときに割り込み表示する／しないを設定する。

(初期値：しない)

**ETC2.0音声自動再生：**

ETC2.0で音声情報を受信したときに自動再生する／しないを設定する。

(初期値：する)

**ETC2.0アップリンク：**

収集した情報を路側機へ自動的に送信する／しないを設定する。(初期値：する)

## ETC情報を見る

- 1 HOME ▶ 設定／情報
- 2 情報 ▶ ETC情報
- 3 表示したい情報を選択

**車載器情報：**

車載器に登録されている車載器管理番号、型式登録番号、型式名を表示する。

**カード情報：**

ETCカードに登録されている有効期限を表示する。

**利用履歴：**

ETCカード内の履歴情報を新しいものから最大100件表示する。

## 情報を確認する

VICSやインターナビから受信した交通情報、GPS測位情報、ナビのバージョン情報を確認できます。

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**
- 2 **情報**
- 3 目的の項目を選択



**VICS** :  
VICSを利用してさまざまな方法で交通情報を確認する。→ P.72

**測位情報** :  
GPSの測位情報を確認する。→ P.163

**internavi図形情報** :  
internavi割り込み情報を確認する。

**ドライブレコーダー** :  
ドライブレコーダー情報を確認する。  
→ P.164

別売のドライブレコーダー接続時に表示されます。

**NaviCon友達マップ** :  
友達マップの表示／非表示を設定する。  
→ P.155

**バージョン情報** :  
ナビのバージョン情報を確認する。  
→ P.163

## 測位情報を確認する

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**
- 2 **情報** ▶ **測位情報**
- 3 情報を確認



## ナビのバージョンを確認する

- 1 **HOME** ▶ **ナビメニュー**
- 2 **情報** ▶ **バージョン情報**
- 3 情報を確認



- **MEMO** —
- ナビ機能や地図データのアップデートについては、Honda指定販売店にお問い合わせください。

# ドライブレコーダー DRH-229NDを使う (別売)

別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ : DRH-229ND) の接続が必要です。

ドライブレコーダー本体の動作詳細については、別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ : DRH-229ND) の取扱説明書をご覧ください。

## 録画・撮影について

- 録画された動画／静止画は、ドライブレコーダーに挿入されたmicroSDカードに保存します。動画は標準モードで約40秒ずつ、長時間モードで約50秒ずつを1ファイルに保存します。
- 後方／車内録画カメラを接続している場合は、前方・後方・車内の3方向の録画／静止画撮影を行います。
- ドライブレコーダー接続中は、画面上部の黒帯部分に常時録画中／手動録画中／録画停止中のアイコンが表示されます。



- **常時** : 常時録画中 (マークの中心が赤色)
- **手動** : 手動録画中 (マークの中心が赤色)
- **停止** : 録画停止中

## 常時録画

車のエンジンスイッチがACCまたはONのとき、ドライブレコーダーは常に録画を行います。

- お知らせ —
- ドライブレコーダーの映像再生中や、ドライブレコーダーの設定を変更しているときなどは録画が停止します。(ドライブレコーダーの録画状態については、画面上部の黒帯部分に表示されるアイコンでご確認ください。)
- 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量がなくなると、録画日の古い順に動画ファイルを上書きします。

## 手動録画

本機の を長押しして録画を開始します。

- お知らせ —
- 手動録画の保存可能件数を超えると、古いファイルから上書きされます。詳細については別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ : DRH-229ND) の取扱説明書をご覧ください。

## 静止画撮影

本機の に「ドライブレコーダー静止画撮影」を割り当てている場合、 を押すと、ドライブレコーダーは静止画撮影を行います。

→ P.180

## 駐車時録画

車のエンジンスイッチをOFFにし、降車時開始時間設定の時間経過後に最大約30分間録画します。

- お知らせ —
- 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量がなくなると、録画日の古い順に動画ファイルを上書きします。
- 車両のバッテリー状態および検知頻度により、エンジン始動に支障がないように安全機能がはたらき、録画を停止する場合があります。
- 降車時開始時間設定について詳しくは、別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ : DRH-229ND) の取扱説明書をご覧ください。

## 駐車時録画プラス

車のエンジンスイッチがOFFの間に衝撃を検知すると、約1分間録画します。

駐車時録画プラスは、降車時開始時間設定の時間経過後に有効となり、衝撃を検知してから約4秒後に録画が開始されます。

### お知らせ

- 車両のバッテリー状態および検知頻度により、エンジン始動に支障がないように安全機能がはたらき、録画を停止する場合があります。
- 降車時開始時間設定について詳しくは、別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ：DRH-229ND) の取扱説明書をご覧ください。

## 録画した動画や静止画を再生する／削除する／保存フォルダへ移動する

### 再生する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**



3 **再生したい動画／静止画を選択**  
(動画 タブ)



動画情報アイコン

#### 全表示：

すべての録画ファイルを表示する。

#### 手動録画：

手動録画したファイルのみ表示する。

### MEMO

- 動画情報アイコンには以下の種類があります。
  - ：手動録画したファイル
  - ：急加速／急減速情報のあるファイル
  - ：合流地点情報のあるファイル
  - ：駐車時録画プラスのファイル
  - ：後方車両検知情報のあるファイル

(静止画 タブ)



## 4 再生

### (動画再生画面)



録画時点の加速/減速レベル



再生中の動画を削除する。



前/次の動画を再生する。

### MEMO

• をタッチすると動画の先頭に戻り、さらに をタッチするごとに前の動画に移動します。

• を長押しすると、再生中の動画を早戻し/早送りします。 または から指を離すと、通常の再生に戻ります。



動画を再生する。

再生中に をタッチすると、一時停止します。

### (静止画再生画面)



再生中の静止画を削除する。



前/次の静止画を再生する。



表示中の地点を登録する。



表示中の地点を目的地にし、ルート探索する。

### MEMO

• 動画/静止画再生中に映像部分をタッチすると、ドライブレコーダーの映像を全画面表示します。

• 後方/車内録画カメラを接続している場合は、手順4の画面に **前方** **後方** **車内** が表示されます。タッチすると前方/後方/車内映像に切り替えられます。

## 削除する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 削除したい動画/静止画を選択

4 **再生**

動画/静止画再生画面が表示されます。



5

6 **はい**

選択したファイルが削除されます。

### お知らせ

• 後方/車内録画カメラを接続している場合は、削除してリストに表示されない状態になっても、後方/車内のファイル(同時刻に録画または記録されたファイル)はドライブレコーダーのmicroSDカード内に残ります。すべてのファイルを削除するには、SDカードのフォーマットを行ってください。

## すべて削除する

1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**

2 **再生**

3 **全削除** ▶ **はい**

表示されているフォルダのすべてのファイルが削除されます。

## 動画を保存フォルダへ移動する

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **再生**
- 3 保存したい動画を選択
- 4 **保存**
- 5 **はい**

## ドライブレコーダーの現在の映像を表示する

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **カメラモニター**

ドライブレコーダーの現在の映像が表示されます。

### MEMO

- 後方／車内録画カメラを接続している場合は、手順2の画面に **前方** **後方** **車内** が表示されます。タッチすると前方／後方／車内映像に切り替えられます。

## ドライブレコーダーを設定する

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **設定**
- 3 各項目を設定



### 画質：

録画画質を標準／長時間から選択する。(初期値：標準)

### 動作ブザー音量：

動作ブザー音量をOFF/1/2/3から選択する。(初期値：OFF)  
OFFに設定すると、ブザー音が鳴りません。

### 操作ブザー音量：

操作ブザー音量をOFF/1/2/3から選択する。(初期値：2)  
OFFに設定すると、ブザー音が鳴りません。

### 音声録音：

録画中に音声を録音する／しないを設定する。(初期値：する)

### 車内録画：

車内映像を録画する／しないを設定する。(初期値：する)  
※後方／車内録画カメラを接続している場合のみ設定できます。

### 駐車時録画：

駐車時に録画する／しないを設定する。(初期値：する)

### 駐車時録画プラス：

駐車時録画プラスを有効にする／しないを設定する。(初期値：する)

### 駐車時録画プラス案内：

駐車時録画プラスが行われた場合、本機の起動時にメッセージ画面でお知らせする／しないを設定する。(初期値：する)

**感度設定 (常時録画/駐車時録画) :**

常時録画中および駐車時録画中の、ドライブレコーダーの衝撃検知の感度を設定する。(初期値: 3)  
数値が高いほど、小さい衝撃でも感知されやすくなります。

**感度設定 (駐車時録画プラス) :**

どれくらい大きな衝撃を検知したときに駐車時録画プラスを行うか、衝撃検知の感度を設定する。(初期値: 4)  
数値が高いほど、小さい衝撃でも駐車時録画プラスが行われやすくなります。

**降車時開始時間設定 :**

車のエンジンスイッチをOFFにしてから駐車時録画の開始および駐車時録画プラスの有効までの時間を、OFF / 30秒後 / 1分後 / 3分後から選択する。  
(初期値: 30秒後)

OFFに設定すると、すぐに開始および有効になります。

**乗車前停止時間設定 :**

車のエンジンスイッチをACCまたはONにしてから、さかのぼって駐車時録画および駐車時録画プラスを無効にする時間をOFF / 30秒前 / 1分前 / 3分前から選択する。(初期値: 30秒前)  
OFFに設定すると、無効になりません。

**SDカードのフォーマット :**

SDカードをフォーマットする。

**初期値にする :**

ドライブレコーダーの設定を初期化する。

— ◀ お知らせ —

- 本機に保存されたデータをすべて初期化しても、ドライブレコーダー設定は初期化されません。  
ドライブレコーダー設定を初期化する場合は、上記 **初期値にする** をタッチし、初期化を行ってください。

## ドライブレコーダーのSDカードを取り出せるようにする

**⚠ 注意**

- ドライブレコーダーのSDカードを取り出すときは必ずこの操作を行ってから取り出ししてください。  
この操作を行わないとSDカード内のデータが壊れるおそれがあります。

- 1 **HOME** ▶ **ドライブレコーダー**
- 2 **SDカード取り出し**
- 3 **はい**

# フロントカメラシステムを使う (別売)

別売のフロントカメラシステムは、ご購入店にご相談のうえ、お買い求めください。フロントカメラシステムの操作について詳しくは、フロントカメラシステムの取扱説明書をご覧ください。

## フロントカメラ映像を表示する

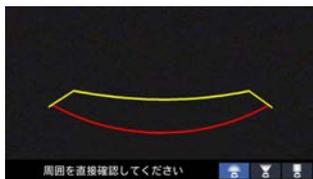
### 準備

-  に「フロントカメラ切替」を設定してください。→ P.180

### 1



フロントカメラ映像が表示されます。また、ガイド線も表示されます。

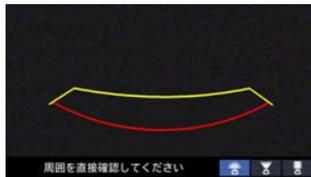


### MEMO

- 次の場合には自動でフロントカメラ映像に切り替わります。
  - カメラ設定の「フロントカメラ」で「自動表示モード」が「速度連動」に設定されているときに、走行速度が時速約15km以下になった場合
  - カメラ設定の「フロントカメラ」で「自動表示モード」が「登録地点連動」に設定されているときに、登録地点からの距離が100m以内かつ走行速度が時速約15km以下になった場合

## フロントカメラのビューを切り替える

- 1 フロントカメラ映像表示中にビュー切替キーをタッチ



ワイドビューに切り替える。



ノーマルビューに切り替える。



シースルービューに切り替える。

### MEMO

- シースルービューでは、さらに「シースルービュー（ノーマル）」と「シースルービュー（ワイド）」で表示を切り替えられます。シースルービュー画面表示中に「シースルーベース切替」をタッチし、「ノーマル」または「ワイド」を選択し、「設定完了」をタッチしてください。

## フロントカメラを設定する

### ガイドライン表示を切り替える

- 1 フロントカメラ映像表示中に画面をタッチ
- 2 **ガイドライン表示設定**
- 3 **表示する** または **表示しない**
- 4 **設定完了**  
ガイドラインの表示が切り替わります。

## フロントカメラの画質を調整する

1 フロントカメラ映像表示中に画面をタッチ

2 **画質調整**

3 **画面** または **色調整**

- ・「画面」：  
明るさ、コントラストを調整します。
- ・「色調整」：  
色の濃さ、色合いを調整します。

4 各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** を選択



初期値にする：  
画質調整を初期値に戻す。

5 **設定完了**

## リアカメラシステムを使う

別売のリアカメラ（リアワイドカメラ）システムは、ご購入店にご相談のうえ、お買い求めください。

リアカメラシステムの操作について詳しくは、リアカメラシステムの取扱説明書をご覧ください。また、車両標準装備のリアカメラシステムがある場合は、別売品は不要です。詳しくはHonda販売店にご確認ください。

### ⚠ 警告

- ・モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

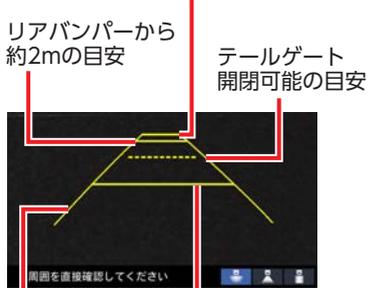
### ⚠ 注意

- ・リアカメラが映し出す範囲には限界があります。また、リアカメラの画面上に表示されるガイドおよび映像は、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。（ガイドは直線となります。）
- ・ガイドを表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせたガイドの調整を行ってください。
- ・リアカメラの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- ・画質の調整やガイド表示の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

## リアカメラの映像を表示する

- 1 セレクトレバーを **R** にする  
後方の映像が表示されます。また、バンパーの  
の終端とガイド線も表示されます。

リアバンパーから約3mの目安



車両側面から  
約25cmの目安

リアバンパーから約0.5mまたは1mの  
目安 (車種により異なります)

-  :  
ワイドビューに切り替える。
-  :  
ノーマルビューに切り替える。
-  :  
トップダウンビューに切り替える。

#### MEMO

- リアカメラ映像表示中は、操作できるボタンが以下に限定されます。  
音量ノブ、
- 画面調整は、リアカメラの画像のみに適用されます。
- ガイド表示を非表示にすると、再び表示に設定するまで非表示のままとなります。
- 掲載しているガイド線表示はイメージです。実際とは異なる場合があります。
- ダイナミックガイドライン表示は、車両の装備やグレードが対応している必要があります。
- トップダウンビュー表示中は、ダイナミックガイドラインは表示できません。
- 福祉車両のガイドラインについては、福祉車両純正アクセサリーのホームページをご覧ください。

## リアカメラを設定する

- 1 リアカメラ映像表示中に画面をタッチ
- 2 目的の項目を選択

**ガイドライン表示設定** :

目安ガイド線を表示する／しないを選択する。(初期値 : 表示する)

**ダイナミックガイドライン** :

予測ガイド線を表示する／しないを選択する。(初期値 : 表示する)

**画質調整** :

リアワイドカメラの画面や色を調整する。

- **「画面」** :  
明るさ、コントラストを調整します。
- **「色調整」** :  
色の濃さ、色合いを調整します。

#### 画面を調整する

- 1 リアカメラ映像表示中に画面をタッチ
- 2 **画質調整**
- 3 **画面** または **色調整**
- 4 各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** を  
選択



**初期値にする** :

画質調整を初期値に戻す。

- 5 **設定完了**

#### MEMO

- 画質調整は、セレクトレバーを **R** にしているときのみ操作できます。

## マルチビューカメラシステムを使う

別売のマルチビューカメラシステムは、ご購入店にご相談のうえ、お買い求めください。マルチビューカメラシステムの操作について詳しくは、車両の取扱説明書をご覧ください。

### ⚠ 警告

- モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

### ⚠ 注意

- マルチビューカメラが映し出す範囲には限界があります。また、マルチビューカメラの画面上に表示されるガイドおよび映像は、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。（ガイドは直線となります。）
- ガイドを表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせたガイドの調整を行ってください。
- マルチビューカメラの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整やガイド表示の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

## マルチビューカメラの映像を表示する

### フロントカメラ映像を表示する

マルチビューカメラを接続すると、 にカメラ切替機能が設定されます。

1



前方の映像が表示されます。再度  を押すと、元の画面に戻ります。

—  MEMO —

-  を押してもカメラ映像に切り替わらない場合は、オプションボタンを設定してください。→ P.180

### リアカメラ映像を表示する

1

セレクトレバーを **[R]** にする

後方の映像が表示されます。セレクトレバーを **[R]** 以外にすると、元の画面に戻ります。

## マルチビューカメラの画面を調整する

1

マルチビューカメラ映像表示中に音量ノブを長押し

2

**画面** または **色調整**

3

各項目の **+**、**-** または **赤**、**緑** を選択

**初期値にする**：

画面調整を初期値に戻す。

4

**設定完了**

# リアカメラdeあんしんプラス4を使用する（別売）

対応したリアカメラと専用ユニットを接続すると、次の機能を使用できます。詳しくは、別売のリアカメラdeあんしんプラス4の取扱説明書をご覧ください。

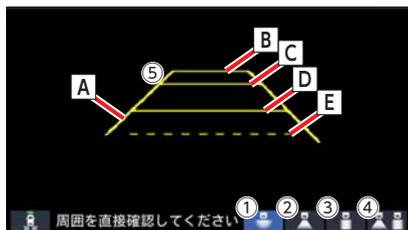
- 後退駐車サポート
- 後退出庫サポート
- 後方死角サポート
- 後方車両お知らせ機能

## ⚠ 注意

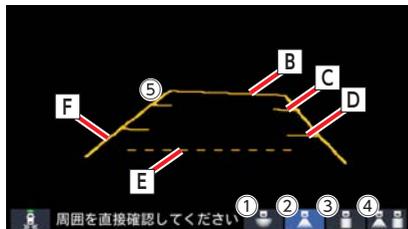
- 運転中は目視により周辺の車両や歩行者の確認、十分な車間距離の確保など安全確認を行いながら運転してください。

## 表示内容について

### ノーマルビューおよびワイドビューの場合



### ノーマルビュー+ ダイナミックガイドラインの場合

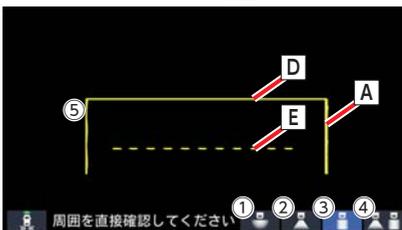


- ① ワイドビューに切り替えます。
- ② ノーマルビューに切り替えます。
- ③ トップダウンビューに切り替えます。
- ④ ダブルビューに切り替えます。
- ⑤ **ガイドライン（目安線）** ※2

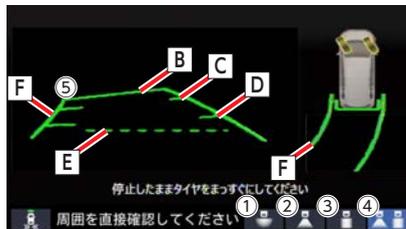
車両の幅や距離の目安となる線です。

- A**：車両側面から約25cmの目安
- B**：リアバンパーから約3mの目安
- C**：リアバンパーから約2mの目安

### トップダウンビューの場合※1



### ダブルビューの場合



- D**：リアバンパーから約0.5mまたは1mの目安（車種により異なります）
- E**：テールゲート開閉可能な目安
- F**：ダイナミックガイドライン  
ハンドルを大きく切ったときに、ガイドライン表示がダイナミックガイドラインに切り替わります。ダイナミックガイドラインは、今のハンドル位置のまま後退した場合の予測進路を示します。ハンドルの角度に連動してガイドラインが変形します。

※1 トップダウンビュー表示中は、ダイナミックガイドラインを表示できません。

※2 ガイドラインは説明のイメージです。車種によって異なります。

## 後退駐車サポート

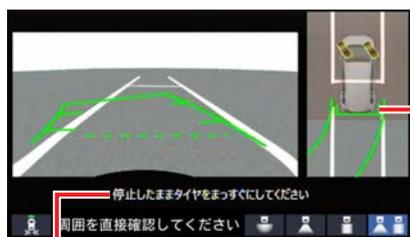
駐車場へ後退で駐車するとき、リアカメラの画像をもとに車両後方の駐車枠を検知し、ガイドラインの色や画面表示で運転者をサポートします。

### かんたん駐車ガイド

リアカメラで検出した駐車枠に対して、現在の自車のハンドル角度で後退したときの車両後端部の予測線を表示します。

#### 準備

- 「かんたん駐車ガイド」を **表示する** にしてください。→ P.174



ガイダンス

後退完了位置予測線

#### MEMO

- 後退完了位置予測線は、今のハンドル角度のまま後退完了した場合の、車両後部の予測位置を示しています。ハンドル角度に応じて、予測線の位置は変わります。
- 後退完了位置予測線の色は、自車位置によって変わります。
  - 橙色：予測線の位置が駐車枠の中央から左右にずれている場合
  - 緑色：予測線の位置が駐車枠のほぼ中央にある場合

### かんたん駐車ガイドの表示を切り替える

- 1 リアカメラのダブルビュー映像表示中に画面をタッチ
- 2 **かんたん駐車ガイド**
- 3 **表示する** または **表示しない**
- 4 **設定完了**

## ダブルビュー合成映像表示

リアカメラで検出した駐車枠と自車の進路に合わせ、ダブルビュー右側の自車イラスト周囲にカメラ映像を表示します。

#### 警告

- 後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。ダブルビュー合成映像表示は、過去のリアカメラ映像をもとに合成して表示している映像です。現在のカメラ映像を表示しているものではありません。映像のみを頼って走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

#### 準備

- 「ダブルビュー合成映像表示」を **する** にしてください。→ P.227



合成映像（セピア調）を表示します。

## 後方死角サポート

隣接する車線の後方に車両がいることを検知しているときに、その方向の方向指示器スイッチを操作すると、警報音と表示でお知らせします。

### 準備

- 「後方死角サポート設定」を **する** にしてください。→ P.227

後方車両を検知すると橙色になり、対象車両位置を示します。



後方車両を検知している状態でその方向の方向指示器スイッチを操作すると、警報音と画面表示で警告します。

- お知らせ —
- このシステムは隣接する車線後方の検知エリアに他の車両がいることを知らせ、運転者の車線変更操作の際にサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
  - 車線変更の際は、必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認してください。状況によっては、検知できない可能性があるため、直接確認をせずに車線変更を行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### — MEMO —

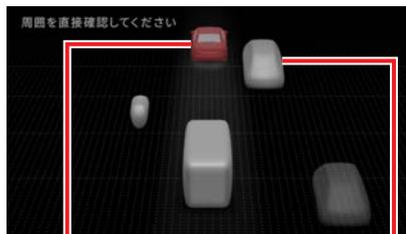
- 後方死角サポートの警報音量は調整できます。→ P.227

## バーチャルビュー

後方死角サポートなどで検知した情報を、画面上にアイコン表示します。

本機の に「バーチャルビュー」を割り当てている場合、 を押すとバーチャルビューの映像に切り替えられます。→ P.180

また、ヘッダーに表示されている後方死角サポート () または後方車両お知らせ機能 () のアイコンをタッチしても、バーチャルビューの映像に切り替えられます。



自車アイコン

検出車両アイコン

### — MEMO —

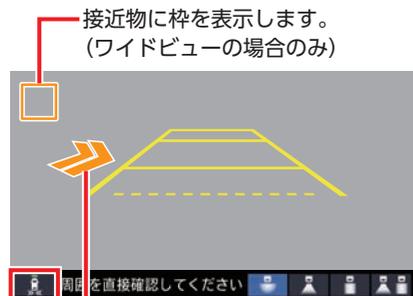
- バーチャルビューのデザインは変更できます。→ P.227
- バーチャルビュー画面では、画質調整はできません。

## 後退出庫サポート

車両後方からの接近物を検知し、警報音や画面表示でお知らせします。

### 準備

- 「後退出庫サポート設定」を **する** にしてください。→ P.227



接近物に枠を表示します。  
(ワイドビューの場合のみ)

後方に接近物を検知すると、  
接近矢印表示します。

タッチするたびに後退出庫サポートの  
ON/OFFが切り替わります。  
後退出庫サポートがONの場合は、ア  
イコンの表示灯が緑色に点灯します。

### お知らせ

- このシステムは出庫時の後方確認などをサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- 後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。状況によっては、検知できない可能性があるため、ブザーや画面のみを頼って後退を行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### MEMO

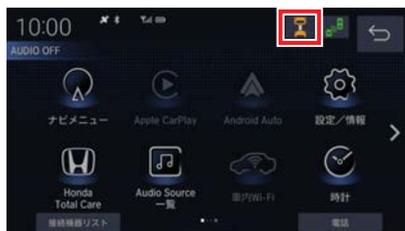
- 後退出庫サポートの警報頻度と警報音量は調整できます。→ P.227

## 後方車両お知らせ機能

自車の後方に他の車両がいることを検知すると、画面表示や音声でお知らせします。

### 準備

- 「後方車両お知らせ設定」を **する** にしてください。→ P.227



後方に他の車両がいることを検知すると、アイコンが緑色から橙色に変わります。(後方車両が検知範囲外に離れると、緑色に戻ります。)

※橙色の状態が一定時間以上続くと、音声でお知らせします。

### お知らせ

- 走行速度が「後方車両お知らせ開始速度」の設定値未満、またはセレクトレバーが **R** の場合は警告しません。

### MEMO

- 後方車両お知らせの開始速度、検知範囲、および音量は調整できます。→ P.227

## 汚れ検出機能について

リアカメラのレンズが汚れていたり、水滴が付着してシステムが正常に作動できない状態が一定時間続くと、ナビゲーション画面に警告またはアイコンが表示されます。

車のエンジンスイッチをOFFにしてから、水を含ませたやわらかい布などでリアカメラの汚れを拭き取ってください。

## パーキングセンサー連携

パーキングセンサーシステムが接続されていると、周辺の障害物を検知したときに注意を促す表示をします。詳しくは、車両の取扱説明書をご覧ください。

### カメラ映像以外の画面のとき

システム設定の「パーキングセンサー」で「パーキングセンサー表示割り込み」が「する」に設定されているときは、障害物を検知すると、パーキングセンサー表示を割り込み表示します。



検知方向は左前方、真ん中左前方、真ん中右前方、右前方、左後方、真ん中左後方、真ん中右後方、右後方の8方向です。  
検知表示は障害物との距離に応じて色と数が増えます。

### ■ 障害物を検知したときの作動状態

ブザー音の間隔	表示色
長い	黄色  ※1
短い	橙色 
非常に短い	橙色 
連続	赤色 

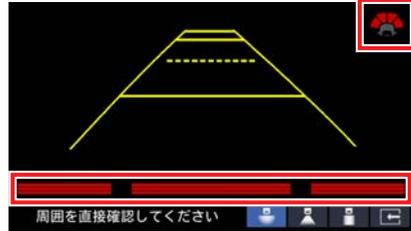
※1 真ん中左前方、真ん中右前方、真ん中左後方、真ん中右後方でのみ検知します。

### リアカメラ映像の画面のとき

カメラ設定の「リアカメラ」で「パーキングセンサー表示」が「ノーマルビュー」に設定されているときは、前方の障害物検知状況が画面右上に、後方の障害物検知状況が画面下部に表示されます。

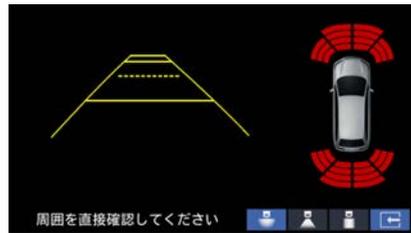
検知状況は、障害物との距離に応じて表示色が変わります。

前方の検知状況



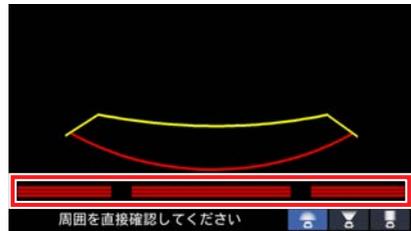
後方の検知状況

カメラ設定の「リアカメラ」の「パーキングセンサー表示」が「分割ビュー」のときは、障害物検知状況が画面右側に表示されます。表示内容は「カメラ映像以外の画面のとき」と同じです。  
→ P.177



### フロントカメラ映像の画面のとき

前方の障害物検知状況が画面下部に表示されます。



障害物との距離に応じて表示色が変わります。

■ 障害物を検知したときの作動状態

ブザー音の 間隔	インジケータ	
	左前方、右前方、 左後方、右後方	真ん中左前方、 真ん中右前方、 真ん中左後方、 真ん中右後方
長い	—	黄色
短い	橙色	橙色
非常に短い		
連続	赤色	赤色

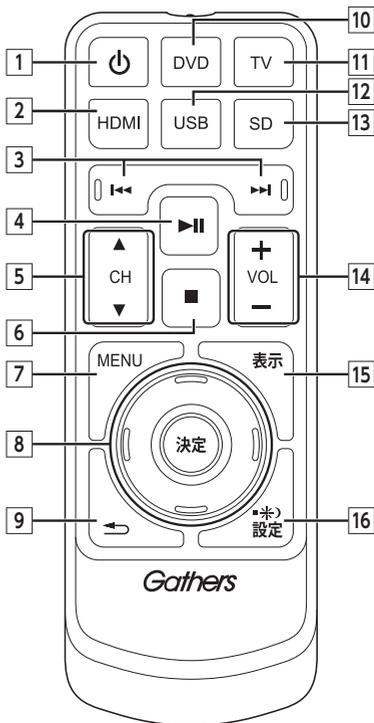
フロントカメラ／リアカメラの  
映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは、車両のバックミラーやサイドミラーで見ると同じ左右反転させた画像です。
- 夜間、または暗所ではカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- カメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。
- カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませたやわらかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーに傷が付くことがあります。

LXU-242NBi

リア席モニターを使う  
(デジタル接続モデル)

リモコンボタンの名称とはたらき



- 1 [Power] ボタン**  
リア席モニターの電源をON/OFFします。
- 2 [HDMI] ボタン**  
HDMI再生画面を表示します。
- 3 [◀▶] ボタン**  
チャプターやプリセットチャンネル、ファイル、トラックの選択ができます。  
長押しすると、早送り/早戻しやシークアップ/ダウンができます。
- 4 [▶||] ボタン**  
一時停止/再生ができます。
- 5 [CH▲] [CH▼] ボタン**  
チャプターやプリセットチャンネル、ファイル、トラックの選択ができます。  
長押しすると、早送り/早戻しやシークアップ/ダウンができます。

- 6 **■** ボタン  
再生を停止します。
- 7 **MENU** ボタン  
DVDのメニュー画面を表示します。
- 8 **◀ ▶** **決定** ボタン  
DVDのメニュー画面を操作します。
- 9 **↶** ボタン  
リア席モニターの設定画面で、1つ前の画面に戻ります。
- 10 **DVD** ボタン  
DVDビデオ、DVD-VRを再生します。
- 11 **TV** ボタン  
テレビを表示します。
- 12 **USB** ボタン  
USBメモリーのビデオファイルを再生します。
- 13 **SD** ボタン  
SDカードのビデオファイルを再生します。
- 14 **VOL+** **VOL-** ボタン  
オーディオの音量を調整します。  
ただし、オーディオ音声のミュート中は、音量の調節ができません。
- 15 **表示** ボタン  
テレビのチャンネル情報を表示します。
- 16 **設定** ボタン  
リア席モニターの画面設定メニューを表示します。詳しくはリア席モニターの取扱説明書をご覧ください。

## 専用赤外線リモコンについて

リア席モニターに表示できる映像は、以下のとおりです。走行中／停車中に関係なく映像が表示されます。

- テレビ
- SDカード・USBメモリーのビデオ
- DVDビデオ、DVD-VR
- HDMI

上記以外のソースを選択した場合、映像は表示されません。

### — ◀ お知らせ —

- 本機の画面でナビゲーション画面を表示中でも、リア席モニターには、再生中のソースの映像が表示されます。

## 取扱説明書を確認する

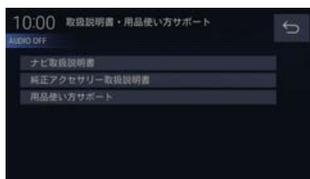
### — MEMO —

- 取扱説明書は、バージョンにより記載内容が異なる場合があります。

## 本機の取扱説明書をスマートフォンで確認する

スマートフォンを使用してQRコードを読み取り、本機の取扱説明書を閲覧できます。

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報** ▶  
**取扱説明書**
- 2 **ナビ取扱説明書**



本機の取扱説明書を閲覧するためのQRコードが表示されます。QRコードに対応したスマートフォンで読み取ってください。

### — MEMO —

- **純正アクセサリ取扱説明書** または **用品使用/サポート** を選択すると、それぞれのサイトのQRコードが表示されます。

## 車両の取扱説明書を見る

車両の取扱説明書を本機で閲覧できます。

## 車両の取扱説明書を表示する

- 1 **HOME** ▶ **>**
- 2 **取扱説明書**

車両の取扱説明書を表示します。

### — MEMO —

- 閲覧できるのは「車両取扱説明書」です。本機の取扱説明書ではありません。

## 車両の取扱説明書をインストール／更新する

車両取扱説明書のインストールまたは更新が可能な場合、画面上部のお知らせアイコンが表示されます。

- 1 画面上部のお知らせアイコンをタッチ
- 2 インストールまたは更新したい項目を選択
- 3 **更新**

車両取扱説明書のインストールまたは更新を開始します。

## オプションボタンを設定する

本機の  を押したときに実行される機能を設定できます。

- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **その他設定** ▶ **オプションボタン**
- 3 機能を選択



### 自宅：

自宅までのルートが探索され、ルート探索結果画面が表示されます。→ P.50

### 昼夜切替：

画面の明るさを昼画面と夜画面の間で切り替えます。

### 右画面地図：

地図の表示を1画面表示と2画面表示の間で切り替えます。→ P.37

### フロントカメラ切替：

フロントカメラを接続しているとき、フロントカメラの映像に切り替えます。

→ P.169

### マルチビューカメラ切替：

マルチビューカメラを接続しているとき、マルチビューカメラの映像に切り替えます。→ P.172

### ドライブレコーダー静止画撮影：

ドライブレコーダーを接続しているとき、ドライブレコーダーで静止画を撮影します。→ P.164

### バーチャルビュー：

リアカメラdeあんしんプラス4の機能が有効の場合、バーチャルビューの映像に切り替えます。→ P.175

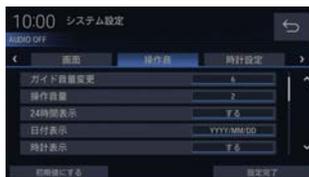
- お知らせ —
- 初期値は「自宅」です。
  - 以下の場合、設定が「フロントカメラ切替」／「マルチビューカメラ切替」に自動で変更されます。
    - フロントカメラ／マルチビューカメラを接続した直後
    - フロントカメラ／マルチビューカメラが接続された状態で、設定を初期値に戻した場合
  -  を長押ししたときは、ドライブレコーダーを接続しているときのみ、ドライブレコーダーで動画撮影を開始します。ドライブレコーダーを接続していないときは、長押し操作は無効です。

## 音声の設定

1 **HOME** ▶ **設定／情報**

2 **システム設定** ▶ **操作音**

3 目的の項目を選択



**ガイド音量変更**：

音声案内の音量を調整する。

1～11の間で調整します。(初期値：6)

→ P.182

**操作音量**：

ボタンやタッチキーの操作音量を調整する。

なし、1、2、3 から選択します。

(初期値：2)

4 **設定完了**

◆ MEMO

- **初期値にする** をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。

## 音声案内の音量を調整する

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **操作音**  
▶ **ガイド音量変更**

3 **+** または **-**



音量バー

選択するごとに案内音が流れ、音量を確認できます。

画面の音量バーを左右にフリックまたはドラッグしても設定値を変更できます。

4 **決定**

### MEMO

- 案内中に以下の操作をしても、音量を調整できます。
  - 音量ノブを回す
  - オーディオリモートコントロールスイッチの **VOL+** **VOL-** を押す
- 案内中の音量を調整しても、オーディオの音量は調整されません。→ P.79

## セキュリティ機能を設定する

本機がバッテリーから取り外された場合、セキュリティコードを入力しないと本機を起動できないように設定できます。

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **セキュリティ**  
▶ **セキュリティ設定**

3 **する**

### お知らせ

- セキュリティコードはセキュリティカードに記載されています。→ P.18

## セキュリティインジケータを設定する

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **セキュリティ**  
▶ **セキュリティインジケータ**

3 **する**

車のエンジンスイッチがOFFのとき、 が点滅するようになります。

# オーディオリモートコントロールスイッチ

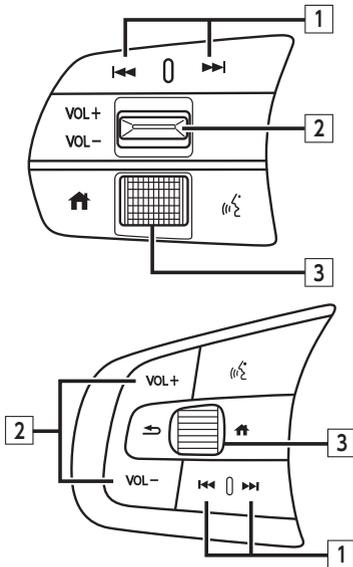
ステアリングホイールに付いているスイッチで、オーディオ/ビジュアルの基本的な操作を行うことができます。

## ① お願い

- 走行中はお車の純正オーディオリモートコントロールスイッチ以外操作しないでください。

## MEMO

- 走行中運転の妨げにならないように十分注意してください。



※イラストはイメージです。車種によってスイッチの形状や配置が違います。

## ① ◀▶ (チャンネル) ボタン

### ● FM/AM、テレビ視聴時

- ▶▶ ボタンを押すと、プリセットされている次の放送局、またはチャンネルを選局します。
- ◀◀ ボタンを押すと、プリセットされている前の放送局、またはチャンネルを選局します。
- ▶▶ ボタンを長押しすると、受信可能な次の放送局、またはチャンネルを選局します。
- ◀◀ ボタンを長押しすると、受信可能な前の放送局、またはチャンネルを選局します。

### ● DVD再生時※1

- ▶▶ ボタンを押すと、次のチャプターにスキップします。
- ◀◀ ボタンを押すと、チャプターを最初から再生します。もう一度 ◀◀ ボタンを押すと、前のチャプターに戻ります。
- ▶▶ ボタンを長押しすると、次のタイトルにスキップします。
- ◀◀ ボタンを長押しすると、前のタイトルに戻ります。

### ● CD / 音楽データディスク※1、iPod、SDカード※1、USBメモリー、Bluetoothオーディオ、Music Rack※1再生時

- ▶▶ ボタンを押すと、次のファイルにスキップします。
- ◀◀ ボタンを押すと、ファイルを最初から再生します。もう一度 ◀◀ ボタンを押すと、前のファイルに戻ります。

### • CD、iPod、Bluetoothオーディオ再生時

- ◀◀ ▶▶ ボタンを長押し操作はできません。

### • 音楽データディスク、SDカード、USBメモリー再生時

- ▶▶ ボタンを長押しすると、次のフォルダにスキップします。
- ◀◀ ボタンを長押しすると、前のフォルダに戻ります。

### • Music Rack再生時

- ▶▶ ボタンを長押しすると、次のアルバムにスキップします。
- ◀◀ ボタンを長押しすると、前のアルバムに戻ります。

※1 LXU-242NBi のみの機能です。

## ② VOL+ VOL- (音量) ボタン

音量を調整します。

- 形状により上向きにボタンを押すまたは VOL+ ボタンを押すと、音量が大きくなります。
- 形状により下向きにボタンを押すまたは VOL- ボタンを押すと、音量が小さくなります。

## ③ レフトセレクトターホイール

車両側のマルチインフォメーションディスプレイを操作して、再生ソース選択/ハンズフリー操作を行うことができます。

レフトセレクトターホイールを回すと車両側のマルチインフォメーションディスプレイの表示が切り替わります。レフトセレクトターホイールを押して決定してください。

## オーディオリモートコントロール スイッチに機能を割り付ける

お車のオーディオリモートコントロールスイッチに、お好みの機能を割り付けることができます。

- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **その他設定** ▶  
**ステアリングリモコンカスタマイズ** ▶  
**OK**
- 3 **機能を割り付けるスイッチを長押し**  
— お知らせ —  
• スイッチを長押ししても機能一覧が表示されない場合、そのスイッチには機能を割り付けられません。
- 4 **割り付けたい機能を選択** ▶ **閉じる**
- 5 **設定完了**



**初期値にする**：  
工場出荷時の設定に戻す。

### 割り付けられる機能

#### **POWER ON/OFF**：

オーディオをON/OFFする。

#### **VOL+** / **VOL-**：

オーディオ音量を調整する。

#### **CH UP** / **CH DOWN**：

ラジオ／テレビの選局、または音楽／ビデオファイルの選曲などを行う。

#### **SOURCE UP** / **SOURCE DOWN**：

再生中のオーディオソースを前／次のソースへ切り替える。

#### **ミュート**：

オーディオ音声を一時的に消す。

#### **現在地**：

現在地の地図画面を表示する。

#### **拡大** / **縮小**：

地図を拡大／縮小する。

#### **案内開始／停止**：

ルート案内を開始／停止する。

#### **案内中止**：

ルート案内を中止する。

#### **自宅に戻る**：

自宅までのルートを探索する。

#### **昼夜切替**：

画面の明るさを昼画面と夜画面の間で切り替える。

#### **時計ON/OFF**：

時計画面を表示する。

#### **画面消し**：

画面を非表示にする。

#### **N/A画面切替**：

地図画面とオーディオ画面を切り替える。

#### **右画面地図**：

地図の表示を1画面表示と2画面表示の間で切り替える。

#### **オプションボタンと同機能**：

本機の  を押したときと同じ機能を実行する。

#### **フロントカメラ切替**：

フロントカメラを接続しているとき、フロントカメラの映像に切り替える。

#### **ドライブレコーダー録画ON**：

ドライブレコーダーを接続しているとき、手動録画を開始する。

#### **ドライブレコーダー静止画撮影**：

ドライブレコーダーを接続しているとき、静止画を撮影する。

#### **バーチャルビュー**：

リアカメラdeあんしんプラス4の機能が有効のとき、バーチャルビューの映像に切り替える。

#### **マルチビューカメラ切替**：

マルチビューカメラシステムを接続しているとき、マルチビューカメラの映像に切り替える。

#### **割り当てなし**：

どの機能も割り付けない。

#### — お知らせ —

- スイッチによって設定できる機能が限られる場合があります。
- 割り付けた機能が動作するには、Bluetooth接続などの準備が必要なものがあります。

# システム設定

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定**

3 目的の項目を選択

(画面 タブ)



**画面調整**：

「明るさ」、「コントラスト」を調整する。

→ P.185

(操作音 タブ)

音声案内や操作音の音量を設定します。

→ P.181

(時計設定 タブ)

時計に関する設定をします。→ P.186

(セキュリティ タブ)

セキュリティ機能を設定します。→ P.182

(ETC タブ)

ETCに関する設定をします。→ P.161

(パーキングセンサー タブ)

パーキングセンサー表示割り込みの設定をします。→ P.186

(インターナビ タブ)

インターナビに関する設定をします。

→ P.187

(その他 タブ)

その他のシステム項目を設定します。

→ P.187

4 **設定完了**

— MEMO —

- **初期値にする** をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。

## 明るさやコントラストを設定する

画面の明るさ、コントラストを調整します。

1 **HOME** ▶ **設定/情報**

2 **システム設定** ▶ **画面** ▶ **画面調整**

3 各項目の **+** または **-** を選択して調整



画面の調節バーを左右にフリックまたはドラッグしても設定値を変更できます。

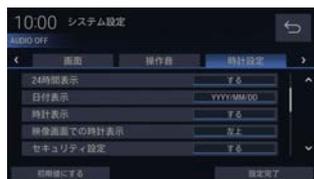
4 **設定完了**

— MEMO —

- 画面の明るさ、コントラストは昼画面と夜画面それぞれで別の設定ができます。
- 車のライトがONのときは夜画面、OFFのときは昼画面に切り替わります。ただし、車の周囲が明るい場合は、車幅灯を点灯しても本機の画面は昼画面になります。また、車両のイルミ減光キャンセル機能がはたらくときも、車のライトのON/OFFには連動せず、常に昼画面になります。イルミネーションコントロールについては、車両本体の取扱説明書をご覧ください。
- テレビ、USB/SDビデオ画面、HDMI入力画面、DVD画面、カメラ画面の画面調整については、各ページの説明をご覧ください。

## 時計の設定

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **システム設定** ▶ **時計設定**
- 3 目的の項目を選択



### 24時間表示：

時計の表示形式を24時間表示（する）／12時間表示（しない）で切り替える。  
（初期値：する）

### 日付表示：

日付表示を切り替える。  
（初期値：YYYY/MM/DD）

### 時計表示：

画面上に時計を表示する。（初期値：する）

### 映像画面での時計表示：

映像画面での時計の表示位置を **右上**、**左上**、**右下**、**左下**、**なし** から選択する。  
（初期値：左上）

## 4 設定完了

### MEMO

- **初期値にする** をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。

## 時計画面を表示する

- 1 **HOME**
- 2 **時計**  
時計画面が表示されます。



### MEMO

- ナビ画面やオーディオ画面に表示されている時刻をタッチしても表示されません。
- 時計に表示される時刻は、GPSに基づいて決められていますが、数秒の誤差が生じる場合があります。

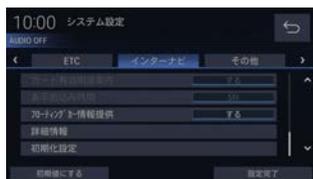
## パーキングセンサーの設定をする

- 1 **HOME** ▶ **設定/情報**
- 2 **システム設定** ▶ **パーキングセンサー**
- 3 **パーキングセンサー表示割り込み**
- 4 **する** または **しない**

パーキングセンサーシステムが障害物を検知したときにポップアップを表示する／しないを切り替えます。（初期値：する）

## インターナビの設定をする

- 1 HOME ▶ 設定/情報
- 2 システム設定 ▶ インターナビ
- 3 目的の項目を選択

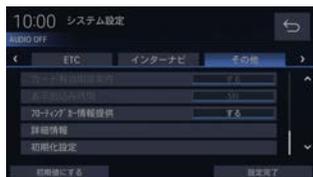


**フローティングカー情報提供：**  
走行データをフローティングカー情報として提供する。(初期値：する)

**給油通知：**  
給油時期をお知らせする。(初期値：する)

## その他の設定

- 1 HOME ▶ 設定/情報
- 2 システム設定 ▶ その他
- 3 目的の項目を選択



**詳細情報：**  
ライセンス情報画面を表示する。  
オープンライセンス情報の確認ができます。

**初期化設定：**  
工場出荷時の設定に戻す。→ P.189

## 4 設定完了

- 
- MEMO
- **初期値にする** をタッチすると、システム設定を初期値に戻します。
- 

## 画面を消す

画面を非表示にすることができます。音声はそのまま聞くことができます。

- 1 音量ノブを長押し
- 2 **画面消し**  
画面が非表示になります。

- 
- MEMO
- 以下のいずれかの操作を行うと、画面非表示が解除されます。
    - 画面をタッチする。
    - 本体のスイッチを操作する。
-

# HOME画面を カスタマイズする

HOME画面のボタンの数や並び順を変更できます。

1 **HOME** ▶ ▶  
▶ **メニューカスタマイズ**

2 **OK**



3 HOME画面の1画面目に表示するタッチキーの数を **-** **+** で選択 ▶ **決定**



ボタンのレイアウトは、画面上で確認できます。

— MEMO —

- 1画面目に表示できるタッチキーは3～8個です。

4 割り当てを変更したいボタンを選択



**初期化**：

HOME画面のレイアウトおよびタッチキーの配置を、工場出荷時の状態に戻す。

5 画面右側のリストから、新しく割り当てる機能を選択



— MEMO —

- 同じ機能を複数のボタンに割り当てることはできません。
- リストに表示されている以外の新しい機能を追加することはできません。
- 複数のタッチキーの割り当てを変更する場合は、手順4～5を繰り返してください。

6 **決定**



7 **はい** ▶ **OK**

## 製品を廃棄・譲渡・転売するときは

### ナビゲーション内のデータ消去について

本機を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意のうえ、お客様自身の適切な管理のもとにすべてのデータを消去していただきたく、お願い申し上げます。

#### お客様のプライバシー保護のために…

メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録地点など）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。

#### 著作権保護のために…

メモリー内に保存された画像データなどを、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。著作権があるデータを、著作権者の同意なく本機に残存させたまま譲渡（有償および無償）・転売されますと、著作権法に抵触するおそれがあります。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害などに関しましては、一切責任を負いかねますので、上記のとおりお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

### データを消去（初期化）する

本機に保存されたデータをすべて消去（初期化）します。

- 1 **HOME** ▶ **設定／情報**
- 2 **システム設定** ▶ **その他**
- 3 **初期化設定**  
確認画面が表示されます。
- 4 **初期値にする** ▶ **初期値にする**  
本機に保存されたインターナビ設定を含む全データが初期化されます。

#### — お知らせ —

- 更新を行った場合の地図データやプログラムバージョンは初期化されず、更新後のデータが保持されます。
  - この操作で初期化を行っても、ドライブレコーダー設定は初期化されません。ドライブレコーダー設定を初期化する場合は、ドライブレコーダーの設定側で **初期値にする** をタッチし、初期化を行ってください。
- P.167 「ドライブレコーダーを設定する」

## エアコン連携

---

エアコンを操作すると、エアコンの状態が画面上部に表示されます。

表示される情報について詳しくは、車両の取扱説明書をご覧ください。

## メーター連携

---

車両本体のメーターが対応している場合、メーターにルート情報や走行情報を表示したり、メーター上でルートを選択したりできます。また、再生中のオーディオやハンズフリーテレホンの情報をメーターに表示することもできます。詳しくは車両の取扱説明書をご覧ください。

—  お知らせ —

- Apple CarPlayやAndroid Autoで使用している地図アプリによっては、表示されない場合があります。

## ワイヤレスチャージャー連携

---

別売のワイヤレスチャージャーで対応機器を充電しているときは、本機の画面上部に  が表示されます。

# 困ったときは

---

ナビゲーション・オーディオの操作方法に困ったとき、エラーメッセージが表示されたときなどの対処方法について説明しています。

困ったときは	192
操作パネル	192
ナビゲーション	192
交通情報	193
ルート案内	194
Apple CarPlay/Android Auto	194
Honda Total Care	194
携帯電話	195
オーディオ/ビジュアル	195
リアカメラシステム/フロントカメラシステム	198
リア席モニター	198
エラーメッセージ	199

## 困ったときは

LXU-242NBI

### 操作パネル

症 状	対 処 法
操作パネルが閉まらない。	<p>操作パネル上部を手で押し下げて、操作パネルを閉じてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>操作パネルを開いたまま走行しないでください。</li> <li>操作パネルを手で押し下げる前に、SDカードやディスクなどのメディアが取り出し状態で残っていないか確認してください。メディアが残っている場合、破損のおそれがあります。Honda指定販売店にご相談ください。</li> </ul>

### ナビゲーション

症 状	対 処 法
バッテリーを交換後、現在地が東京になり、時刻もずれた。	<p>GPSが現在位置を測位するまで、しばらくお待ちください。バッテリーからの電源がしばらく供給されない場合、現在地や日時が工場出荷時の状態に戻ります。しかし、GPS衛星からの電波を受信して測位が完了すると、正しい現在地、日時を示します。しばらく待っても改善されない場合は、お近くのHonda指定販売店にご相談ください。</p>
現在地がよくずれる。	<p>GPSアンテナ（インストールメントパネルの内部にあります）周辺に金属製の物が置かれている可能性があります。金属製のトレー、小銭、携帯電話などが置かれていないか確認してください。→ P.28</p>
地図にマークがたくさん表示されているので、減らしたい。	<p>不要な施設マークを表示しないように設定して、見たいマークだけ表示させることができます。</p> <p><b>現在地</b> ▶ <b>メニュー</b> ▶ <b>ナビ設定</b> ▶ <b>ナビ詳細設定</b> ▶ <b>地図</b> ▶ <b>施設マーク表示</b> &gt; の順にタッチして表示しないマークの分類を選択し、<b>しない</b> をタッチします。→ P.38</p>
画面が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面表示が消えています。<b>HOME</b> を押してください。</li> <li>車内の温度が上がり、液晶画面が高温になっています。車内の温度が下がれば自動的に復帰します。</li> </ul>
画面の明るさが自動で切り替わらない。(車のライトをONにしても画面が暗くならない)	<p>車の周囲が明るい場合は、車幅灯を点灯しても本機の画面は昼画面の明るさになります。また、車両側にイルミ減光キャンセル機能があり、これがはたらいているときも、車のライトのON/OFFで切り替わりません。イルミネーションコントロールについては、車両本体の取扱説明書をご覧ください。</p>
映像が暗い。	<p>日没時刻が過ぎています。夜間でも見やすいように、日没時刻になると、映像が自動的に暗い配色になるよう設計されています。〔<b>昼夜色設定</b>〕で <b>時間運動</b> を選択している場合 → P.222</p>

症 状	対 処 法
インターナビルートで元の道に戻れない。	インターナビルートは最新情報に基づきルート案内をしているため、地図が存在しない場所でルート消去、ルート外れが発生した場合、元のインターナビルートに戻れないことがあります。

## 交通情報

症 状	対 処 法
地図上にVICS情報が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• VICSサービスのエリア外または対象外の道路を走行しています。VICSのサービスエリア外、およびVICS情報対象外の道路では、VICS情報は受信・表示されません。</li> <li>• 未提供の情報がります。受信状況により提供される情報がすべてそろわない場合があります。</li> <li>• 地図データベースが古い可能性があります。新設道路の情報は、地図データが古いと表示されません。</li> <li>• 「VICS表示設定」の「渋滞線表示」、「混雑線表示」、「順調線表示」などで「しない」が選択されています。地図画面で <b>メニュー ▶ ナビ設定 ▶ VICS設定 ▶ VICS表示設定</b> の順にタッチして、「渋滞線表示」、「混雑線表示」、「順調線表示」などの設定を「する」にしてください。→ P.160</li> <li>• 地図表示が1kmスケール表示より広域になっています。VICS情報は、1kmスケール以下でないと表示されません。地図表示を10m～1kmスケール表示にしてください。</li> </ul>
FM多重情報が表示されない。	電波が届かない場所にいるか、地下や建物脇など受信状態の悪い場所にあります。受信状態によっては情報を表示できない場合があります。
VICS情報の受信時刻が表示されない。 急にVICSが受信できなくなった。	FM多重放送が受信できていません。Honda指定販売店にご連絡ください。
ときどきVICSが受信できない。	一時的なアンテナなどの断線、あるいは一時的にFM多重放送が受信しにくい地域に入った可能性があります。再現性を確認し、問題を特定する必要があります。発生した詳細な場所、状況、発生頻度などできるだけ詳しい状況をHonda指定販売店にご連絡ください。
渋滞情報が点滅になる。	「VICS表示設定」の「渋滞線表示」で「点滅」が選択されています。地図画面で <b>メニュー ▶ ナビ設定 ▶ VICS設定 ▶ VICS表示設定</b> の順にタッチして、「渋滞線表示」の設定を確認してください。→ P.160

## ルート案内

症 状	対 処 法
地図の縮尺が、25mから50mに自動で切り替わってしまった。	安全上の配慮から、市街地図表示時は地図の縮尺を広域にする仕様になっています。 走行速度が時速約85kmになると、地図は50mスケールの道路地図になり、時速約70km以下になると元の縮尺に戻ります。
走行軌跡が表示されない。	走行軌跡を表示しない設定になっています。地図画面で <b>メニュー</b> ▶ <b>ナビ設定</b> ▶ <b>ナビ詳細設定</b> ▶ <b>地図</b> の順にタッチして、「走行軌跡表示」で <b>する</b> を選択してください。 → P.222
案内音声聞き取りにくい。	案内音声が発生しているときに、音量ノブを回して案内音声音量を調整してください。→ P.16
突然ルートが変わる。	「VICS情報考慮」を「する」にしていると、最適なルートが見つかった段階で案内を開始するため、直前でルートが変わる場合があります。→ P.75

## Apple CarPlay/Android Auto

症 状	対 処 法
Apple CarPlay/Android Autoが起動しない。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 接続する端末がApple CarPlay/Android Autoに対応しているか確認してください。</li> <li>2. 接続する端末にAndroid Autoアプリケーションがインストールされているか確認してください。 (Android Autoのみ)</li> <li>3. 接続機器リストで連携状態になっているか確認してください。→ P.133</li> <li>4. 接続する対応端末のApple CarPlay/Android Auto接続設定が有効になっているかを確認してください。</li> <li>5. Wireless Apple CarPlay以外の場合、接続ケーブルを交換して、再度お試しください。充電にのみ対応したケーブルの場合、Apple CarPlay/Android Autoはご利用できません。純正Apple Lightning-USBケーブル/Androidスマートフォンに付属のケーブルを使用してください。</li> <li>6. 接続ケーブルの抜き差しや対応端末の再起動をして、再度お試しください。</li> </ol>

## Honda Total Care

症 状	対 処 法
Honda Total Careの会員サイトログイン用暗証番号を忘れてしまった。	下記Webサイトの「Honda Total Care アプリ 設定マニュアル」をご覧ください。 <a href="https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/">https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/</a>

## 携帯電話

症 状	対 処 法
ハンズフリーに対応している携帯電話が知りたい。	下記Webサイトの「Bluetooth®携帯電話 確認リスト」をご覧ください。 <a href="https://www.honda.co.jp/navi/support/">https://www.honda.co.jp/navi/support/</a>
Bluetoothで接続できない。	設定方法が間違っている可能性があります。以下の2つの手順をお試しください。 <再接続する> 1. 携帯電話の電源を入れ直す。 2. 携帯電話の取扱説明書を参考に、Bluetoothで接続する操作を行う。→ P.131 <登録内容を消去する> 1. 携帯電話側の登録内容、および本機に登録されている携帯電話を消去する。 2. Bluetoothで接続する操作を行う。 → P.133 「登録した電話を消去する」、 → P.131 「Bluetoothで接続する」
Bluetoothの設定方法がわからない。	Bluetoothの設定方法は、「携帯電話をペアリングする」をご覧ください。→ P.131
ハンズフリー通話中に回線が切れてしまった。	携帯電話の電波状態が良くない場所、または圏外にいます。再度操作しても接続できない場合は、電波状態が良い場所に移動してください。  Wireless Apple CarPlay使用時に他のBluetooth機器やWi-Fi機器を使用する場合、電波干渉が発生する場合があります。Wireless Apple CarPlay上で電話機能を使用するか、ケーブルを接続してApple CarPlayを使用してください。

## オーディオ／ビジュアル

症 状	対 処 法
地上デジタル放送が受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にいます。受信状況の良い場所へ移動してください。 また、「12セグ/ワンセグ切替」を「12セグ固定」にしている場合は、設定を変えることで受信できる場合もあります。 → P.93</li> <li>• 放送局が休止しています。放送局が開始されるまで待つか、他のチャンネルを選局してください。</li> </ul>
受信中のチャンネルの番組表を表示しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 番組表の受信中です。番組表が受信されるまで、しばらくお待ちください。</li> <li>• 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にいます。受信状況の良い場所へ移動してください。</li> </ul>
番組表で受信中以外のチャンネルが選局できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 放送局がプリセットされていません。番組表では受信中のチャンネルおよびプリセットされているチャンネルの番組を表示します。見たい放送局を受信するか、プリセットしてから番組表を表示してください。</li> <li>• 番組表の受信が完了していません。見たいチャンネルに切り替えて、しばらくお待ちください。</li> </ul>

## 困ったときは

症 状	対 処 法
字幕や文字スーパーを表示しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>字幕</b> をタッチして字幕表示に切り替えてください。 → P.93</li> <li>• 字幕や文字スーパーのない番組です。字幕や文字スーパーのある番組に変えてください。</li> </ul>
番組内容が変更される。	ワンセグと12セグで番組内容が異なる放送を受信しています。「12セグ/ワンセグ切替」を <b>ワンセグ固定</b> または <b>12セグ固定</b> に設定してください。→ P.93
音や映像がとびとびになる。	走行中は振動でデータを正確に読み取れないことがあり、また画面の表示切り替えが遅くなる場合があります。
映像が見えない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 走行中は、映像を見ることはできません。音声のみでお楽しみください。</li> <li>• ナビゲーションの画面になっています。 <b>AUDIO</b> を押して、画面を切り替えてください。</li> </ul>
iPodやiPhoneが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 古い世代のiPodやiPhoneを接続しています。iPodやiPhoneの世代を確認してください。→ P.212</li> <li>• iPodやiPhoneに曲が収録されていません。iPodやiPhoneに曲を収録してください。</li> <li>• iPodやiPhoneのソフトウェアバージョンが正しくありません。最新のファームウェアをお使いください。</li> <li>• iPodやiPhone本体が操作できない状態になっています。iPodやiPhoneの取扱説明書を確認して、iPodやiPhone本体をリセットしてください。</li> </ul>
Music Rackのタイトルが表示されません。*	オンライン経由でアルバム情報を更新できます。→ P.119 アルバム名の編集方法について→ P.118
表示されたタイトル（アーティスト/アルバム/曲の各タイトル）が間違っている。*	曲名、アーティスト名の編集方法について→ P.118
「情報更新中です」と表示され再生しない。*	ファイルの復旧処理が終わるまでお待ちください。録音されているアルバム数により時間がかかる場合があります。
Music Rackの音が飛ぶ。*	振動やディスクの傷により音飛びして録音された可能性があります。ディスクに傷がないか確認して、再度録音してください。
Music Rackが再生ができない。*	本機で録音したSDカードを使用して、再生してください。
録音ができない。*	SDカードの容量が不足している可能性があります。録音済みの曲や、他のファイルを消してください。 → P.119 「曲を消去する」
	コピー可能ディスクを使って、録音してください。
	SDカードの書き込み禁止スイッチをOFFにしてください。
	SDカードの対応フォーマット種別は、FAT32、FAT16、exFATです。お使いのパソコンでフォーマットしてください。
音楽CDを挿入時に録音ができない。*	「CD挿入時に自動録音」を <b>する</b> に設定してください。 → P.114 「録音の設定をする」

※ **LXU-242NBi** のみの機能です。

症 状	対 処 法
「CD挿入時に自動録音」を「する」に設定している場合に、録音ができない。また、CD再生時にCDの曲名が表示されない。*	SDカードを認識できない場合が考えられます。ご使用のSDカードに問題がないかを確認してください。
録音したアルバムが表示されない。*	トラックリストからカテゴリ <b>Albums</b> をタッチして、アルバムを選択してください。→ P.118
SDカード* / USBメモリーが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>認識できない未対応フォーマットのSDカード / USBメモリーが接続されています。SDカード / USBメモリーの対応フォーマットを確認してください。</li> <li>SDカード / USBメモリーに再生可能な音楽ファイルが記録されていません。SDカード / USBメモリーに再生可能な音楽ファイルを記録してください。→ P.213</li> <li>SDカード / USBメモリー内部にパーティションを作成している場合、先頭のパーティション内のファイルのみ再生可能です。ただしパーティション構成によっては再生できない場合があります。</li> </ul>
MP3ファイル / WMAファイル / FLACファイル / WAVファイルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>拡張子が付いていません。MP3ファイルには拡張子「.mp3」、WMAファイルには拡張子「.wma」、FLACファイルには拡張子「.flac」、WAVファイルには拡張子「.wav」を付けてください。</li> <li>未対応のビットレートまたは量子化ビット数で記録されています。対応ビットレートまたは量子化ビット数を確認してください。</li> </ul>
AACファイルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>拡張子が付いていません。AACファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。</li> <li>未対応のビットレートで記録されています。対応ビットレートを確認してください。</li> <li>iTunesでエンコードされたファイルではありません。iTunesでエンコードされたファイルをご使用ください。</li> <li>iTunes以外でタイトル情報が編集されています。タイトル情報の編集はiTunesで行ってください。</li> </ul>
MP3ファイル / WMAファイル / AACファイル / FLACファイル / WAVファイル再生中に大きな雑音が出る。 MP3ファイル / WMAファイル / AACファイル / FLACファイル / WAVファイル再生中に音が出なくなる。	拡張子が間違っています。正しい拡張子を付けてください。
聴きたいMP3ファイル / WMAファイル / FLACファイル / WAVファイルが見つからない。	拡張子が付いていません。MP3ファイルに拡張子「.mp3」、WMAファイルに拡張子「.wma」、FLACファイルに拡張子「.flac」、WAVファイルに拡張子「.wav」を付けてください。
聴きたいAACファイルが見つからない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>拡張子が付いていません。AACファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。</li> <li>iTunes Storeで購入した音楽ファイルは、USBメモリーに記録しても表示・再生できませんので使用しないでください。</li> </ul>

\* **LXU-242NBi** のみの機能です。

## 困ったときは

症 状	対 処 法
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	フォルダ名やファイル名によっては文字化けすることがあります。フォルダ名やファイル名を変更してください。
シャッフル再生中にPodcastが表示されなくなる。	iTunes側で、Podcastに「シャッフル時にスキップ」が設定されています。(通常Podcastは、自動的にiTunes側で「シャッフル時にスキップ」に設定されています。) Podcast再生時は、iTunesで「シャッフル時にスキップ」のチェックを外してください。
iPodやiPhone本体をUSB接続ジャックから外すと、iPodやiPhoneの「設定」→「リPEAT」が「すべて」になってしまう。	iPodやiPhone本体をUSB接続ジャックに接続すると、iPodやiPhoneの設定が変更されます。iPodやiPhone本体をUSB接続ジャックから取り外した後、必要に応じて設定を元に戻してください。
「Playlists」内に何も表示されない。	iPodやiPhone本体のプレイリストに何も収録されていないか、空のプレイリストがあります。必要に応じて、iPodやiPhone本体にプレイリストを収録してください。

## リアカメラシステム／フロントカメラシステム

症 状	対 処 法
カメラの画像が見えにくい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間や雨の日、暗い場所やカメラが高温になっている場合、太陽光などの強い光がカメラに直接差し込んでいる場合などはカメラの画像が見えにくくなる場合があります。目視やミラーで直接確認してください。</li> <li>・カメラのレンズが汚れている、またはレンズに水滴や虫などが付いています。水や中性洗剤、ガラスクリーナーなどで汚れを拭き取ってください。(レンズ損傷の原因となるので、ベンジンやシンナー、クレンザーなどの磨き粉類は絶対に使わないでください。)</li> </ul>

LXU-242NBi

## リア席モニター

症 状	対 処 法
リア席モニターが黒画面となって映像が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ナビが起動処理中となっています。故障ではありませんので、映像が表示されるまでお待ちください。</li> <li>・対応していないAVソースとなっています。対応しているAVソースでお楽しみください。</li> </ul>

## エラーメッセージ

メッセージ	原因	処置
CHECK DISC	ディスクの読み込みエラーが発生した。	ディスクを確認してください。
	非対応のディスクが挿入されている。	ディスクを確認してください。
internaviルートの取得に失敗しました。	フェリーを利用するルートを計算した。	フェリーを利用しない目的地を設定してください。
	テレマティクスユニット (TCU) が圏外である。	テレマティクスユニット (TCU) が圏外でないエリアで探索を実行してください。
	ルートが長すぎる。	短いルートを設定してください。
MECHANICAL ERROR	ディスクドライブにエラーが発生している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>音量ノブを押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。</li> <li>車のエンジンスイッチをOFFにした後に、ACCまたはONにする。</li> </ul> いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。
NO DATA	USBメモリー内に再生可能なファイルがない。	ファイルを確認してください。
No Disc	ディスクが挿入されていない。	ディスクを挿入してください。
SDエラー	内部エラーによりSDカードのファイルを再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDカードを取り出し、再度挿入する。</li> <li>音量ノブを押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。</li> <li>車のエンジンスイッチをOFFにした後に、ACCまたはONにする。</li> </ul> いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。
SDカードのフォーマットができませんでした。 ドライブレコーダーのSDカードを確認してください。	ドライブレコーダーでSDカードをフォーマットできなかった。	SDカードを確認してください。
SDカードの容量が不足しています。 これ以上常時録画ができませんのでSDカード内の不要なファイルを削除してください。	ドライブレコーダー内のSDカードの容量が不足しているため録画できない。	SDカード内の不要なファイルを削除してください。

## エラーメッセージ

メッセージ	原因	処置
USBエラー	内部エラーによりiPodまたはUSBメモリのファイルを再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• iPod本体またはUSBメモリーをUSB接続ジャックから取り外し、再度接続する。</li> <li>• 音量ノブを押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。</li> <li>• 車のエンジンスイッチをOFFにした後に、ACCまたはONにする。</li> </ul> いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。
Wi-Fi設定を変更できません。しばらく経ってからお試しください	Wi-Fi設定を変更できなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Wi-Fi購入プランを購入されているか確認してください。</li> <li>• 画面右上のWi-Fi設定がONになっているか確認してください。</li> <li>• 少し時間を空けて試してください。</li> <li>• それでも解消されない場合はHonda Total Careコールセンターへお問い合わせください。</li> </ul>
アプリケーションの初期化ができませんでした。お近くの販売店までお問い合わせ願います。	システムのストレージにデータを書き込むことができない。	お近くのHonda販売店にご相談ください。
液晶パネルの熱保護の為、ディスプレイの電源をOFFします。車内の温度が下がれば画面は自動的に復帰します。	液晶パネルの内部温度が高い。	メッセージ表示時に <b>OK</b> をタッチ、または30秒経過で画面表示がOFFになります。内部温度が正常に戻るまでお待ちください。
機器が接続されていません	USB接続ジャックに機器が接続されていない。	USB接続ジャックに機器を接続してください。
	SDカードスロットにカードが挿入されていない。	SDカードスロットにカードを挿入してください。
	接続されているBluetooth機器がない。	Bluetooth機器を接続してください。
このチャンネルは視聴できません (EC22)	受信に必要なデータを受信できなかった。	再選局してください。
このチャンネルは視聴できません (EC23)		
サポートされていません	認識できない未対応フォーマットのUSBメモリーが接続されている。	USBメモリーの対応フォーマットを確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました	サーバー接続できなかった。	少し時間を空けて試してください。それでも解消されない場合はHonda Total Careコールセンターへお問い合わせください。

メッセージ	原因	処置
サーバーの接続に失敗しました。サーバーとの通信に異常が発生しました。インターネットサービスはしばらく利用できません。	サーバー側の異常を検出した。	しばらく経ってから、再接続してください。
受信制御データ設定中です (EC21)	必要なデータを受信待ちしている。	そのままお待ちください。
信号が受信できません	電波が届かない。	受信状況の良い場所へ移動してください。
	周波数再配置 (リパッキング) が実施された可能性がある。	<b>地域設定</b> を設定してください。 → P.122
静止画が多い為、削除を中断しました。残りの静止画を削除する場合はもう一度操作してください。	ドライブレコーダーの静止画を削除する際、数が多いため一度で削除できなかった。	もう一度削除を実行してください。
地図データにエラーが見つかりました。お近くの販売店までお問い合わせ願います。	地図データの入っているストレージを読み込めない。	お近くのHonda販売店にご相談ください。
	地図データが壊れている。	
電話帳を取得できませんでした	携帯電話が対応していない。	お使いの携帯電話が本機との電話帳の同期機能に対応していることを確認してください。下記Webサイトの「Bluetooth®携帯電話 確認リスト」をご覧ください。 <a href="https://www.honda.co.jp/navi/support/">https://www.honda.co.jp/navi/support/</a>
動画が多い為、削除を中断しました。残りの動画を削除する場合はもう一度操作してください。	ドライブレコーダーの映像を削除する際、数が多いため一度で削除できなかった。	もう一度削除を実行してください。
ドライブレコーダーが処理中です。操作を受け付けられませんでした。	ドライブレコーダーが処理中のため操作が受け付けられなかった。	ドライブレコーダーの処理が完了してから操作してください。
ドライブレコーダーにSDカードが挿入されていません。SDカードを挿入してください。	ドライブレコーダーにSDカードが挿入されていない。	SDカードを挿入してください。
ドライブレコーダーのSDカードが取り出されました。ファイルが壊れる可能性がありますのでSDカードを抜く場合は取出しボタンを押してから取り出してください。	ドライブレコーダーのSDカードを、取出しボタンを押さずに取り出した。	取出しボタンを押してからSDカードを取り出してください。

## エラーメッセージ

メッセージ	原因	処置
ドライブレコーダーの録画ができません。 ドライブレコーダーのSDカードを確認してください。必要に応じてフォーマットしてください。	ドライブレコーダーでSDカードに録画できない。	SDカードを確認してください。
ナビの動作に必要な空き容量が不足しています。 ナビが正常に動作しない可能性があります。	システムのストレージ容量に空きがない。	本システムの初期化を実行してください。→ P.189「データを消去（初期化）する」 それでも復帰しない場合は、お近くのHonda販売店にご相談ください。
認証失敗	iPodの認証に失敗した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• iPod本体をUSB接続ジャックから取り外し、再度接続する。</li> <li>• 音量ノブを押してオーディオの電源をOFFにしてからONにする。</li> <li>• 車のエンジンスイッチをOFFにした後に、ACCまたはONにする。</li> </ul> いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda指定販売店にご相談ください。
保存フォルダへ移動できませんでした。ドライブレコーダーのSDカード内の不要な動画を削除してください。	ドライブレコーダーの映像をSDカード保存フォルダに移動できなかった。	SDカード内の不要な動画を削除してください。
ルート計算できませんでした。	目的地または経由地の近くに計算可能な道路がない。	目的地または経由地の位置を変更してください。
	ルートが長すぎる。	短いルートを設定してください。

# 付録

収録データや仕様など、本機に関する情報を記載しています。

VICS情報有料放送サービス契約約款	204	FLACファイルについて	215
収録データベースについて	205	WAVファイルについて	215
お客様へのお願い	208	本機でMP3・WMA・AAC・FLAC・WAVを 再生するためのご注意	216
文字入力画面について	209	音声ファイルのフォルダ構成について	216
入力予測候補を表示する	209	本機で再生可能な動画ファイルについて	218
文字入力画面を切り替える	210	本機で動画ファイルを再生するためのご注意	218
本機で使用できるメディアについて	210	仕様	220
ディスクについて	210	設定一覧	221
本機で使用できるSDカード	211	別売品について	230
本機で使用できるUSBメモリー	212	商標について	230
iPhone/iPodについて	212	Gracenote® Music Recognition Service <sup>SM</sup> について	231
Bluetooth機器の取り扱いについて	213	保証書とアフターサービス	232
本機で再生可能な音声ファイルについて	213	用語集	232
MP3ファイルについて	214		
WMAファイルについて	214		
AACファイルについて	215		

# VICIS情報有料放送サービス契約約款

## 第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICIS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICIS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICIS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICISサービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICISサービス契約

当センターからVICISサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターとVICISサービス契約を締結した者

(4) VICISデスクランブラー

FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

## 第2章 サービスの種類等

(VICISサービスの種類)

第4条 VICISサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICISサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICISサービスを提供します。

## 第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICISデスクランブラー1台毎に1のVICISサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICISサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICISサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICISサービスは、VICIS対応FM受信機（VICISデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことに、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができます。

(VICISサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICISサービスの種類に対応したVICIS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICISサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICISサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICISデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICISデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICISサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICISサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICISサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICISサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

## 第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICISサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

## 第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICISサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工上やむを得ないときは、VICISサービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定によりVICISサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

## 第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICISサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICISサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICISサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICISサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICISサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICISサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICISサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表]

視聴料金 330円（税込込み）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

# 収録データベースについて

## ■ データ取得日について

本機内の情報は、以下を使用しています。

### LXU-242NBi

- 道路情報 : 2022年4月（一般道）／2022年6月（高速・有料道路）
- ハイウェイ情報 : 2022年6月現在
- 交通規制情報 : 2022年5月現在
- イラスト情報 : 2022年4月（一般道）／2022年6月（高速・有料道路）
- スマートIC情報 : 2022年6月現在
- 施設検索情報（タウンページ）: 2022年3月現在
- 施設検索情報（ブランド） : 2022年4月現在
- 住所検索情報 : 2022年5月現在
- 市区町村合併情報: 2022年5月現在
- 郵便番号検索情報: 2022年5月現在

※本機内の各情報は、作成日の都合上、現状と異なる場合があります。

### LXM-242ZFNi

- 道路情報 : 2022年10月（一般道）／2022年12月（高速・有料道路）
- ハイウェイ情報 : 2022年12月現在
- 交通規制情報 : 2022年11月現在
- イラスト情報 : 2022年10月（一般道）／2022年12月（高速・有料道路）
- スマートIC情報 : 2022年12月現在
- 施設検索情報（タウンページ）: 2022年11月現在
- 施設検索情報（ブランド） : 2022年10月現在
- 住所検索情報 : 2022年11月現在
- 市区町村合併情報: 2022年11月現在
- 郵便番号検索情報: 2022年11月現在

※本機内の各情報は、作成日の都合上、現状と異なる場合があります。

## ■ 地図データについて

### LXU-242NBI

- 本製品に収録されている高速（有料）道路料金データ（現金での支払い料金）については、2022年6月時点のNEXCO料金表、および各道路管理者が規定する料金表に基づきます。ご利用する時期により、実際の料金と収録内容が異なる可能性があります。事前に料金を確認して、ご利用ください。
- 本製品に収録されている地図データ（以下「地図データ」といいます。）の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース（測量法第44条に基づく成果使用承認12-0040）を基に（株）ゼンリンにて作成しております。（©2022一般財団法人日本デジタル道路地図協会）
- この地図データの作成にあたっては、（株）ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しております。（R 2JHs 293-B326号）
- 市街地図データは、住宅地図データベースを基に（株）ゼンリンが作成したものです。
- 本製品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収録されていない場合や、名称や道路などが一部異なる場合があります。
- 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しております。（R 2JHs 294-B39号）
- 道路データは、高速道路、有料道路はおおむね2022年6月、国道、県道、主要地方道はおおむね2022年4月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- 現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区については、立入制限等の規制区域内の地図データの更新を停止しております。  
双葉町/大熊町/葛尾村
- タウンページデータについて  
電話番号情報は、NTT東日本・NTT西日本が発行するタウンページ電話帳（2022年3月発行）の情報を収録しています。なお、タウンページ電話帳に記載されている店舗情報の中でも、一部店舗の場所が特定できない情報については収録していません。また、お客様が電話番号や店舗名称等を用いて対象となる店舗の位置を検索した場合、該当する店舗の周辺を到着地点として表示する場合があります。あらかじめご了承ください。

© 2022一般財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2023 ZENRIN CO., LTD.

### LXM-242ZFNi

- 本製品に収録されている高速（有料）道路料金データ（現金での支払い料金）については、2022年12月時点のNEXCO料金表、および各道路管理者が規定する料金表に基づきます。ご利用する時期により、実際の料金と収録内容が異なる可能性があります。事前に料金を確認して、ご利用ください。
- 本製品に収録されている地図データ（以下「地図データ」といいます。）の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース（測量法第44条に基づく成果使用承認12-0040）を基に（株）ゼンリンにて作成しております。（©2022一般財団法人日本デジタル道路地図協会）
- この地図データの作成にあたっては、（株）ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しております。（R 2JHs 293-B327号）
- 市街地図データは、住宅地図データベースを基に（株）ゼンリンが作成したものです。
- 本製品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収録されていない場合や、名称や道路などが一部異なる場合があります。
- 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しております。（R 2JHs 294-B40号）
- 道路データは、高速道路、有料道路はおおむね2022年12月、国道、県道、主要地方道はおおむね2022年10月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- 現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区については、立入制限等の規制区域内の地図データの更新を停止しております。  
双葉町/大熊町/葛尾村
- タウンページデータについて  
電話番号情報は、NTT東日本・NTT西日本が発行するタウンページ電話帳（2022年11月発行）の情報を収録しています。なお、タウンページ電話帳に記載されている店舗情報の中でも、一部店舗の場所が特定できない情報については収録していません。また、お客様が電話番号や店舗名称等を用いて対象となる店舗の位置を検索した場合、該当する店舗の周辺を到着地点として表示する場合があります。あらかじめご了承ください。

© 2022一般財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2023 ZENRIN CO., LTD.

## ■ 「市街地図」データについて

- 「市街地図」データは（株）ゼンリン発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」にはデータの整備状況により一部収録されていない地域があります。

## ■ 交通規制データについて

- この地図に使用している交通規制データは、公益財団法人日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を、MAPMASTERが加工して作成したものを使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

## ■ 検索データについて

- 施設検索データは以下のデータを元に作成されています。
  - ・ NTTタウンページデータ
  - ・ 株式会社ゼンリン提供のデータ
- NTTタウンページデータなどの元データそのものが間違っている場合、間違った位置を表示する事があります。また、住所番地が広大な場所や、元のデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示される事があります。
- 施設検索データは、その施設の住所位置（中心位置）を表示しますので、そのままルート設定をした場合、必ずしも入口や、駐車場までの案内にはなりません。

## ■ 有料道路料金データについて

- 一部の有料道路は料金表示対応しておりません。
- 表示される料金は実際と異なる場合があります。
- 地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があり、料金が表示されない場合があります。
- 割引（ETC割引等）および期間限定料金、「データ取得日」以降の（消費税率の変更を含む）価格変更に対応しておりません。

## ■ 注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図あるいは検索データが現状と異なることがありますが、ご了承ください。
- 自然災害による道路形状の変更等につきましては対応いたしかねます。
- 本製品で表示される地図や検索結果データの内容が、誤字・脱字・位置ずれなど、現状と異なることがあっても、商品の取り替えや代金の返却は致しませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求などにつきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本製品を弊社に無断で、複製・複写・加工・解析・業務上での使用や第三者への有償での譲渡・貸与を禁じます。またネットワークや他の方法などで複数の機器での同時使用を禁止します。
- 本製品の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすることはおやめください。
- 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避することはおやめください。

## お客様へのお願い

### 重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「ナビゲーションシステム」（「本製品」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトをご使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

### ■ 使用規定

- 弊社は、お客様に対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている本製品で使用する権利を許諾します。
- 弊社は、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合限り、弊社が定める時期、方法によりこれがないものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
- お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
  - ・ 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
  - ・ 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
- お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
  - ・ 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
  - ・ 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について弊社は何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、弊社は故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。（本ソフトにおける情報の収録は、弊社の基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。）
  - ・ 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
- お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
  - ・ 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
  - ・ 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
  - ・ 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
  - ・ 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
  - ・ その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

# 文字入力画面について

## お知らせ

- 画面によって入力できる文字種類・漢字変換ができない場合があります。また、画面によって表示されないボタンがあります。

## 1 画面上の文字を1文字ずつ選択



### 文字：

入力する文字を、以下の順で切り替える。  
日本語入力→アルファベット入力→数字入力→日本語入力  
長押しすると、キーボード画面とテンキー画面を切り替えられます。→P.210  
また、入力文字や全角／半角を選択できます。

### 記号：

記号入力画面に切り替える。

### ←、→：

カーソルを左右に移動する。  
文字を挿入したい場合は、挿入したい位置のすぐ右にカーソルを移動してください。

### DEL：

カーソルの左側1文字を消去する。

### ↵：

変換しないで入力を確定させる。

## 2 変換 (スペースキー) をタッチ



変換候補が表示されます。



変換候補をタッチして選択できます。  
また、+ をタッチすると、他の変換候補を確認できます。

## 3 文字の入力が終わったら ↵ をタッチ

## 入力予測候補を表示する

### 1 文字を入力

入力候補が表示されます。



入力候補をタッチして選択できます。  
また、+ をタッチすると、他の入力候補を確認できます。

## お知らせ

- 予測候補機能は、登録地点編集画面、ワンタッチダイヤル編集画面、アルバム・トラック情報編集画面で使用できます。

## 文字入力画面を切り替える

文字入力画面では、キーボード画面とテンキー画面を切り替えられます。

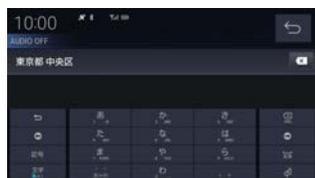
### 1 文字入力画面で を長押し

▶  または  をタッチ



キーボード画面とテンキー画面が切り替わります。

#### テンキー画面



 :

スペースを追加する。

文字入力中にタッチすると、変換候補を表示します。

#### MEMO

- 入力したい行のキーをタッチして文字入力します。  
例：「け」を入力する場合は、 を4回タッチしてください。
- 文字を入力してから  をタッチすると、上記とは反対の順番で文字が切り替わります。  
例：「け」を入力する場合は、 をタッチしてから  を2回タッチしてください。
- 同じ行の文字を続けて入力する場合は、 をタッチしてから次の文字を入力してください。

## 本機で使用できるメディアについて

LXU-242NBi

### ディスクについて

#### ❗ お願い

- 下記のディスクは、傷が付いたり、取り出せなくなるおそれがあるので使用しないでください。
  - 8cmCD
  - 異形のディスク
  - デュアルディスク (Dual Disc)
  - ラベルを貼り付けたディスク
- ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンなどで文字を記入しないでください。
- ディスクは、表面に傷や指紋を付けないように扱ってください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡があるディスクは使用しないでください。そのまま本機に挿入すると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。
- ディスクは次のような場所には保管しないでください。
  - 直射日光の当たる場所
  - 湿気やホコリの多い場所
  - 暖房の熱が直接当たる場所

#### お知らせ

- 本機はBlu-rayディスクに対応していません。

### 再生できるCD

- 音楽CD
- CD-Extraディスク (ただし音楽CDとして)
- Super Audio CD (ハイブリッドディスクのCD層のみ)
- パソコンで、正しいフォーマットで記録されたディスク※1
- 音楽CDレコーダーで録音した音楽用CD-R、CD-RWディスク※2
- コピーガード付きCD※3

※1 アプリケーションソフトの設定や環境によっては再生できない場合があります。詳しくはアプリケーションソフトの発売元にお問い合わせください。

- ※2 正常に再生できない場合があります。またCD-RWディスクは、ディスク挿入後から再生まで、通常のCDやCD-Rより時間がかかります。
- ※3 再生できない場合があります。

## 再生できないCD

- MIX MODE CD
- CD-DA以外のディスク  
(オーバーバURN CDなど)
- DTS CD
- ビデオCD
- ファイナライズしていないCD-R、CD-RWディスク

## 再生できるMP3・WMA・AACディスク

- 記録メディア\*：  
CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW、DVD-R DL、DVD+R DL
  - 記録フォーマット：  
CD：ISO9660レベル1 / レベル2、Joliet、Romeo  
DVD：UDF (Ver1.02/1.5/2.0)、UDF-ブリッジ、ISO9660レベル1 / レベル2、Joliet、Romeo
- ※マルチセッション対応で記録したディスクは、最大40セッションまで再生可能です。(DVD-R/RW、DVD+R/RWはマルチセッション非対応)

## 再生できるDVD

-  の付いているディスク
  - リージョン番号が「2」「ALL」のディスク
  - DVD-VR
- 本機では市販のDVDビデオ、ご家庭で映像・静止画を保存されたDVD-VRを再生できます。DVD-VRを再生するには、あらかじめお持ちのレコーダーでファイナライズしてください。

## 再生できないDVD

- リージョン番号が「2」「ALL」以外のディスク
- パケットライト方式で記録されたディスク
- ご家庭でハイビジョン録画したディスク  
(例 東芝製:HD DVD/HD Rec (VRモード)、パナソニック・東芝製等:AVCREC)
- DVD-RAM

以下のディスクは、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性、傷、汚れなどにより再生できない場合があります。

- ビデオモードで録画・ファイナライズしたDVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW、DVD-R DL、DVD+R DL

LXU-242NBi

## 本機で使用できるSDカード

- 記録メディア  
SDカード、SDHCカード、SDXCカード、miniSDカード\*、microSDカード\*  
※専用のアダプタが必要です。直接入れた場合、取り出せなくなったり、故障の原因となりますので、必ず専用アダプタをご使用ください。
  - 記録フォーマット  
FAT16、FAT32、exFAT、NTFS
-  お知らせ —
- SDカードと互換のない記録メディアには対応していません。
  - miniSDアダプタ、microSDアダプタを本機内に残さないでください。
  - 本機では、DRM (デジタル著作権管理) で保護されたデータの再生はできません。

—  MEMO —

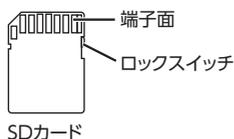
- SDカードをご購入の際は、規格に準拠した市販品をお選びください。
- SDカードが認識されなくなった場合は、専用ソフト「SDカードフォーマッター」を使用してフォーマットしてください。「SDカードフォーマッター」について詳しくは、以下をご覧ください。  
<https://www.sdcard.org/ja/downloads-2/formatter-2/>
- ※ SDカードをフォーマットする際は、必ずSDカード内データのバックアップを取っておいてください。

## SDカード取り扱い上のご注意

- SDカードを折り曲げたり、落としたりしないでください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤で、SDカードを拭かないでください。
- 書き込み、読み込みなどの使用中は操作パネルを開けたり、SDカードを本機から抜いたり、車のエンジンスイッチをOFFにしたりしないでください。

## 本機で使用できるメディアについて

- SDカードを本機で使用する際は、パソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示もあわせてお読みください。
- SDカードは、ダッシュボードの上や直射日光の当たる場所など、高温になる場所に放置しないでください。変形、故障の原因となります。
- SDカードの端子面に、手や金属で触れないでください。
- SDカードの最適化は行わないでください。
- 操作パネルの開閉動作中は、SDカードを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- SDカード内の大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- SDカードのロックスイッチを「[LOCK]」にすると、記録・消去ができなくなります。



## 本機で使用できるUSBメモリー

- 256MB以上、128GB以下の推奨されるUSBメモリーを使用してください。
- FAT16、FAT32、exFAT、またはNTFSでフォーマットされたUSBメモリーを使用してください。
- 一部のデジタルオーディオプレーヤーやUSBメモリー（例えば、セキュリティロック機能を持つもの）は、本機でご利用になれない場合があります。
- 一部のソフトウェアのファイルは、オーディオの再生やテキストデータの表示ができない場合があります。
- MP3/WMA/AAC/FLAC/WAVのバージョンによっては、再生できない場合があります。

### — お知らせ —

- 本機では、DRM（デジタル著作権管理）で保護されたデータの再生はできません。

## iPhone/iPodについて

### 対応モデル

モデル名
iPhone (13 Pro Max、13 Pro、13、13 mini、12 Pro Max、12 Pro、12、12 mini、SE (第2世代)、11 Pro Max、11 Pro、11、XS Max、XS、XR、X、8 Plus、8、7 Plus、7、SE (第1世代)、6s Plus、6s)
iPod touch (第7世代)

### — お知らせ —

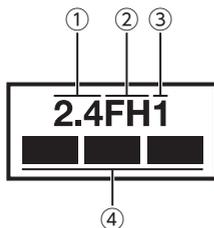
- 最新の接続確認済みのiPhone/iPodについては、下記Webサイトをご覧ください。  
<https://www.honda.co.jp/navi/support/>
- iPadシリーズには対応していません。
- iPodの動作についてはすべてを保証するものではありません。
- 本機と接続するときは、イヤホン、ヘッドホンなどのアクセサリを使用しないでください。
- iPhone/iPodのビデオ再生には対応していません。

## Bluetooth機器の 取り扱いについて

Bluetooth機器を使用される前にお読みください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機能を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を移動するか、または電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店までお問い合わせください。



- ① 2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。
- ② FH : FH-SS変調方式を表します。
- ③ 1 : 想定される与干渉距離は約10mです。
- ④ : 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域は回避可能です。

## 本機で再生可能な 音声ファイルについて

本機では、以下の音声ファイルを再生できます。

— お知らせ —

- ディスク、SDカードの再生は **LXU-242NBi** のみの機能です。
- CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVDRW、DVD+R、DVD+RW、DVD-R DL、DVD+R DLに保存されたMP3、WMA、またはAACファイル
- SDカード、USBメモリーに保存されたMP3、WMA、AAC、FLAC、またはWAVファイル
- 拡張子が、.MP3/.WMA/.M4A/.FLAC/.WAV のファイル

MP3とは…

MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。

MP3ファイルは、元の音楽データを約1/10サイズに圧縮できます。

WMAとは…

Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト社独自の音声圧縮フォーマットです。

AACとは…

Advanced Audio Codingの略称で、映像圧縮規格MPEG-2、またはMPEG-4で使用される音声圧縮方式です。MP3よりも約1.4倍圧縮効率がが高く、同等の音質で再生できます。

FLACとは…

Free Lossless Audio Codecの略称で、フリーソフトウェアとして開発配布されている音声ファイルフォーマットです。可逆圧縮のため、圧縮前の元の状態に復元することができます。

WAVとは…

Waveform Audio Formatの略称で、マイクロソフトとIBMにより開発された音声データ記述のためのフォーマットです。圧縮率が低いので音質の劣化はありませんが、ファイルサイズが大きいという特徴があります。

## MP3ファイルについて

- ID3-Tag : Ver1.x、2.xの以下に対応
  - album (Disc Titleとして表示)
  - track (Track Titleとして表示)
  - artist (Track Artistとして表示)
- エンファシス：44.1kHzのファイル再生時のみ対応
- 再生可能なサンプリング周波数
  - MPEG1：44.1kHz/48kHz/32kHz
  - MPEG2：22.05kHz/24kHz/16kHz
  - ※音質面においては44.1kHz以上を推奨
- 再生可能なビットレート
  - MPEG1：32kbps～320kbps/VBR
  - MPEG2：8kbps～160kbps/VBR
  - ※音質面においては128kbps以上を推奨
- SDカード／USBメモリーから再生する場合、以下のサンプリング周波数、ビットレートで記録されたファイルは音切れが発生することがあります。  
サンプリング周波数：16kHz以下  
ビットレート：8kbps以下
- MP3i (MP3 interactive)、mp3 PROフォーマット非対応
- MP3ファイルのデータ内容によっては、音飛びすることがあります。
- 記録時間の短いファイルは再生できないことがあります。
- ディスク／SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できないことがあります。
- 低ビットレートのファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。
- Windows Media Player、iTunes以外のTAG編集ソフトでTAG情報を変更すると、TAGが正常に表示されないことがあります。

## WMAファイルについて

- 作成するパソコンのソフトウェアによっては、アルバム名が文字化けすることがあります。
- WMA9以上でエンコードされたWMAファイルの再生については、Pro、Lossless、Voiceのコーデックに対応していません。
- ディスク／SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- WMAファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットレートは記録バージョンによって異なります。下記の表をご覧ください。

	ディスク	SDカード	USBメモリー
ビットレート (kbps)	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)	
384	—	48/44.1/32	
320	—	48/44.1/32	
256	—	48/44.1/32	
192	48/44.1/32	48/44.1/32	
160	48/44.1/32	48/44.1/32	
128	48/44.1/32	48/44.1/32	
96	48/44.1/32	48/44.1/32	
80	48/44.1/32	48/44.1/32	
64	48/44.1/32	48/44.1/32	
48	48/44.1/32	48/44.1/32	
VBR	—	48/44.1/32	

## AACファイルについて

- ディスク／SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- AACファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットレートは記録バージョンによって異なります。下記の表をご覧ください。
- ディスクの場合、iTunesでエンコードされた拡張子.m4a (MPEG4-AAC) のみ再生可能です。

### ・AACファイル

ビットレート (kbps)	ディスク	SDカード	USBメモリー
	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)	サンプリング周波数 (kHz)
320	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
256	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
224	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
192	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
160	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
144	—	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
128	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
112	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
96	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
80	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
64	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
56	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
48	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
40	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
32	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
28	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
24	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	

20	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8
16	48/44.1/32/24/ 22.05/16/11.025	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8
8	—	48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8

## FLACファイルについて

- SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- FLACファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットは、下記の表をご覧ください。

ビット (bit)	SDカード	USBメモリー
	サンプリング周波数 (kHz)	
32	192/176.4/96/88.2/ 48/44.1/32/24/ 22.05/16/12/11.025/8	
24		
16		
8		

※96kHz/24bit以上でハイレゾ再生を行います。

## WAVファイルについて

- SDカード／USBメモリー内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- WAVファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれる、または表示されないことがあります。また、ビットによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットは、下記の表をご覧ください。

ビット (bit)	SDカード	USBメモリー
	サンプリング周波数 (kHz)	
32	192/176.4/96/88.2/ 48/44.1/32/22.05/16/ 11.025/8/4	
24		
16		
8		

※96kHz/24bit以上でハイレゾ再生を行います。

## 本機でMP3・WMA・AAC・FLAC・WAVを再生するためのご注意

- パケットライトには非対応です。
- 対応していない音声形式のファイルに再生可能な拡張子を付けしないでください。雑音や故障の原因となります。
- MP3・WMA・AAC・FLAC・WAVのVBRファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。
- 最大数を超過してフォルダ・ファイル・曲が記録されている場合、超過しているフォルダ・ファイル・曲は本機では認識されません。また、本機でのフォルダおよびファイルの表示順序は、パソコンでの表示順序とは異なります。
- フォルダ、ファイル名が長い場合、そのファイルは再生できないことがあります。
- MP3・WMA・AAC・FLAC・WAVのファイル名を表示する場合、ファイル名の長さによってはファイル名の最後に拡張子の一部（./m/.mp/.W/.WMAなど）が残ることがあります。その場合には、作成するファイル名の長さを調整してください。（拡張子の一部が残るファイル名の長さは使用するファイルシステムによります）
- ディスク、SDカード、USBメモリーとともに、著作権保護された音楽ファイルは本機では再生できません。

## 音声ファイルのフォルダ構成について

### ディスクのフォルダ構成

ディスク内の最大フォルダ・ファイル・曲数は、以下のとおりです。

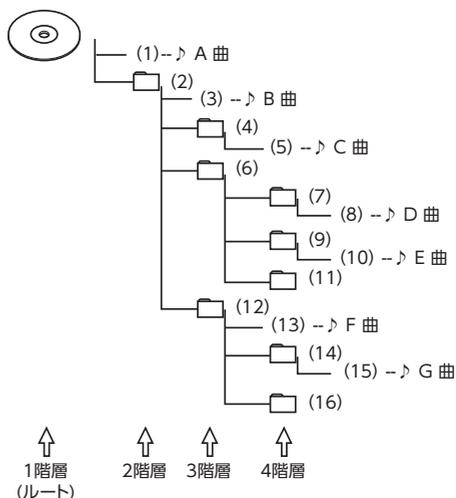
フォルダ（ルートを含む）：255  
 ファイル：1024  
 曲：1フォルダ辺り1024

#### MEMO

- フォルダ数とファイル数は、9階層以上のものも含まれます。ただし、ディスクの場合、ファイルの再生は8階層（ルートディレクトリ）まで対応しています。

MP3・WMA・AACファイルを記録したディスクのイメージ（例：1～4階層の場合）は、下図のようになります。

曲のないフォルダは飛ばして再生順序を決めます。下図の場合の再生順序は、(1) → (3) → (5) → (8) → (10) → (13) → (15) となります。



#### MEMO

- ディスクの場合、8階層（ルートディレクトリを含む）までのファイルの再生に対応しています。多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。

## SDカード／USBメモリーの フォルダ構成

---

音楽データを認識できる階層は、SDカード、USBメモリーともに、ルートを除く8階層までです。この階層内にあるMP3・WMA・AAC・FLAC・WAV音楽データのみが認識されます。何階層目にデータを置かねばならないという指定はありません。

フォルダ名、ファイル名の最大文字数は、全角32文字／半角64文字です。

---

### — お知らせ

- MP3・WMA・AAC・FLAC・WAVファイル  
を含まないフォルダは認識されません。
- 

### — MEMO

- 多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまる  
までに時間がかかります。
  - 1つのフォルダに255以上の曲が入っている場  
合は、パソコンでデータが書き込まれた順序  
により、認識される曲は変わります。
  - 1つのフォルダにMP3・WMA・AAC・FLAC・  
WAVファイル以外のファイルを入れた場合、  
認識される曲数が少なくなることがあります。
  - 認識可能な最大フォルダ・ファイル・曲数は  
以下のとおりです。  
フォルダ：400（ルートを含む）  
ファイル：10000
  - 1つのSDカードでMusic Rackと共用できます。
-

# 本機で再生可能な動画ファイルについて

本機では、以下の動画ファイルを再生できます。

—  お知らせ

● SDカードの再生は **LXU-242NBi** のみの機能です。

● SDカード / USBメモリーに保存されたMP4、AVIファイル

● 拡張子が以下のファイル

.MP4/.M4V/.AVI

フォーマット		MP4	
		拡張子 : .mp4	拡張子 : .m4v
プロファイル		SimpleProfile Level5	BaselineProfile Level3
コーデック	動画	MPEG-4 (ISO/IEC 14496 Part.2)	H.264/ MPEG-4 AVC
	オーディオ	MP3/AAC	
最大ビットレート		8 Mbps	10 Mbps
最大解像度		1280×720	
最大フレームレート		30 fps	

フォーマット		AVI	
		拡張子 : .avi	
プロファイル		SimpleProfile Level5	BaselineProfile Level3
コーデック	動画	MPEG-4 (ISO/IEC 14496 Part.2)	H.264/MPEG-4 AVC
	オーディオ	MP3/WMA/AAC	
最大ビットレート		8 Mbps	10 Mbps
最大解像度		1280×720	
最大フレームレート		30 fps	

MP4とは…

MPEG-4で規定されているコンテナフォーマット。MPEG-4はMPEGの中で主にモバイル機器によるネットワークでの動画利用に主眼を置いて規定された規格です。ストリーミング再生に対応しており、高圧縮ですが画質の劣化が少なく、CPU負荷も比較的小さいという特徴があります。

AVIとは…

AVIはAudio Video Interleaveの略称で、Windows標準の動画コンテナフォーマットです。

## 本機で動画ファイルを再生するためのご注意

● 本機で再生動作を確認したエンコーダソフトは以下のとおりです。

※ エンコーダソフトにより作成可能な動画ファイルに違いがあります。

- EDIUS 6 (grass valley社)
- EDIUS Neo 3 (grass valley社)
- VideoStudioPro X4 (COREL社)
- Roxio Creator 2011 (RUNEXY社)

● 動画ファイルの作成方法、エンコーダソフトウェアなどによっては再生できなかったり、音声・映像が乱れる場合があります。

● 以下のファイルは、正常に再生できなかったり、再生までに時間がかかることがあります。

- 極端にサイズの大きい、または小さいファイル
- 極端に再生時間の長い、または短いファイル

● 同一ファイル内に音声 / 映像以外の情報 (画像など) が同時に収録されている動画ファイルの再生はできません。

● 3チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データを含む映像ファイルは再生できません。

● ファイルはファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を入力してください。

● 対応していない動画形式のファイルに再生可能な拡張子を付けしないでください。雑音や故障の原因となります。

● 動画ファイルの作りかたによっては、動画ファイル自体の映像にノイズが含まれるものがあります。動画作成ソフトなどでフィルタリングすることでノイズを除去できる場合があります。

- 動画ファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- テレビ放送や、ビデオ、DVDなど、個人で作成したものではない映像、音声を個人で楽しむ以外の目的で権利者に無断で使用することは、著作権法上制限されています。著作権保護された動画ファイルの映像は再生できません。
- SDカード／USBメモリーのメディアの種類によりすべての動作を保証するものではありません。

## 仕様

## ナビゲーション (GPS) 部

GPSアンテナ : マイクロストリップ  
平面アンテナ  
受信周波数 : 1575.42MHz  
C/A コード  
感度 : -130dBm以下  
チャンネル数 : パラレル13チャンネル

## LCD モニター部

画面サイズ : 9型  
(表示区域) : (198.912mm×111.888mm)  
駆動方式 : TFT (薄膜トランジスタ)  
アクティブマトリクス駆動方式  
画面解像度 : HD  
画素数 : 2,764,800画素  
[水平1280×垂直720×  
3 (RGB)]

## 12セグ / 1セグチューナー部

受信チャンネル: UHF 13 ~ 52ch  
最大感度 : -80dBm以下

## LXU-242NBi

## CD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz  
SN比 : 80dB  
高調波ひずみ率: 0.05%

## LXU-242NBi

## DVD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz  
SN比 : 80dB  
高調波ひずみ率: 0.05%

## FMチューナー部

受信周波数 : 76.0MHz ~ 99.0MHz  
(ワイドFM対応)  
実用感度 : 8dB $\mu$ V

## AMチューナー部

受信周波数 : 522kHz ~ 1,629kHz  
実用感度 : 30dB $\mu$ V

## オーディオ部

定格出力 : 18W×4 (10%、4 $\Omega$ )  
瞬間最大出力 : 45W×4  
適合インピーダンス : 4 $\Omega$

## Bluetooth部

受信周波数 : 2402MHz ~ 2480MHz  
(1MHzステップ)  
受信感度 : -70dBm以下  
規格 : Ver.5.0  
対応プロファイル: HFP、A2DP、AVRCP、  
OBEX、PBAP、SPP

## 共通部

定格電圧 : 13.2V  
(10.0 ~ 16.0V 許容電圧範囲)  
接地方式 : マイナス接地  
定格消費電流 : 6.6A以下 (1W出力時)

# 設定一覧

## ナビ設定一覧

### ■ ナビ詳細設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
ルート	優先するルートタイプ	ルート計算時に、優先して計算させるルートタイプを設定する。 設定内容は、設定後のルート計算から反映されます。 → P.58 「ルート探索画面について」	スマート※/ 最速/ 無料道優先 または最速無料/ らくらく/ 省燃費/ ETC割引
	車種設定	車種を選択する。	LXU-242NBi 軽※/普通 LXM-242ZFNi 軽/普通※
	季節規制 考慮	季節によって規制の入るルートを考えてルート計算する。	する※/しない
	時間帯規制 考慮	時間帯によって規制の入るルートを考えてルート計算する。	する※/しない
	フェリー航路 考慮	フェリー航路を考慮してルート計算する。	する/しない※
	スマートIC 考慮	ルート計算時にスマートICを通るルートを探す。	する/しない※
	ETC料金計算	ETCが使用可能な場合に、ETC料金で高速道路の料金を計算する。	する/しない※
	VICS情報考慮	VICS情報を考慮してルート計算する。	する※/しない
案内	行程ガイド表示	ルート案内中に一般道の行程ガイドを表示する。→ P.34	する/しない※
	ハイウェイモード表示	有料道路・高速道路の走行中、行程ガイドを表示する。	する※/しない
	2画面AUDIO中の案内割込	2画面AUDIO表示中に交差点拡大図などを割り込み表示する。	する※/しない
	直線誘導線	自車位置から目的地への直線での誘導線を表示する。	する/しない※
	高速道路逆走防止案内	自車位置情報や地図情報から高速道路上での逆走およびバック走行を検知したとき、画像と音声で案内する。	する※/しない
	料金所の音声案内	ルート案内中、料金所に近づくと、音声で案内する。	する※/しない
	合流案内	高速道路の合流地点に近づくと、音声で案内する。	する/しない※
	ジャスト案内	案内地点の直前で音声案内する。	する※/しない
	ナビ音声案内	音声で案内する。	する※/しない

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
案内	internavi情報 音声案内	インターネットナビ情報を音声で案内する。	する <sup>*</sup> ／しない
	ETCレーン案内	ルート案内中、ETCレーンに接近したときに、ETCレーン画像を表示する。	する <sup>*</sup> ／しない
	踏切案内	前方に踏切があると、音声で案内する。	する <sup>*</sup> ／しない
	レーン警告案内	直進レーンが右折または左折レーンに変化する場合に音声で案内する。	する <sup>*</sup> ／しない
	ゾーン30案内	ゾーン30エリア進入時に音声案内とアイコンで案内する。	する <sup>*</sup> ／しない
地図	アイコンサイズ	地図上に表示する施設マークなどのアイコンサイズを選択する。	大／中 <sup>*</sup> ／小
	文字サイズ	地図上に表示する文字のサイズを選択する。	大／中 <sup>*</sup> ／小
	一方通行表示	一方通行を表示する。	する <sup>*</sup> ／しない
	走行軌跡表示	走行軌跡を表示する。 走行軌跡は最大10,000点(およそ1,000km)表示します。 10,000点以上になった場合は、古い走行軌跡から自動で削除されます。	する／しない <sup>*</sup>
	検索時の地図縮尺	目的地検索結果後の地図画面の縮尺を選択する。	広域／中域 <sup>*</sup> ／詳細
	地図色設定	地図色を選択する。	パターン1 <sup>*</sup> ／パターン2／パターン3
	昼夜色設定	地図の昼夜色を設定する。	昼色固定／夜色固定／時間連動／自動切替 <sup>*</sup>
	2画面表示	地図を2画面で表示する。→ P.37	地図／AUDIO／しない <sup>*</sup>
	地点情報表示	地図画面に表示する情報を選択する。	住所名 <sup>*</sup> ／道路名／しない
	通行実績情報マップ表示	地図上に通行実績情報を表示する。	する <sup>*</sup> ／しない
	自転車位置アイコン	地図上に表示する自転車位置アイコンを選択する。	—
	3D地図角度変更	3D地図の、地平面に対する描画角度を選択する。	—
	駐車場セレクト	Honda Total Careの駐車場セレクトを使用する際に、インターネットナビから取得する駐車場情報の表示順や表示件数の絞り込み条件を設定する。	—
	施設マーク表示	地図上に表示する施設マークを選択する。→ P.38	—
現在地修正	GPS測位状態の影響で位置が自動的に修正されない場合など、手動で現在の位置を修正する。→ P.39	—	

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
天気	地図上に状態を表示	地図上に天気情報を表示する。	する <sup>*</sup> ／しない
	情報の自動更新	天気情報を自動で更新する。	する <sup>*</sup> ／しない
	更新間隔	天気情報を更新する間隔を選択する。	30分 <sup>*</sup> ／60分
	天気・防災・渋滞 割込表示	天気、防災、渋滞に関する情報を割り込み表示する。	する <sup>*</sup> ／しない
	天気音声案内	天気情報を取得したときに、音声で案内する。	する <sup>*</sup> ／しない
データ	走行軌跡削除	走行軌跡を削除する。	—
	登録地点削除	登録した地点をすべて削除する。	—
	目的地履歴削除	目的地履歴をすべて削除する。	—
	自律学習データクリア	自律学習データを削除する。	—
	ユーザーデータ取り込み・書き出し	走行軌跡、登録地点、目的地履歴、ナビ設定などのユーザーデータを書き出したリ取り込んだりする。	—
	ナビシステム初期化	ナビの機能を工場出荷時の状態に戻す。	—

## ■ VICS設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
FM選局		交通情報を受信する放送局を選択する。 → P.159	—
VICS表示設定	渋滞線表示	渋滞を示す矢印を表示する。→ P.160	する／しない／点滅 <sup>*</sup>
	混雑線表示	混雑を示す矢印を表示する。→ P.160	する <sup>*</sup> ／しない／点滅
	順調線表示	順調を示す矢印を表示する。→ P.160	する／しない <sup>*</sup> ／点滅
	規制・事象表示	交通規制に関するVICS情報マークを表示する。→ P.160	する <sup>*</sup> ／しない
	駐車場情報表示	VICS駐車場マークを表示する。→ P.160	する／しない <sup>*</sup>

## ■ ETC2.0設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値
ETC2.0受信音	ETC2.0で情報を受信したときに音を鳴らす。	する <sup>*</sup> ／しない
ETC2.0図形情報割込	ETC2.0図形情報を受信したときに割り込み表示する。	する <sup>*</sup> ／しない
ETC2.0文字情報割込	ETC2.0文字情報を受信したときに割り込み表示する。	する／しない <sup>*</sup>
ETC2.0音声自動再生	ETC2.0で音声情報を受信したときに自動再生する。	する <sup>*</sup> ／しない
ETC2.0アップリンク	収集した情報を路側機へ自動的に送信する。	する <sup>*</sup> ／しない

## その他の設定一覧

## ■ 電話設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値
ワンタッチダイヤル編集	ワンタッチダイヤルの登録、編集、消去を行う。	—
着信音	電話着信音を設定する。	固定音／携帯電話音 <sup>※</sup>
電話帳/履歴同期	電話接続時、携帯電話の電話帳／発信着信履歴を自動で同期する。	する <sup>※</sup> ／しない
初期値にする	電話設定を初期値に戻す。	—

## ■ オーディオ設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	概要	設定値	
共通	音質調整	音質を調整する。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行う。	—
	カバーアート	操作画面に表示するアートワークの表示／非表示を切り替える。	する <sup>※</sup> ／しない
	リア席モニターサウンド自動切替 <sup>*1</sup>	リア席モニター接続時に音響パラメータを読み込み済みの場合、リア席モニター用の音質に自動で切り替えるかどうかを設定する。	ON <sup>※</sup> ／OFF
地デジ	画面調整	テレビ受信中の画面や色を調整する。	—
	地域設定	プリセットチャンネルに優先的に表示する地域を設定する。	—
	デバイスID情報表示	オリジナルRMPメーカー IDと局管理RMPメーカーIDを表示する。	—
DVD <sup>*1</sup>	自動再生	自動でDVDビデオのトップメニュー、または再生中のチャプターメニューが表示された場合に、自動再生するかどうかを設定する。	する <sup>※</sup> ／しない
	音声言語	DVDビデオを再生開始するときの音声言語を設定する。	日本語 <sup>※</sup> ／英語／フランス語／スペイン語／ドイツ語／イタリア語／オランダ語／中国語／韓国語／タイ語／アラビア語／ロシア語／その他
	字幕言語	DVDビデオを再生開始するときの字幕言語を設定する。	日本語 <sup>※</sup> ／英語／フランス語／スペイン語／ドイツ語／イタリア語／オランダ語／中国語／韓国語／タイ語／アラビア語／ロシア語／その他

※1 [LXU-242NBI] のみの機能です。

設定項目		概要	設定値
DVD※1	メニュー言語	DVDビデオを再生開始するときのメニュー言語を設定する。	日本語※／英語／フランス語／スペイン語／ドイツ語／イタリア語／オランダ語／中国語／韓国語／タイ語／アラビア語／ロシア語／その他
	アングルマーク表示	アングル切り替え可能なシーンを再生中にアングルマークを表示するかどうかを設定する。	する※／しない
	音声圧縮	Dolby Digital音声の再生中に、小さな音を聴きやすくする効果があるダイナミックレンジ圧縮を使用するかどうかを設定する。	する※／しない
	パスワード	パレンタルレベル設定変更、パレンタルエラーの解除時に求められるパスワードを設定する。	—
	視聴制限	DVD ディスク側に設定されているパレンタルレベルに対して再生可能なレベルを設定して視聴を制限する。	OFF※ / Level8 / Level7 / Level6 / Level5 / Level4 / Level3 / Level2 / Level1
	画面調整	DVD再生中の画面や色を調整する。	—
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。	ノーマル／フル※／ズーム
USB	画面調整	ビデオ再生中の画面や色を調整する。	—
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。	オリジナル／ノーマル※／フル／ズーム
SD※1	画面調整	ビデオ再生中の画面や色を調整する。	—
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。	オリジナル／ノーマル※／フル／ズーム
HDMI	画面調整	ビデオ再生中の画面や色を調整する。	—
	ワイド切替	画面の表示比率を選択する。	ノーマル／フル※／ズーム
Music Rack※1	CD挿入時に自動録音	自動録音モードにするかどうかを設定する。	する※／しない
	曲を消去する	録音済みの曲を消去する。	—
	録音時にアルバム情報をオンラインで自動取得	本機内蔵のデータベースからアルバム情報が得られない場合、録音開始時にオンライン経由で自動的に情報を取得するかどうかを設定する。	する※／しない
	CDDBのバージョン情報を表示する	音楽CDの演奏者や制作年度などの情報が格納されたデータベースのバージョンを表示する。	—
	アルバムリストの表示順序	アルバムリストの表示順序を設定する。	録音日※／名称

※1 LXU-242NBI のみの機能です。

## 設定一覧

設定項目		概要	設定値
Music Rack※1	アルバム情報を編集する	録音済みのアルバム情報を編集する。	—
	現在演奏中の曲情報を編集する	再生中のトラック情報を編集する。	—
	センターに接続して未取得タイトルを取得	手動でセンターに接続し、オンライン経由で情報を取得する。	—
CD-DA※1	CD挿入時に自動録音	自動録音モードにするかどうかを設定する。	する* / しない
	録音時にアルバム情報をオンラインで自動取得	本機内蔵のデータベースからアルバム情報が得られない場合、録音開始時にオンライン経由で自動的に情報を取得するかどうかを設定する。	する* / しない
	CDDBのバージョン情報を表示する	音楽CDの演奏者や制作年度などの情報が格納されたデータベースのバージョンを表示する。	—
初期値にする		オーディオ設定を初期値に戻す。	—

※1 **LXU-242NBi** のみの機能です。

## ■ カメラ設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目		概要	設定値
リアカメラ	リアカメラ次回表示ビュー設定	リアカメラ映像を表示するとき、どのビューで表示するかを設定する。	前回ビュー※/ ワイドビュー/ ノーマルビュー/ ダブルビュー
	後方死角サポート設定	隣接する車線の後方に車両がいることを検知してお知らせするかどうかを設定する。	する※/しない
	後退出庫サポート設定	後退で出庫するときに、車両後方の左右からの接近物を検知してお知らせするかどうかを設定する。	する※/しない
	後退出庫サポート警報頻度	後退出庫サポート警報の頻度を設定する。	高い※/中間/ 低い
	後方車両お知らせ設定	後方に他の車両がいることを検知してお知らせするかどうかを設定する。	する※/しない
	後方車両お知らせ開始速度	後方車両お知らせを開始する最低走行速度を設定する。	60km/h※/ 80km/h/ 100km/h/ 120km/h
	後方車両お知らせ検知範囲	後方車両を検知する範囲を設定する。	狭い/標準※/ 広い
	運転支援警報音設定	後方死角サポートと後退出庫サポートの音量を設定する。	大/中※/小/ 消 (表示のみ)
	運転支援お知らせ音声設定	後方車両お知らせの音量を設定する。	大/中※/小/ 消 (表示のみ)
	ダブルビュー合成映像表示	ダブルビューを表示するとき、過去映像を表示するかどうかを設定する。	する※/しない
	バーチャルビュー設定	バーチャルビューを表示するとき、どのビューで表示するかを設定する。	ダーク※/クール/ ブライト
	パーキングセンサー表示	車両周囲の障害物を検知したときの表示方法を設定する。	ノーマルビュー※/ 分割ビュー
	初期値にする	リアカメラ設定を初期値に戻す。	—
フロントカメラ	自動表示モード	車速が特定の速度以下のとき、または指定した地点に近づいたときに自動でフロントカメラの映像を表示するかどうかを設定する。	しない/速度連動/ 登録地点連動※
	インジケータ表示	フロントカメラの接続およびモード状態を示すインジケータを表示するかどうかを設定する。	する※/しない
	初期値にする	フロントカメラ設定を初期値に戻す。	—

設定項目		概要	設定値
マルチビューカメラ	目安ガイド線表示	目安ガイド線を表示するかどうかを設定する。	する <sup>*</sup> ／しない
	予測ガイド線表示	予測ガイド線を表示するかどうかを設定する。	する <sup>*</sup> ／しない
	後退から前進時のカメラ自動表示	セレクトレバーを <b>[R]</b> から <b>[R]</b> 以外に入れたときに、マルチビューカメラの映像を表示するかどうかを設定する。	する／しない <sup>*</sup>
	障害物検知時のカメラ自動表示	障害物を検知したとき、自動的にカメラ映像を表示するかどうかを設定する。	する <sup>*</sup> ／しない
	初期値にする	マルチビューカメラ設定を初期値に戻す。	—

## ■ システム設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目		概要	設定値
画面	画面調整	明るさ、コントラストを調整する。	—
操作音	ガイド音量変更	音声案内の音量を調整する。→ P.182	—
	操作音量	ボタンやタッチキーの操作音量を調整する。	なし／1／2 <sup>*</sup> ／3
時計設定	24時間表示	時計を12時間表示から24時間表示に切り替える。	する <sup>*</sup> ／しない
	日付表示	日付表示を切り替える。	YYYY/MM/DD <sup>*</sup> ／MM/DD/YYYY ／DD/MM/YYYY
	時計表示	画面上に時計を表示する。	する <sup>*</sup> ／しない
	映像画面での時計表示	映像画面での時計の表示位置を選択する。	右上／左上 <sup>*</sup> ／右下／左下／なし
セキュリティ	セキュリティ設定	本機の起動時にセキュリティコード入力を求めるよう設定する。	する <sup>*</sup> ／しない
	セキュリティインジケータ	セキュリティインジケータを点滅させる。	する <sup>*</sup> ／しない
ETC	カード挿入アイコン表示	ETCカードを挿入中に本機にアイコンを表示する。	する <sup>*</sup> ／しない
	音声案内	ETC利用料金などを音声案内する。	する <sup>*</sup> ／しない
	カード入れ忘れ警告	ETCカードを入れ忘れたときに音声とメッセージで警告する。	する <sup>*</sup> ／しない
	カード有効期限案内	ETCカードの有効期限案内をする。	する <sup>*</sup> ／しない
	表示割込み時間	ETC関連表示の割り込み時間を設定する。	しない／5秒 <sup>*</sup> ／10秒／15秒／30秒
	車載器音量設定	車載器の音量を設定する。	0／1／2 <sup>*</sup> ／3

設定項目		概要	設定値
パーキングセンサー	パーキングセンサー表示割り込み	パーキングセンサーシステムが障害物を検知したときにポップアップを表示する。	する <sup>*</sup> /しない
インターナビ	フローティングカー情報提供	走行データをフローティングカー情報として提供する。	する <sup>*</sup> /しない
	給油通知	給油時期をお知らせする。	する <sup>*</sup> /しない
その他	詳細情報	ライセンス情報画面を表示する。	—
	初期化設定	工場出荷時の設定に戻す。	—
初期値にする		システム設定を初期値に戻す。	—

## ■ その他設定

設定項目		概要	設定値
オプションボタン		オプションボタンに割り当てるキーを設定する。→ P.180	—
起動画面変更		SDカード <sup>*1</sup> / USBメモリー <sup>*2</sup> に記録されている画像ファイルを使って起動画面を変更する。	—
ステアリングリモコンカスタマイズ		オーディオリモートコントロールスイッチの機能を変更する。	—
ユーザーセットアップ		本機の初期設定をする。	—
販売店ダイアグ		販売店用の設定です。	—

※1 **LXU-242NBI** のみの機能です。

※2 **LXM-242ZFNi** のみの機能です。

## 別売品について

本書に掲載している別売品の一覧です。販売店でお買い求めの際に、参考してください。

- ETC2.0車載器 (ナビ連動タイプ)
- ドライブレコーダー (ナビ連動タイプ)
- USB接続ジャック
- USB接続コード
- HDMI接続ジャック
- HDMI接続コード
- リアカメラシステム
- フロントカメラシステム
- リアカメラdeあんしんプラス4

**LXU-242NBi**

- リア席モニター

※ 各別売品は車両標準装備の場合があります。車両によって詳細仕様が異なる場合があります。

## 商標について

- “ゼンリン” および “ZENRIN” は (株) ゼンリンの登録商標です。
- 「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。
- © ジオ技術研究所
- マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

**MAPCODE®**

- Microsoft、Windows Media は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Gracenote®、Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および “Powered by Gracenote” ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenote, Inc.の登録商標または商標です。 
- ETCおよびETC2.0は、一般財団法人ITSサービス高度化機構 (ITS-TEA) の登録商標です。
- VICS、VICS WIDEは、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。 
- 「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIEDTMロゴはWi-Fi Alliance®の認定マークです。 
- Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、本田技研工業株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のもです。

**Bluetooth®**

- Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple products identified in the badge, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Use of the Apple CarPlay logo means that a vehicle user interface meets Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance. iPad, iPhone, iPod, iPod touch, Lightning, iTunes, and Siri are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Apple CarPlay is a trademark of Apple Inc. App Store is a service mark of Apple Inc.



- iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Google、Android、Android Auto、Google Play は、Google LLCの商標または登録商標です。
- 本システムのソフトウェアの一部は©2013 The FreeType Project (www.freetype.org) の著作権を取得しています。すべての権利はその所有者に帰属します。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby AudioおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの商標です。

 **Dolby Audio**

-  はDVDフォーマットロゴライセンシング (株)の商標です。
- SD,SDHC,SDXC,miniSD and microSD Logos are trademarks of SD-3C,LLC. 
- HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interfaceという用語、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国その他の国々における商標または登録商標です。 
- NaviConは株式会社デンソーの登録商標です。
- Hi-Res Audioロゴは、日本オーディオ協会の登録商標、または商標です。 

**Gracenote® Music Recognition Service<sup>SM</sup>について**

Gracenote,Inc.提供のCDおよび音楽関連データ: copyright© 2000 to present Gracenote. Gracenote Software,copyright© 2000 to present Gracenote.

本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。

適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。

Gracenote、CDDB、MusicID、Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および“Powered by Gracenote”ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenoteの登録商標または商標です。

※本機のデータベースは、2023年1月時点のものです。

**gracenote**  
a nielsen company

## 保証書とアフターサービス

### ■ 保証書

この製品には、保証書もしくは購入証明書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、再発行いたしませんので、ご注意ください。

### ■ 保証期間

保証書に記載の期間をご確認ください。

### ■ 万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生したと判断できた場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。ただし、脱着に伴う工賃は、お客様のご負担となります。お買い求めの販売店にご相談ください。

### ■ 保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

### ■ 補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

## 用語集

### AAC（エーエーシー）

Advanced Audio Codingの略称で、音声圧縮方式の1つ。MP3よりも約1.4倍圧縮効率が高く、同等の音質で再生できます。

### AVI（エーブイアイ）

Audio Video Interleaveの略称で、Windows標準の動画コンテナフォーマット。

### Bluetooth（ブルートゥース）

携帯情報機器向けの短距離無線通信技術。Bluetoothに対応した機器どうしであれば、無線で通信を行えます。

### Bluetoothオーディオ

Bluetoothに対応しているオーディオ機器、および機器内の音声ファイルを再生する機能。

### FM多重放送

広範囲の道路交通情報を、文字・図形・アイコンでお知らせするサービス。

### FLAC（フラック）

Free Lossless Audio Codecの略称で、フリーソフトウェアとして開発配布されている音声ファイルフォーマット。可逆圧縮のため、圧縮前の元の状態に復元することができ、ハイレゾ音源のフォーマットとしてもよく利用されます。

### GPS（ジーピーエス）

Global Positioning Systemの略称で、人工衛星を利用して現在の位置を割り出すシステム。

### Gracenoteデータベース

#### （グレースノートデータベース）

Gracenote社が提供する、CD情報データベース。再生した音楽CDを認識して、曲名やアーティスト名を表示できます。

### HDMI（エイチディーエムアイ）

High-Definition Multimedia Interfaceの略称で、映像や音声をまとめて送信できる通信規格。主にAV家電向きで、著作権保護機能にも対応しています。接続確認テストに合格した商品のみ「HDMI規格準拠」を名乗ることができます。

### Honda Total Care

本システムオーナーの方にご加入いただく会員制度です。Honda独自のテレマティクスサービス、有償の地図更新、パソコンおよびスマートフォンの「Honda Total Care」（会員サイト、スマートフォンアプリ）など、さまざまなドライブサポートをご提供します。

## Honda Total Care 会員サイト

Honda Total Careが提供するパソコン・スマートフォン向けのサービスで、自宅のパソコンからルート計算したり、車のメンテナンス状況を管理したりすることができます。

→ P.151

## MP3 (エムピースリー)

MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮方式の1つ。元の音楽データを約1/10のサイズに圧縮できます。

## MP4 (エムピーフォー)

MPEG-4で規定されているコンテナフォーマット。MPEG-4はMPEGの中で主にモバイル機器によるネットワークでの動画利用に主眼を置いて規定された規格です。

## MPEG4 (エムペグフォー)

Moving Picture Experts Group phase 4の略称で、映像圧縮技術に関する標準フォーマット。

## NaviCon (ナビコン)

株式会社デンソーが運営・提供する、スマートフォン/タブレット向けのアプリケーションおよびサービスで、スマートフォンで探した目的地点をカーナビへ転送したり、地図上で友達と現在地を共有できます。

## SA/PA (エスエーピーエー)

サービスエリア/パーキングエリアの略称。

## USBメモリー

USBコネクタに接続して使用する記憶装置。本機と接続することで、USBメモリーに保存した音声ファイルや動画ファイルを再生できます。

## VICS (ビックス)、VICSアイコン、VICS情報

日本道路交通情報センターが提供する道路情報サービス。地図上のアイコン表示や、文字・図形で情報を提供します。

## WAV (ウェーブ/ワブ)

RIFF waveform Audio Formatの略称で、マイクロソフトとIBMにより開発された音声データ記述のためのフォーマット。圧縮率が低いので音質の劣化はありませんが、ファイルサイズが大きいという特徴があります。

## WMA (ダブルリュエムエー)

Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト独自の音声圧縮フォーマット。

## インターナビルート

インターナビ情報センターが、蓄積したノウハウとさまざまな情報からお客様のニーズに応じたルートを計算します。本システムでは、インターナビ情報センターが計算したルートを受信し、利用することができます。

→ P.142

## オーディオ・ビジュアル機能

ラジオ、地上デジタル放送など、音源や映像源(AVソース)を視聴する機能。

## オートリルート

より適したルートが見つかった場合やルートから外れた場合に、自動的に新しいルートに切り替えて案内する機能。

## 拡大図

交差点や高速道路出入口などに近づくと表示される、道路の拡大イラスト。

## 経由地

目的地までのルートで経由する地点。設定後、位置や順序を変更できます。

## 現在地

現在、自車のある位置を含めた周辺地図。

## 細街路

道幅5m以内の細い道路。

## 市街地図

50m以下のスケールで表示される、施設や道路をより詳細に示した地図。場所によっては、表示されない場合があります。

## 自車位置

現在、自車がある位置。現在地よりも範囲が狭い場合を表します。

## スマートIC

ETC専用のインターチェンジのことです。

## 走行軌跡

車の走行跡をマークで表示したものです。

## 探索条件

ルート探索時に優先する条件のこと。

## 地図表示モード

地図の表示方法のこと。地図表示変更メニューから、さまざまな表示方法を選択できます。

## 駐車場セレクト

インターナビ交通情報の駐車場情報を、あらかじめ設定した条件で表示させる機能です。表示順位を決めたり、表示する駐車場を絞り込んだりすることができます。→ P.147

### 登録地点

本機に登録した地点。一度検索した地点を登録地点として登録することで、次回からすぐに行き先として設定できます。

### ハンズフリー

送受話器を手を持たずに、電話ができる機能。

### プリセットチャンネル

現在走行しているエリアで受信できる放送局を登録するチャンネル。好みの放送局をすばやく選局できます。

### ペアリング

お手持ちのBluetooth対応機器と本機とを接続するために行う認証手続き。

### 保存ルート

設定したルートを本機に保存したもの。ルートを保存しておく、途中停車するなどしてルートが消去されても、保存ルート一覧から呼び出して、すばやくルートを再設定できます。

### マップコード

日本全国の地図を細かく分割して番号を付けたもの。ピンポイントで位置情報を取得できるので、ナビゲーションの検索に利用されています。

### 目的地

ルートを設定するとき、最終的な到着地となる地点。

### ランドマーク

地図画面上に表示される建物やお店などをわかりやすくアイコン化したマーク。

### リアカメラdeあんしんプラス4

車線変更するときや駐車場をバックで出るときなど、リアワイドカメラの映像から危険を検知し、危険回避をサポートするシステムです。

### ルート

自転車から目的地までの経路。目的地を設定し、ガイドを開始することを「ルートを設定する」と表現します。ルート上に経由地を設定したり、探索条件を変更してルートの再探索などが行えます。

### 割り込み表示

通常の案内画面に割り込まれる、交差点や高速道路入口の拡大イラストや、VICS情報の表示。

# Memo

---

## 索引

<b>あ</b>	<b>き</b>	ショートカットメニュー…… 36
アイコンサイズ…………… 222	規制・事象表示…………… 160	初期化設定…………… 187
明るさ…………… 185	季節規制 考慮 …… 158	自学習データクリア…… 159
アルバム情報の更新…………… 119		新規ルート設定…………… 61
アルバム情報の編集…………… 118		
<b>い</b>	<b>け</b>	<b>す</b>
一方通行表示…………… 222	携帯電話	スマートIC 考慮 …… 158
インターナビルート…………… 142	Bluetooth接続…………… 131	
<b>う</b>	経由地	<b>せ</b>
ウェザー…………… 150	追加する…………… 62	セキュリティインジケータ
	編集する…………… 62	…………… 182
	経由地にする…………… 46	セキュリティ設定…………… 182
	言語コード…………… 89	選局
	現在地修正…………… 39	TV …… 91
	検索時の地図縮尺…………… 222	ラジオ…………… 95
<b>え</b>	<b>こ</b>	<b>そ</b>
エラーメッセージ…………… 199	更新間隔…………… 223	走行軌跡削除…………… 159
<b>お</b>	後退出庫サポート…………… 176	走行軌跡表示…………… 222
オーディオ設定…………… 122	後退駐車サポート…………… 174	操作音…………… 181
オーディオ/ビジュアル	交通情報…………… 95, 146	操作音量…………… 181
オーディオリモート	行程ガイド…………… 34	測位情報…………… 163
コントロールスイッチ …… 183	後方死角サポート…………… 175	
音質調整…………… 126	後方車両お知らせ機能…………… 176	
オーディオメニュー	ここを登録…………… 66	
DVD-VR …… 88	混雑線表示…………… 160	
DVDビデオ …… 87	コントラスト…………… 185	
TV …… 92		
オーディオリモート	<b>し</b>	<b>た</b>
コントロールスイッチ …… 183	ジェスチャー操作…………… 21	タイトルリスト再生
お知らせメッセージ…………… 156	時間帯規制 考慮 …… 158	CD …… 85
オプションボタン…………… 180	システム設定…………… 185	音楽データディスク…………… 85
音楽データディスク…………… 83	施設マーク…………… 38	立ち寄り履歴100…………… 149
音質調整…………… 126	自宅登録…………… 66	ダブルビュー合成映像表示
オンライン検索…………… 51	自宅へ…………… 50	…………… 174
音量調整…………… 181	車内Wi-Fi…………… 151	
<b>か</b>	ジャンル…………… 53	<b>ち</b>
楽曲検索	住所…………… 52	地図画面…………… 31
iPod …… 98	渋滞線表示…………… 160	2画面…………… 34
Music Rack …… 118	周辺検索…………… 53	気象情報…………… 150
画面調整…………… 185	順調線表示…………… 160	行程ガイド…………… 34
かんたん駐車ガイド…………… 174	仕様…………… 220	施設マーク…………… 38
	詳細情報…………… 187	縮尺…………… 31
	情報 (ナビゲーション) …… 163	地図の向き…………… 37
	情報の自動更新…………… 223	地図から探す…………… 50
		地図更新…………… 153
		地図上に状態を表示…………… 223
		地図色設定…………… 39
		地図 (設定) …… 222

着信音	137
駐車場情報表示	160
駐車場セレクト	
設定する	222
目的地を設定する	147

## つ

通過道路	63
------	----

## て

データ (初期化)	189
デモ走行	64
テレビ	90
天気音声案内	223
天気 (設定)	223
天気・防災・渋滞 割込表示	223
電話設定	137
電話帳	
電話帳/履歴同期	138
電話をかける	136
電話番号 (目的地検索)	53

## と

登録地点	
登録する	66
編集する	67
マークを付ける	67
目的地を設定する	52
登録地点削除	68, 159
ドライブレコーダー	164
トラック情報の編集	118
取扱説明書	179

## な

ナビシステム初期化	159
-----------	-----

## は

パーキングセンサー連携	177
バージョン情報	
(ナビゲーション)	163
バーチャルビュー	175
発信着信履歴	135
番号入力発信	136

ハンズフリーテレホン	
電話を受ける	134
電話をかける	135
電話を消去する	133
ワンタッチダイヤル	137

## ひ

ビデオファイル	105, 111
---------	----------

## ふ

フェリー航路 考慮	158
フロントカメラシステム	169

## へ

ペアリング	131
-------	-----

## ほ

防災情報	147
保存ルート一覧	61

## ま

マップコード	54
マルチビューカメラシステム	172

## め

名称	52
メッセージセンター	145

## も

目的地	50, 51
目的地にする	59
目的地履歴	52
目的地履歴削除	159
文字サイズ	39

## ゆ

優先するルートタイプ	158
郵便番号	53

## ら

ラジオ	94
-----	----

## り

リアカメラシステム	170
リア席モニター	178
リダイヤル	135

## る

ルート消去	61
ルート条件変更	60
ルート情報	61
ルート (設定)	158
ルート全体	61
ルート編集	60
ルート保存	60
ルート (メニュー)	59

## ろ

録音する	115
録音の設定	114

## わ

ワンタッチダイヤル	
電話をかける	135
登録する	137

## A

Android Auto	24
Apple CarPlay	22
AREA PRESET	
TV	92
ラジオ	95

## B

Bluetoothオーディオ	99
Bluetooth機器リスト	132
Bluetooth (設定)	133

## C

CD	83
----	----

## D

DVD	86
-----	----

## E

ETC料金計算	158
---------	-----

## F

FM選局 (交通情報) …… 95

## G

Googleアシスタント …… 25

## H

HDMI …… 120

HOME …… 16

Honda Total Care …… 144

Honda Total Care  
サービス更新 …… 153

## I

internavi図形情報 …… 163

iPod …… 96

接続 …… 82

## M

Music Rack …… 114

Myコース …… 144

Myスポット …… 52, 148

## N

NaviCon …… 54

NaviCon友達マップ …… 55

## R

RANDOM

CD …… 84

Music Rack …… 117

SDカード …… 104, 107

USBメモリー …… 110, 113

音楽データディスク …… 84

REPEAT

CD …… 84

DVD-VR …… 87

DVDビデオ …… 87

Music Rack …… 117

SDカード …… 104, 107

USBメモリー …… 110, 113

音楽データディスク …… 84

## S

SCAN

CD …… 84

SDカード …… 104, 107

USBメモリー …… 110, 113

音楽データディスク …… 84

テレビ …… 91

SDカード …… 102, 105

接続 …… 81

SEEK

テレビ …… 91

ラジオ …… 95

Siri …… 23

## T

TRACK

Bluetoothオーディオ …… 100

CD …… 83

SDカード …… 103, 106

USBメモリー …… 109, 112

音楽データディスク …… 83

## U

USBメモリー …… 108, 111

接続 …… 82

## V

VICS …… 70

VICS記号 …… 73

VICS設定 …… 159

VICS表示設定 …… 160

## 数字

2画面地図 …… 37

2画面表示 …… 222

# Memo

---

# Memo

---



## ■ 「用品使い方サポート」

お困りの症状への対処方法をウェブサイトでご案内しています。  
お問い合わせ前にご確認ください。

用品使い方サポート

検索



<https://www.honda.co.jp/manual-access/support/navi/>

- 商品についてのお問い合わせは、お買い求めのHonda販売店または株式会社ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

### 株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」

全国共通フリーダイヤル ☎ 0120-663521

(受付時間:9時~12時、13時~17時/

但し、土日・祝日・弊社指定休日は除く)

- Honda Total Careおよびリンクアップフリー、緊急サポートについてのお問い合わせは、Honda Total Careコールセンターまでお願いします。

### 本田技研工業株式会社

#### 「Honda Total Careコールセンター(会員専用)」

全国共通フリーダイヤル ☎ 0120-21-5656

(受付時間:9時~12時、13時~17時/ゴールデンウィーク・夏期・年末年始休業を除く)

販売元 株式会社 ホンダアクセス  
〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番地4号

製造元 フォルシアクラリオン・エレクトロニクス株式会社  
〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2



2023/10 Printed in Japan

PART NO.08A40-PR3-V402-8A  
MGU000300